

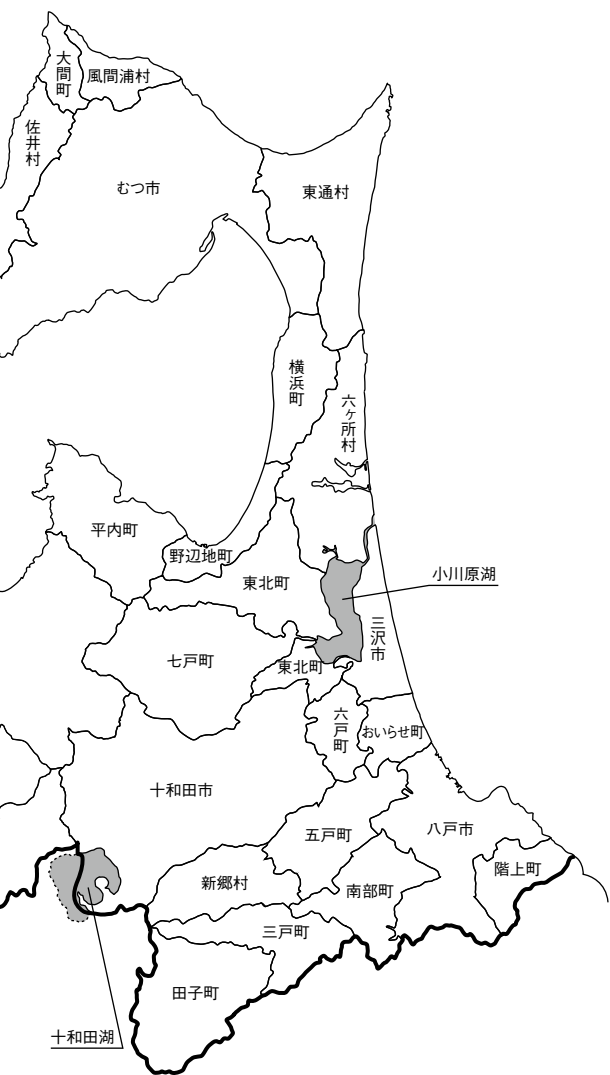
青森県  
市町村ハンドブック

平成27年7月

青森県総務部市町村課 編集  
(公財)青森県市町村振興協会 発行

# 青森県行政地図





# 目 次

## 1. 市町村別概要

青 森 市……………	4	板 柳 町……………	84
弘 前 市……………	8	鶴 田 町……………	88
八 戸 市……………	12	中 泊 町……………	92
黒 石 市……………	16	野 辺 地 町……………	96
五 所 川 原 市……………	20	七 戸 町……………	100
十 和 田 市……………	24	六 戸 町……………	104
三 沢 市……………	28	横 浜 町……………	108
む つ 市……………	32	東 北 町……………	112
つ が る 市……………	36	六 ケ 所 村……………	116
平 川 市……………	40	お い ら せ 町……………	120
平 内 町……………	44	大 間 町……………	124
今 別 町……………	48	東 通 村……………	128
蓬 田 村……………	52	風 間 浦 村……………	132
外 ケ 浜 町……………	56	佐 井 村……………	136
鱒 ケ 沢 町……………	60	三 戸 町……………	140
深 浦 町……………	64	五 戸 町……………	144
西 目 屋 村……………	68	田 子 町……………	148
藤 崎 町……………	72	南 部 町……………	152
大 鰐 町……………	76	階 上 町……………	156
田 舎 館 村……………	80	新 郷 村……………	160

合併市町村の数値については、合併前の市町村の数値を合算しています。

## 2. 関係資料集

(1) 対象地域の状況 .....	167
(2) 市町村いろいろベスト5 .....	175
(3) 市町村長及び議員の任期満了日と議員定数の状況 .....	176
(4) 平成25年度健全化判断比率の状況 .....	178
(5) 健全化法に基づく資金不足比率の状況（資金不足のある公営企業）（25年度）	179
(6) 平成26年度地方公営企業数調 .....	180
(7) 平成27年度市町村別税率一覧表 .....	182
(8) 市町村関係団体（抜粋）連絡先一覧 .....	185

※表紙裏..... 青森県行政地図

## 凡 例

### 市町村別概要

- ① 現議員数欄の上段（ ）は女性議員の数で内書
- ② 条例定数欄の上段〔 〕は、次回一般選挙から施行の条例議員定数
- ③ 地域指定欄の記号は以下のとおり
  - ⑥ 過疎地域
  - ⑦ 辺地を有する市町村
  - ⑧ 振興山村区域
  - ⑨ 農村地域工業等導入促進地区
  - ⑩ 都市計画区域
  - ⑪ 特別豪雪地帯
  - ⑫ 半島振興対策実施地域
- ④ 主要財政指針、健全化判断比率欄の単位について、比率は%、金額は百万円

# 1. 市町村別概要



# あおもり 青森市

市町村電算コード 022012

【キャッチフレーズ】水と緑と人が共生し 地域の絆で築く 市民主体の元氣都市・あもり

H P ア ド レ ス http://www.city.aomori.aomori.jp/

	所在地 〒030-8555 青森市中央1-22-5 電話 (017) 734-1111 Fax (017) 734-6865	木 あもりとどまつ	花 はまなすの花	鳥 ふくろう	
	首長 しかない ひろし 鹿内 博 (67歳) 第2期 任期29. 4. 23	姊妹都市提携 ミズノ森市（韓 国） 門羅市（北 韓） シキリス市（ラトビア） 延徳市（北 韓） メカオラ市（ラトビア） 高松市（日 本） 天津市（中 華 人 民 共 和 国） 新嘉坡（新 加 坡） 新嘉坡（新 加 坡）			
副市長 加賀谷 久輝 佐々木 淳一	議長 大矢 保	沿革 （旧青森市） 昭31. 4. 1 市制施行 昭34. 6. 1 編入 涌川町 昭35. 4. 1 編入 内内村 昭59. 5. 3 編入 大野村 昭30. 1. 1 編入 高内村 横内村 東浜村 高田村 昭30. 1. 15 編入 高内村 荒川村 原別村 昭50. 3. 1 編入 新城市 内内村 昭31. 9. 1 編入 赤井村 昭57. 10. 1 編入 （旧黒川町） 昭29. 12. 15 合併 黒川町 大杉村 野沢村 女鹿沢村 五郷村 昭31. 9. 30 編入 七郷村大字石川 平17. 4. 1 合併 青森市 浪岡町 平18. 10. 1 中核市移行			
	議員 現議員数 (6) 35	条例定数 [ ] 35	任期 平成 30. 11. 25	地域指定 ②(振)④(農)⑤(畜)⑦(特)	
	議員	議員	議員	議員	
	議員	議員	議員	議員	

(平成27年7月1日現在)

## 【人口】

(人、世帯)

区 分	人口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	318, 732	118, 543
17. 10. 1 (国調)	311, 508	118, 451
22. 10. 1 (国調)	299, 520	119, 413
27. 3. 末 (住基)	293, 859	136, 173

## 【産業構造】 (22.10国調)

(人、%)

区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	4, 382	3. 4
第2次産業	19, 341	15. 2
第3次産業	103, 571	81. 4
計 (分類不能分含む)	132, 375	

構成比は母分から分類不能分を除いて算出

## 【人口動態】 (22.10国調)

人口密度	363. 3 人/km
人口伸率	△ 3. 8 %
0～14歳人口割合	12. 6 %
65歳以上人口割合	23. 7 %

## 【行政区画面積】 (26.10.1現在)

面積	824. 61 km
----	------------

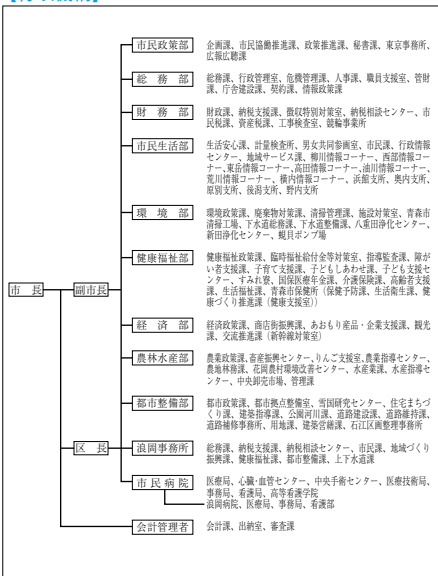
## 【職員数】 (26.4.1現在) (人)

普通会計計	1, 441
一般行政部門	1, 170
特別行政部門	271
公営企業等会計計	1, 099
合 計	2, 540

## 【一般行政職平均給料月額等】 (26.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百円)	3, 148
平均年齢(歳)	41. 0
平均経験年数(年)	18. 9

## 【行政機構】



### 【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	27年度 当 初	構成比	25年度 決 算	構成比
歳 入 計	119,175	100.0	135,120	100.0
地 方 税	33,731	28.3	35,812	26.5
地 方 交 付 税	28,115	23.6	28,512	21.1
国・県支出金	31,839	26.7	36,390	26.9
地方債(臨財債除く)	4,741	4.0	8,900	6.6
臨時財政対策債	4,675	3.9	5,524	4.1
繰 入 金	3,078	2.6	7,165	5.3
そ の 他	12,996	10.9	12,817	9.5
歳 出 計	119,175	100.0	132,961	100.0
義 務 的 経 費 計	68,840	57.8	70,068	52.7
人 件 費	12,565	10.5	12,352	9.3
扶 助 費	39,006	32.7	36,802	27.7
公 債 費	17,269	14.5	20,914	15.7
投 資 的 経 費 計	9,234	7.7	19,990	15.0
普 通 建 設 事 業 費	9,234	7.7	19,600	14.7
そ の 他 経 費 計	41,101	34.5	42,903	32.3
物 件 費	14,065	11.8	12,289	9.2
補 助 費 等	10,663	8.9	10,973	8.3
繰 出 金	12,221	10.3	12,068	9.1
そ の 他	4,152	3.5	7,573	5.7

### 【財政指数】

(25年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	69,664
財政力指数	0.532
経常収支比率	90.0
基金現在高	18,161
財政調整基金	6,159
減債基金	3,509
対標準財政規模 <sup>※</sup>	13.9%
その他特定目的基金	8,492
地方債現在高(臨財債含む)	167,042
地方債現在高(臨財債除く)	125,645

※対標準 =  $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$   
財政規模

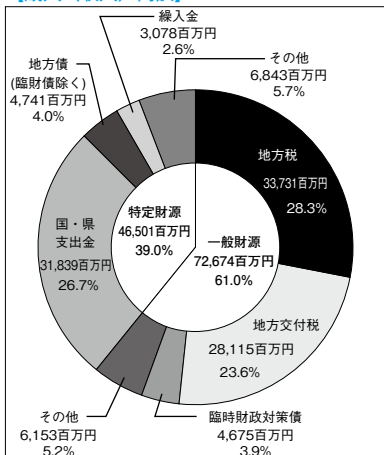
### 【健全化判断比率】

(25年度決算)(%)

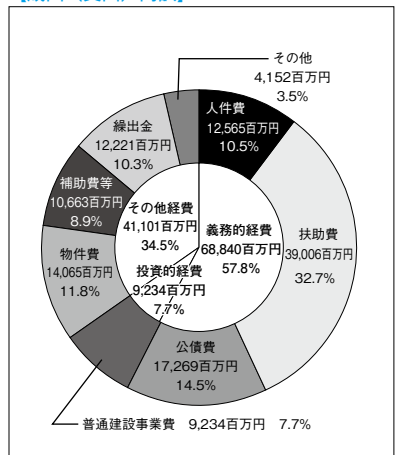
実質赤字比率	- (11.25)
連結実質赤字比率	- (16.25)
実質公債費比率	13.6 (25.0)
将来負担比率	127.6 (350.0)

( ) 内は早期健全化基準

### 【歳入(収入)内訳】 (27年度当初予算)



### 【歳出(支出)内訳】 (27年度当初予算)





【財政比較分析表】 (25年度普通会計決算)

項 目	青森市	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.53	0.76	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	90.0	89.9	89.4
公債費負担の状況（実質公債費比率）	13.6	8.1	13.8
将来負担の状況（将来負担比率）	127.3	54.4	101.0
給与水準（ラスパイレス指数）	98.8	99.9	95.6
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	4.83	6.17	6.71
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	92,383	101,307	115,624

【税収の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	35,812	11,899	3,871	15,770	5,179	7,963	2,912	16,054	3,988
(構成比)	(100.0)	(33.2)	(10.8)	(44.0)	(14.5)	(22.3)	(8.1)	(44.9)	(11.1)
徴収率	92.1	92.6	98.5	94.0	88.9	88.9	88.9	88.9	98.2

【公営企業会計の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
病院事業会計	11,389	11,748	△ 358	983	—
水道事業会計	5,988	5,418	570	8	—
自動車運送事業会計	2,384	2,568	△ 184	335	13.0
会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
中央卸売市場特別会計	793	769	24	223	—
下水道事業特別会計	10,778	10,698	80	1,660	—
農業集落排水事業特別会計	345	341	4	185	—
宅地造成事業特別会計	88	88	0	15	—

【公共施設整備状況】

(%, m<sup>2</sup>)

道 路 改 良 率	36.6
道 路 舗 装 率	66.3
都市公園等（人口1人当たり面積）	14.7
上 水 道 等 普 及 率	99.6
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	84.2

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保育所	0	文 化	体 育 館	5
	幼稚園	31		プ ール	6
	小学校	45		陸上競技場	1
	中学校	22		野 球 場	2
文 化	市民会館等	4	医 療	病院	22
	公民館	42		(病床数)	(4,747)
	図書館	1		診 療 所	376

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

### 【平成27年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
まちづくり構想推進事業	地域における多様な主体が連携・協働するまちづくりを推進するため、まちづくり協議会の設立・運営や特色あるまちづくりを支援する。	7
青森市移住・定住応援事業	地域おこし協力隊員の本市への移住と、地域の魅力向上に向けた取組みの展開により市外からの更なる移住・定住促進の相乗効果を図る。	13
地域ぐるみの健康づくり支援事業	平均寿命の改善と健康アップを図るため、官民一体となった市民ぐるみの健康づくり運動を推進する。	10
青森市観光振興対策事業	北海道新幹線開業効果を最大限獲得するため、首都圏等での誘客キャンペーンなど観光プロモーションを重点的に展開する。	24
新・省エネルギー導入推進事業	本市の特性に応じた再生可能エネルギーの実用化及び普及に向け、検証が必要な研究分野に係る経費について支援する。	10

### 【平成27年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
まちづくり政策形成市民懇談会	一般市民や学生から参加者を募り、参加者全員が情報共有した上で、今後のまちづくりについて、市長と直接、懇談を行う。	471
青森ねぶた派遣事業	青森ねぶたを活用した交流を通して、東日本大震災以降落ち込んだ観光客の回復や、東北の元気の発信、北海道新幹線延伸に伴う観光誘客促進を図る。	16,556
がんばる企業応援事業	産学官金・事業者間の交流・ネットワーク等を構築し、企業が新商品開発や販売方法等を構築しやすい環境を作り、地域産業の活性化を図る。	85,348
まちなかフィールドスタディ支援事業	中心市街地のにぎわいの創出及び活性化に資する学生団体等の活動に係る経費について支援する。	4,000
あおりり産品販売促進事業	生産から販売までの多様な主体で構成するあおりり産品販売促進協議会を中心とし、官民一体であおりり産品の販売促進を総合的に推進する。	27,751

### 【祭・行事】

<p>青森春まつり（4月下旬～5月上旬）、AOMORI春フェスティバル（5月4日・5日）、八甲田牧場まつり（7月下旬）、青森ねぶた祭（8月2日～7日）、め～ど～in ワ・ラッセ（8月2～7日）、浪岡北畠まつり（8月14～17日）、雲谷高原夏祭り（8月13日～16日）、あおりり秋の大収穫祭（9～11月）、あおりり秋まつり（9月12日～11月1日）、雲谷高原コスモスまつり（9月20～23日）、青森市産りんご大市（11月23日）、あおりり雪灯りまつり（1月下旬）、青森冬まつり（2月上旬）</p>
---

### 【主な施設】


<p>ねぶたの家ワ・ラッセ、青森市浪岡交流センターあびねす、モヤヒルズ、中世の館、八甲田山雪中行軍遭難資料館、道の駅（「ゆ～さ浅虫」「アップルヒル」）、縄文の学び舎・小牧野館、あおりり北のまほろば歴史館、森林博物館、健康の森花岡プラザ</p>
---

### 【名所・旧跡・著名人】

名 所	八甲田連峰、酸ヶ湯温泉、浅虫温泉
旧 跡	三内丸山遺跡、小牧野遺跡、浪岡城跡、高屋敷館遺跡
著 名 人	棟方志功（版画家）、淡谷のり子（歌手）、石館守三（薬学）、三浦雄一郎（プロスキーヤー）、鳴戸俊英（元横綱「隆の里」）

### 【名産・特産品】

農 林 水 産 物	ホタテ（旬：6月～8月）、あおりりカシス（旬：7月）、なみおかバサラコーン（旬：8月）、りんご（旬：9月～11月）、ナマコ（旬：11月～1月）、八甲田牛
伝 統 工 芸 品	津軽塗、ガラス工芸品、こぎん菱刺し、あおりり藍
そ の 他	海産物加工品、銘酒（田酒・喜久泉）、浅虫温泉水

	所在地 〒036-8551 弘前市大字上白銀町1-1 電話 (0172) 35-1111 F a x (0172) 35-7956		木 りんご	花 さくら	鳥 ー
	首 長 か さい のりゆき 葛西 憲之 (68歳) 第2期 任期30. 4. 15		沿革 (旧弘前市) 明治22年4月 市制施行 昭和30年3月 編入 清水村 和徳村 豊田村 堀越村 千手村 東日屋村 昭和32年9月 (旧岩木町) 編入 石川町 昭和39年3月 合併 岩木村大浦村駒越村 昭和36年2月 町制施行 (旧相馬村) 合併 弘前市、岩木町、相馬村 明治22年7月 村制施行 平成18年2月 合併 弘前市、岩木町、相馬村		
副市長	蛭名 正樹	議 長	下山 文雄		
議 員	現議員数 (2) 28	条例定数 [ ] 28	任 期 平成 31. 4. 30		
地域指定 <input checked="" type="checkbox"/> 漁 <input checked="" type="checkbox"/> 振 <input checked="" type="checkbox"/> 農 <input checked="" type="checkbox"/> 畜 <input checked="" type="checkbox"/> 特					

(平成27年7月1日現在)

## 【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	193, 217	68, 296
17. 10. 1 (国調)	189, 043	69, 251
22. 10. 1 (国調)	183, 473	70, 142
27. 3. 末 (住基)	177, 312	78, 790

## 【産業構造】(22.10国調)

(人、%)

区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	12, 670	15. 5
第2次産業	13, 609	16. 7
第3次産業	55, 357	67. 8
計 (分類不能分含む)	86, 330	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

## 【人口動態】(22.10国調)

人口密度	350.1人/km <sup>2</sup>
人口伸率	△2.9%
0～14歳人口割合	12.0%
65歳以上人口割合	25.6%

## 【行政機構】

市長	副市長	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営戦略部—政策推進課(ヒロロスキエ活性化室)、人材育成課、法務契約課、広聴広報課、防災安全課 ひろさき未来戦略研究センター</li> <li>財 務 部—財務政策課、財産管理課、情報システム課、市民税課、資産税課、取納課</li> <li>市民文化スポーツ部—市民協働政策課(市民参画センター)、市民生活センター、市民課(出張所)、文化スポーツ振興課(市民会館(市民文化交流館)、岩木文化センター)</li> <li>健康福祉部—福祉総務課(ウェルフェアセンター)、ノハウ弘前)、子育て支援課、福祉事務所—(保育所、少年相談センター)、生活福祉課、介護福祉課、高齢年金課、雇前・中・後生涯学習(岩木保健福祉センター)、臨時給付金対策室</li> <li>農 林 部—農業政策課、りんご課、農村整備課</li> <li>商工振興部—商工政策課(物産振興室、勤労青少年ホーム)、産業育成課</li> <li>観光振興部—観光政策課(4大まつり振興室)、国際広域観光課</li> <li>建 設 部—建設政策課(交通政策推進室)、建築指導課</li> <li>都 市 環 境 部—都市政策課(交通政策推進室)、区画整理課、公園緑地課(弘前城整備活用推進室)、環境管理課(清掃事務所、斎場)、スマートシティ推進室、ひろさき魅力プロデュース室</li> <li>岩木総合支所—総務課、民生課(岩木庁舎)</li> <li>相馬総合支所—総務課、民生課(相馬庁舎)</li> <li>市立病院—医療局、事務局(総務課、医事課)、看護局</li> <li>会計管理者—会計課</li> </ul>
----	-----	---

## 【行政区域面積】(26.10.1現在)

524.20 km <sup>2</sup>
------------------------

## 【職員数】(26.4.1現在)

(人)

普通会計計	997
一般行政部門	831
特別行政部門	166
公営企業等会計計	413
合 計	1, 410

## 【一般行政職平均給料月額等】(26.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百円)	3, 034
平均年齢(歳)	41.2
平均経験年数(年)	19.7

### 【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	27年度 当 初	構成比	25年度 決 算	構成比
歳 入 計	81,780	100.0	85,124	100.0
地 方 税	19,668	24.0	20,149	23.7
地 方 交 付 税	19,780	24.2	21,347	25.1
国・県支出金	20,476	25.0	20,725	24.3
地方債(臨財債除く)	8,685	10.6	8,889	10.4
臨時財政対策債	2,630	3.2	3,061	3.6
繰 入 金	1,282	1.6	1,610	1.9
そ の 他	9,259	11.3	9,343	11.0
歳 出 計	81,780	100.0	83,594	100.0
義 務 的 経 費 計	37,317	45.6	37,962	45.4
人 件 費	8,793	10.8	9,388	11.2
扶 助 費	20,162	24.7	19,997	23.9
公 債 費	8,362	10.2	8,577	10.3
投 資 的 経 費 計	14,556	17.8	14,220	17.0
普 通 建 設 事 業 費	14,554	17.8	13,500	16.1
そ の 他 経 費 計	29,907	36.6	31,412	37.6
物 件 費	9,967	12.2	8,755	10.5
補 助 費 等	9,858	12.1	10,237	12.2
繰 出 金	6,631	8.1	6,295	7.5
そ の 他	3,451	4.2	6,125	7.3

### 【財政指針】

(25年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	43,369
財政力指数	0.456
経常収支比率	93.9
基金現在高	11,085
財政調整基金	2,527
減債基金	1,466
対標準財政規模 <sup>※</sup>	9.2%
その他特定目的基金	7,092
地方債現在高(臨財債含む)	83,182
地方債現在高(臨財債除く)	56,945

※対標準 =  $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$   
財政規模

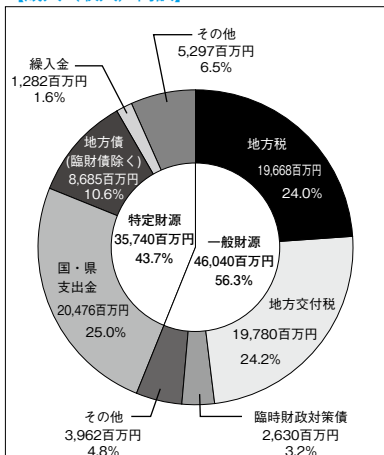
### 【健全化判断比率】

(25年度決算)(%)

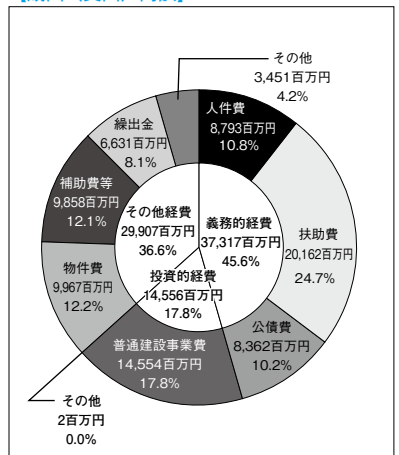
実質赤字比率	- (11.38)
連結実質赤字比率	- (16.38)
実質公債費比率	10.1 (25.0)
将来負担比率	60.3 (350.0)

( ) 内は早期健全化基準

### 【歳入(収入)内訳】 (27年度当初予算)



### 【歳出(支出)内訳】 (27年度当初予算)



【財政比較分析表】 (25年度普通会計決算)

項 目	弘前市	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.46	0.82	0.32
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	93.9	90.0	89.4
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	10.1	5.9	13.8
将来負担の状況 (将来負担比率)	60.3	32.6	101.0
給与水準 (ラスパイレス指数)	95.0	100.0	95.6
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	5.52	6.11	6.71
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	101,740	107,592	115,624

【税収の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	20,149	6,735	1,342	8,077	3,002	4,619	1,567	9,188	2,884
(構成比)	(100.0)	(33.4)	(6.7)	(40.1)	(14.9)	(22.9)	(7.8)	(45.6)	(14.3)
徴収率	90.3	91.0	97.1	91.9	87.8	87.8	87.8	87.8	94.1

【公営企業会計の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	4,012	3,690	322	401	—
下水道事業会計	4,862	4,680	182	2,113	—
病院事業会計	4,342	4,407	△ 65	754	—
会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
岩木観光施設事業特別会計	212	438	△ 226	179	687.3

【公共施設整備状況】

(%, m<sup>2</sup>)

道 路 改 良 率	70.7
道 路 舗 装 率	70.8
都市公園等 (人口1人当たり面積)	12.6
上 水 道 等 普 及 率	97.4
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	96.9

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	8	文 化	体 育 館	11
	幼 稚 園	12		プ ー ル	6
	小 学 校	37		陸 上 競 技 場	1
	中 学 校	18		野 球 場	3
文 化	市 民 会 館 等	4	医 療	病 院 (病床数)	17 (3,431)
	公 民 館	15		診 療 所	276
	図 書 館	4			

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

## 【平成27年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
弘前自立支援介護推進事業	水分や栄養、運動などに着目したケアにより、高齢者が自立して日常生活を送れるための取組や補助事業を実施	21
東京オリンピック・パラリンピック合宿誘致事業	トップアスリートによる合宿を誘致するとともに、オリンピック事前合宿誘致に向けて、情報収集等を実施	3
りんご産業イノベーション戦略策定事業	りんご産業イノベーション戦略の策定とともに、6次産業化認定基準等の規制緩和や、将来的な特区申請を進めるための調査研究を実施	2
弘前城本丸石垣整備事業	弘前城本丸石垣整備に向けて、天守曳屋の実施や石垣解体工事の実施設計等を実施	164
空き家・空き地の利活用事業	空き家等利活用されていない不動産を市・不動産業界・金融機関で連携し、流動化を促進、空き家等の減少及び地域経済を活性化	15

## 【平成27年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
現存12天守PRプロジェクト	弘前城本丸石垣整備事業のPRを兼ねて、弘前城以外の現存11天守都市を巡るプロモーションを実施	2,206
さくらでインバウンド促進事業	「さくらのまち弘前」の海外での認知度向上を目指し、中国武漢市などと世界の桜の名所として、世界へ情報を発信	1,900
プロ野球一軍戦誘致事業	プロ野球一軍戦誘致の実現に向けて、市民の機運を盛り上げるため、プロ野球二軍及びOB戦の開催、楽天主観戦ツアーを実施	8,108
市民課窓口業務アウトソーシング事業	市民課の窓口業務について、専門的な職員の確保及び業務スキルの安定的な供給のためのアウトソーシングに向け、研修を実施	11,064
弘前城本丸石垣整備現場公開事業	天守曳屋工事現場を公開するほか、さくらまつり時に内濠を開放	6,155

## 【祭・行事】

弘前さくらまつり（4月23日～5月6日）、弘前ねぶたまつり（8月1日～8月7日）、お山参詣（旧暦8月1日）、弘前城菊と紅葉まつり（10月中旬～11月中旬）、弘前城雪燈籠まつり（2月上旬）
---

## 【主な施設】


青森県武道館、弘前市りんご公園、弘前市立観光館、岩木山総合公園、星と森のロマントピア
--

## 【名所・旧跡・著名人】

名 所	弘前城跡（弘前公園）、岩木山神社、長勝寺と禪林33ヶ寺、最勝院五重塔、仲町伝統的建造物群保存地区
旧 跡	
著 名 人	花田勝治（元横綱若乃花）、弥富啓之助（元人事院総裁）陸羯南（政論記者）、奈良岡正夫、工藤甲人、奈良美智（画家）、石坂洋次郎（作家）、齋藤春香（ソフトボール選手）、川口淳一郎（宇宙学者・工学博士）

## 【名産・特産品】

農 林 水 産 物	りんご（産出額全国第1位、旬の時期・秋）、米、嶽きみ
伝 統 工 芸 品	津軽塗、こぎん刺し、あけび細工、竹細工、ブナコ
そ の 他	シードル

	所在地 〒031-8686 八戸市内丸1-1-1 電話 (0178) 43-2111 F a x (0178) 45-2077		木 イチイ	花 菊	鳥 ウミネコ
	首 長 こばやし まこと <b>小林 眞 (65歳)</b> 第3期 任期29. 11. 16		姉妹都市提携 フェデラルウェイ市・アメリカ・H5. 8. 1		
副市長 奈良岡 修一 田名部 政一	議 長 吉田 淳一	沿革 昭4. 5. 1 市制施行 昭17. 4. 1 編入 下長苗代村 昭29. 12. 1 編入 是川村 昭30. 4. 1 編入 館村 上長苗代村 市川村 昭30. 10. 20 編入 豊崎村 昭33. 9. 10 編入 大館村 平17. 3. 31 編入 南郷村			
議 員 現議員数 (5) 32	条例定数 [ ] 32	任 期 平成 31. 5. 1	地域指定 (過) (辺) (農) (畜)		

(平成27年7月1日現在)

## 【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	248,608	88,657
17. 10. 1 (国調)	244,700	90,308
22. 10. 1 (国調)	237,615	91,917
27. 3. 末 (住基)	236,406	106,410

## 【産業構造】 (22.10国調)

(人、%)

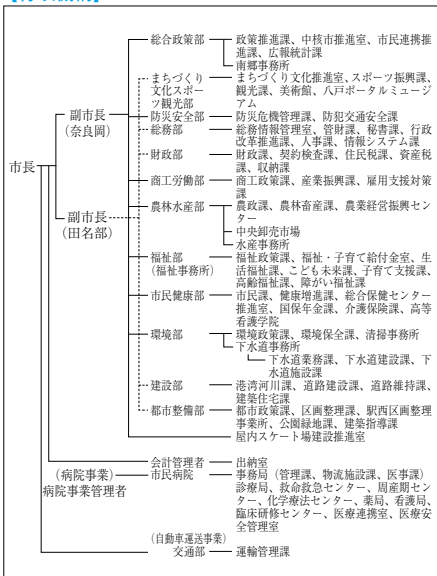
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	3,926	3.7
第2次産業	24,456	23.1
第3次産業	77,412	73.2
計 (分類不能分含む)	108,446	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

## 【人口動態】 (22.10国調)

人口密度	778.0人/km <sup>2</sup>
人口伸率	△2.9%
0～14歳人口割合	13.5%
65歳以上人口割合	23.2%

## 【行政機構】



## 【行政区域名積】 (26.10.1現在)

305.54 km<sup>2</sup>

## 【職員数】 (26.4.1現在) (人)

普通会計計	1,144
一般行政部門	955
特別行政部門	189
公営企業等会計計	1,023
合 計	2,167

## 【一般行政職平均給料月額等】 (26.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3,043
〃 平均年齢 ( 歳 )	39.5
〃 平均経験年数 ( 年 )	17.9

### 【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	27年度 当初	構成比	25年度 決算	構成比
歳 入 計	101,541	100.0	98,398	100.0
地方税	29,230	28.8	30,181	30.7
地方交付税	15,736	15.5	17,257	17.5
国・県支出金	24,611	24.2	24,251	24.6
地方債(臨財債除く)	12,860	12.7	4,193	4.3
臨時財政対策債	3,885	3.8	4,654	4.7
繰入金	3,919	3.9	2,547	2.6
その他	11,300	11.1	15,315	15.6
歳 出 計	101,541	100.0	94,967	100.0
義務的経費計	43,084	42.5	43,263	45.6
人件費	10,181	10.0	9,632	10.1
扶助費	23,877	23.5	23,556	24.8
公債費	9,026	8.9	10,075	10.6
投資的経費計	19,739	19.4	11,374	12.0
普通建設事業費	19,739	19.4	11,373	12.0
その他経費計	38,718	38.1	40,330	42.5
物件費	12,292	12.1	10,882	11.5
補助費等	9,608	9.5	10,492	11.0
繰出金	11,088	10.9	10,625	11.2
その他	5,730	5.6	8,331	8.8

### 【財政指針】

(25年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	50,985
財政力指数	0.644
経常収支比率	88.0
基金現在高	14,699
財政調整基金	3,589
減債基金	3,877
対標準財政規模 <sup>※</sup>	14.6%
その他特定目的基金	7,232
地方債現在高(臨財債含む)	95,768
地方債現在高(臨財債除く)	62,837

※対標準 =  $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$

### 【健全化判断比率】

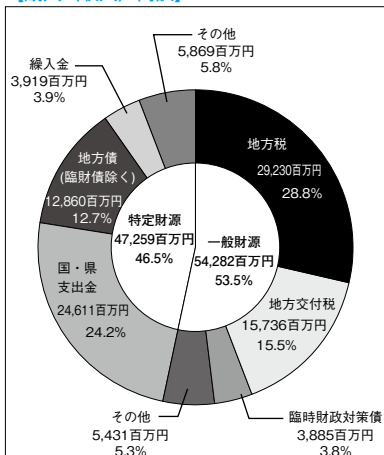
(25年度決算)(%)

実質赤字比率	- (11.25)
連結実質赤字比率	- (16.25)
実質公債費比率	14.2 (25.0)
将来負担比率	118.9 (350.0)

( )内は早期健全化基準

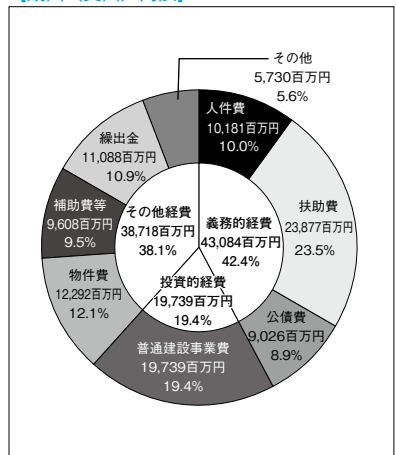
### 【歳入(収入)内訳】

(27年度当初予算)



### 【歳出(支出)内訳】

(27年度当初予算)





【財政比較分析表】 (25年度普通会計決算)

項 目	八戸市	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.64	0.81	0.32
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	88.0	90.4	89.4
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	14.2	7.7	13.8
将来負担の状況 (将来負担比率)	118.9	49.8	101.0
給与水準 (ラスパイレス指数)	99.4	99.9	95.6
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	4.79	6.10	6.71
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	87,877	97,690	115,624

【税収の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	30,181	9,722	2,611	12,333	5,361	6,151	3,695	15,207	2,641
(構成比)	(100.0)	(32.2)	(8.7)	(40.9)	(17.7)	(20.4)	(12.2)	(50.3)	(8.8)
徴収率	93.4	92.9	98.4	94.0	91.6	91.9	92.7	92.0	98.4

【公営企業会計の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
自動車運送事業会計	1,576	1,502	74	406	—
市民病院事業会計	17,410	16,893	517	1,585	—
会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
魚市場特別会計	376	348	28	133	—
中央卸売市場特別会計	413	407	7	63	—
都市計画下水道事業特別会計	13,712	13,609	102	3,363	—
農業集落排水事業特別会計	496	486	10	198	—
住宅用地造成事業特別会計	0	0	0		—

【公共施設整備状況】

(%, m<sup>2</sup>)

道 路 改 良 率	69.5
道 路 舗 装 率	77.4
都市公園等 (人口1人当たり面積)	10.5
上 水 道 等 普 及 率	99.8
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	72.7

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	2	文 化	体 育 館	7
	幼 稚 園	24		プ ー ル	8
	小 学 校	47		陸上競技場	2
	中 学 校	26		野 球 場	3
文 化	市民会館等	2	医 療	病院	21
	公 民 館	27		(病床数)	(3,976)
	図 書 館	3		診 療 所	268

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

## 【平成27年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
南郷新規作物研究事業	南郷新規作物研究会議の開催、八戸ワイン産業創出プロジェクトにおける様々なワイン用ぶどうの作付や地域おこし協力隊の受入	13
成長産業立地等支援事業補助金	環境エネルギー、医療、自動車、航空宇宙産業等の成長産業に係る新規立地、新規参入企業に対する支援	19
中心市街地にぎわい形成事業	中心市街地の回遊拠点の整備や、街中の「庭」をコンセプトにした新たな都市空間の整備により、にぎわい形成を図る	483
公園施設長寿命化事業	長寿命化計画に基づく公園施設の改築、修繕等	124
固定資産台帳整備事業	新地方公会計制度に係る固定資産台帳を整備し、八戸市固定資産管理台帳システムを構築する	40

## 【平成27年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
広域的体験学習支援事業	定住自立圏内の小学校が、圏内にある公共施設等を活用して実施する広域的な体験学習を支援する	11,680
「写真のまち八戸」事業	特別展 広田尚敬写真展「鉄道ものがたり」の開催及び一般から募集した鉄道風景スナップ写真を展示する	10,800
全国朝市サミット開催補助金	全国の朝市主催者が一堂に会し、各地域の朝市発展につなげるために開催する「全国朝市サミット2015in八戸」へ補助金を交付する	500
日本青年会議所第64回全国大会東北八戸大会開催補助金	日本青年会議所が全国大会の開催に併せて行う当市の魅力発信、震災からの復興、地域活性化に資する各種記念事業等に補助金を交付する	15,000
水都八戸パワーアッププロジェクト事業	スケートに親しむ人口の増加と、小・中学生のスピードスケート競技人口の増加及び競技力の向上を図るためのスケート教室等を開催する	9,768

## 【祭・行事】

<p>燕嶋まつり（4月第3日曜日）、南郷サマージャズフェスティバル（7月下旬）、八戸三社大祭（7月31日（前夜祭）～8月4日（後夜祭））、はちのへ菊まつり（10月下旬～11月上旬）、八戸えんぶり（2月17日～20日）</p>
--

## 【主な施設】


<p>東北新幹線八戸駅、八戸ポータルミュージアム「はっち」、八戸公園、八戸市水産科学館マリエント、南郷文化ホール（スウィングベリーNANGO）、八戸市埋蔵文化財センターは川縄文館、種差海岸インフォメーションセンター</p>
---

## 【名所・旧跡・著名人】

名 所	燕島・種差海岸（三陸復興国立公園）、櫛引八幡宮
旧 跡	是川遺跡
著 名 人	安藤昌益（思想家）、羽仁もと子（教育者）、三浦哲郎（作家）、伊調馨、小原日登美（ロンドン五輪金メダリスト）、北山陽一（ゴスペラーズ）、花沢健吾（漫画家）

## 【名産・特産品】

農 林 水 産 物	いか（水揚量全国1位）、八戸前沖さば、ブルーベリー、
伝 統 工 芸 品	南部製織、八幡馬
そ の 他	八戸せんべい汁、鶴子まんじゅう、南郷そば、人工水晶、製紙

	所在地 〒036-0396 黒石市大字市ノ町11-1 電話 (0172) 52-2111 F a x (0172) 52-6191		木 もみじ	花 りんご	鳥 セグロセキレイ
	首 長 たかひ けん <b>高 樋 憲</b> (57歳) 第1期 任期30. 7. 17		姉妹都市提携 宮古市・岩手県・S 41. 4. 1 永川市・大韓民国慶尚北道・S 59. 8. 17 ウェナツチ市・アメリカ・S 46. 10. 5		
副市長	有馬 喜代史	議 長	北山 一衛		
議 員	現議員数 (3) 16	条例定数 [ ] 16	任 期 平成 31. 4. 30		
地域指定			② ③ ④ ⑤ ⑥		

(平成27年7月1日現在)

## 【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	39,059	11,637
17. 10. 1 (国調)	38,455	11,843
22. 10. 1 (国調)	36,132	11,794
27. 3. 末 (住基)	35,285	13,559

## 【産業構造】(22.10国調)

(人、%)

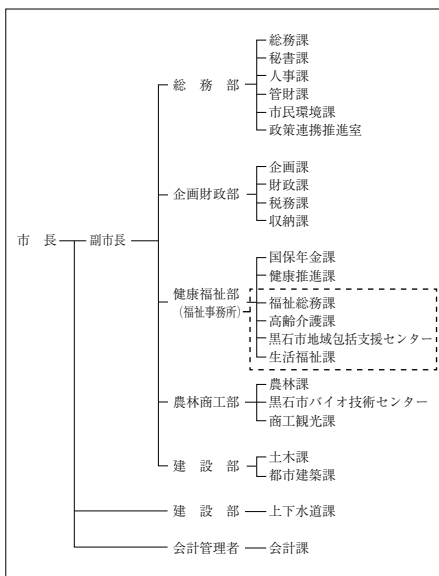
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	2,840	16.2
第2次産業	4,246	24.2
第3次産業	10,486	59.7
計 (分類不能分含む)	17,648	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

## 【人口動態】(22.10国調)

人口密度	166.5人/km <sup>2</sup>
人口伸率	△6.0%
0～14歳人口割合	12.9%
65歳以上人口割合	25.4%

## 【行政機構】



## 【行政区域名積】(26.10.1現在)

217.05 km <sup>2</sup>
------------------------

## 【職員数】(26.4.1現在)

(人)

普通会計計	253
一般行政部門	208
特別行政部門	45
公営企業等会計計	272
合 計	525

## 【一般行政職平均給料月額等】(26.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百円)	2,927
平均年齢(歳)	42.9
平均経験年数(年)	21.4

### 【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	27年度 当 初	構成比	25年度 決 算	構成比
歳 入 計	15,850	100.0	17,275	100.0
地 方 税	2,822	17.8	2,983	17.3
地 方 交 付 税	6,224	39.3	6,627	38.4
国・県支出金	3,804	24.0	3,759	21.8
地方債(臨財債除く)	737	4.6	1,391	8.1
臨時財政対策債	466	2.9	575	3.3
繰 入 金	309	1.9	282	1.6
そ の 他	1,488	9.4	1,658	9.6
歳 出 計	15,850	100.0	16,630	100.0
義 務 的 経 費 計	8,439	53.2	8,442	50.8
人 件 費	2,198	13.9	2,335	14.0
扶 助 費	4,047	25.5	3,948	23.7
公 債 費	2,194	13.8	2,159	13.0
投 資 的 経 費 計	1,321	8.3	891	5.4
普 通 建 設 事 業 費	1,308	8.3	818	4.9
そ の 他 経 費 計	6,090	38.4	7,297	43.9
物 件 費	1,563	9.9	1,385	8.3
補 助 費 等	2,819	17.8	4,032	24.2
繰 出 金	1,353	8.5	1,305	7.8
そ の 他	355	2.2	575	3.5

### 【財政指数】

(25年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	9,235
財政力指数	0.319
経常収支比率	96.6
基金現在高	869
財政調整基金	601
減債基金	54
対標準財政規模 <sup>※</sup>	7.1%
その他特定目的基金	213
地方債現在高(臨財債含む)	16,884
地方債現在高(臨財債除く)	11,595

※対標準 =  $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$   
財政規模

### 【健全化判断比率】

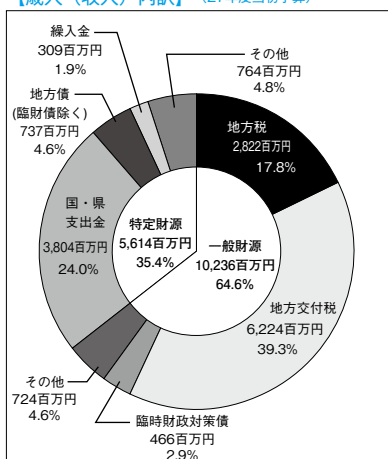
(25年度決算)(%)

実質赤字比率	- (13.47)
連結実質赤字比率	- (18.47)
実質公債費比率	22.5 (25.0)
将来負担比率	178.2 (350.0)

( ) 内は早期健全化基準

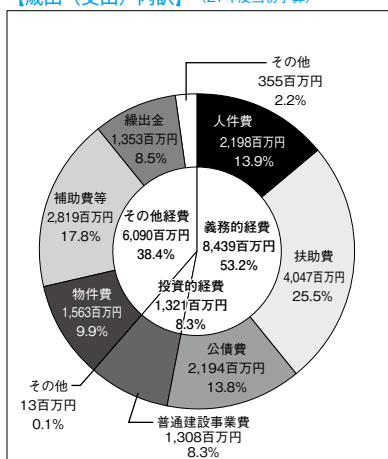
### 【歳入(収入)内訳】

(27年度当初予算)



### 【歳出(支出)内訳】

(27年度当初予算)



【財政比較分析表】 (25年度普通会計決算)

項 目	黒石市	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.32	0.41	0.32
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	96.6	88.7	89.4
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	22.5	12.0	13.8
将来負担の状況 (将来負担比率)	178.2	65.3	101.0
給与水準 (ラスパイレス指数)	87.9	96.8	95.6
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	7.03	9.36	6.71
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	101,115	147,447	115,624

【税収の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	2,983	978	177	1,155	407	733	216	1,356	472
(構成比)	(100.0)	(32.8)	(5.9)	(38.7)	(13.7)	(24.6)	(7.2)	(45.5)	(15.8)
徴収率	90.8	91.4	96.4	92.2	87.3	87.3	87.3	87.3	98.6

【公営企業会計の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	751	695	56		—
病院事業会計	4,652	4,573	79	180	—
下水道事業会計	766	560	207	433	—
会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
簡易水道特別会計	27	25	2		—
農業集落排水事業特別会計	22	21	1	14	—
温泉供給事業特別会計	35	79	△44	18	258.3
観光施設事業特別会計	52	52	0	48	—

【公共施設整備状況】

(%, m<sup>2</sup>)

道 路 改 良 率	47.5
道 路 舗 装 率	73.9
都市公園等 (人口1人当たり面積)	9.8
上 水 道 等 普 及 率	94.1
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	69.2

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	3
	幼 稚 園	3		プ ー ル	3
	小 学 校	10		陸 上 競 技 場	1
	中 学 校	4		野 球 場	1
文 化	市 民 会 館 等	1	医 療	病 院	3
	公 民 館	11		(病 床 数)	(696)
	図 書 館	0		診 療 所	37

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

### 【平成27年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
黒石中学校第2体育館改築事業	武道場の機能を有した施設に建て替えることにより学校施設の安全と教育環境の向上を図る。	366
3・4・7黒石環状線街路事業	環状線の整備によって市街地中心部の交通の分散をし、渋滞を緩和し交通アクセスを改善する。	240
避難施設再生可能エネルギー導入事業	指定避難所である小学校2校に再生可能エネルギー太陽光パネル等を設置し、災害時に対応できるように電源設備を拡充する。	76
前町野添線無電柱化推進事業	「重要伝統的建造物群保存地区」の区域内にあるこみせ通りの景観の向上と保全を図るため、電線類を埋設するための工事を実施する。	63
新町中十川線外橋梁補修事業	橋梁長寿命化修繕計画に基づき、長期的な視点で合理的な維持管理・更新コストの最小化・平準化を図り、維持補修を行う。	60

### 【平成27年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
算数・数学「UP」事業	算数・数学の指導員を配置して生徒・児童の理解力や学習意欲の向上を目指すほか、教員の教育研究を援助して指導力を高める。	8,851
黒石市地元産業魅力度アップ事業	中小企業者等の販路拡大と新規需要開拓を促進するため、県外で開催される見本市等へ出展する際の出展料の一部を補助する。	861
地域力向上事業	地域リーダーとなる人材を発掘・育成し自治能力を高めるため、地区協議会の若手や公民館職員を対象に講座を開催する。	287
黒石米活用検討実験事業	高所得農業の確立のため黒石米の消費・販路拡大を目指すとともに、ムツニシキの寿司米としての可能性を探るための試食会を開催する。	250
衣類リサイクル事業	ゴミ減量化を推進するため、衣類回収ボックスの設置を周知し、資源リサイクル率を向上させる。	224

### 【祭・行事】

<p>黒石さくらまつり（4月下旬～5月上旬）クラシックカークラブ青森ミーティングinこみせ（7月）、黒石ねぶた祭り（7月30日～8月5日）、黒石よされ（8月15日～20日）、中野もみじ山ライトアップ（秋）、黒石こみせまつり（9月中旬）、黒石りんごまつり（11月）、旧正マッコ市（2月第1日曜日）</p>
---

### 【主な施設】

<p>スポカライン黒石、虹の湖公園、津軽こけし館、津軽伝承工芸館、津軽こみせ駅、松の湯交流館、黒石市社会福祉センター「きずな」</p>
---


### 【名所・旧跡・著名人】

名 所	黒石市中町伝統的建造物群保存地区、金平成園（澤成園）、中野もみじ山、黒石温泉郷、黒森山淨仙寺（文学の森）
旧 跡	
著 名 人	秋田徳三（雨雀）（作家）、渋川次次郎（大審院刑事部長）、宇野要三郎（青森県りんご協会理事）

### 【名産・特産品】

農 林 水 産 物	米、りんご、高冷地野菜（レタス・人参・大根等）
伝 統 工 芸 品	津軽系温湯こけし
そ の 他	りんごジュース、地酒（菊乃井、玉垂）、黒石やきそば、黒石つゆやきそば



	所在地 〒037-8686 五所川原市字岩木町12 電 話 (0173) 35-2111 F a x (0173) 35-3617		木 ヒバ	花 ノハナショウブ	鳥 ミサゴ
	首 長 ひらやま まさとし 平山 誠敏 (74歳) 第3期 任期30. 7. 8		姉妹都市提携 山梨県富士河口湖町・H10. 4. 17 北海道檜山郡上ノ国町・S63. 11. 6		
副市長	三上 裕行	議 長	寺田 武造		
議 員	現議員数 (1) 26	条例定数 [22] 26	任 期 平成 31. 2. 15		
沿 革 平17. 3. 28合併五所川原市、金木町、市浦村			地域指定 (過) (振) (農) (畜) (特) (半)		

(平成27年7月1日現在)

## 【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	63, 208	21, 412
17. 10. 1 (国調)	62, 181	22, 067
22. 10. 1 (国調)	58, 421	21, 277
27. 3. 末 (住基)	57, 737	25, 246

## 【産業構造】(22.10国調)

(人、%)

区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	3, 833	15. 0
第2次産業	5, 231	20. 5
第3次産業	16, 501	64. 5
計 (分類不能分含む)	25, 832	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

## 【人口動態】(22.10国調)

人口密度	144. 4人/km <sup>2</sup>
人口伸率	△ 6. 0%
0～14歳人口割合	12. 6%
65歳以上人口割合	27. 8%

## 【行政機構】

市 長	副市長	総 務 部	総務課(工事検査室)、秘書課、人事課、管財課(新庁舎建設準備室)、金木総合支所、市浦総合支所
		財 政 部	財政課、企画課(男女共同参画室)、税務課、収納課
		民 生 部	市民課、国保年金課(市浦医科診療所、市浦歯科診療所)、環境対策課、健康推進課(保健センター金木、保健センター市浦)
		福 祉 部	保護福祉課、介護福祉課(地域包括支援センター、生き生きセンター)、家庭福祉課(市浦アトム保育所)
		経 済 部	農林水産課(水産室)、農村整備課、商工労政課(五所川原市民学習情報センター)、観光物産課
		建 設 部	土木課、都市計画課、建築住宅課、公園管理課
		高等看護学院	
		上下水道部	総務課、水道課、下水道課
		会計管理者	会 計 課

## 【行政区画面積】(26.10.1現在)

404. 18 km <sup>2</sup>
-------------------------

## 【職員数】(26.4.1現在)

(人)

普通会計計	413
一般行政部門	341
特別行政部門	72
公営企業等会計計	83
合 計	496

## 【一般行政職平均給料月額等】(26.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百 円)	3, 199
平均年齢( 歳 )	43. 0
平均経験年数( 年 )	21. 6

### 【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	27年度 当 初	構成比	25年度 決 算	構成比
歳 入 計	31,525	100.0	36,050	100.0
地 方 税	5,008	15.9	5,263	14.6
地 方 交 付 税	11,362	36.0	11,646	32.3
国・県支出金	7,255	23.0	6,326	17.5
地方債(臨財債除く)	4,352	13.8	8,648	24.0
臨時財政対策債	887	2.8	1,067	3.0
繰 入 金	388	1.2	725	2.0
そ の 他	2,273	7.2	2,375	6.6
歳 出 計	31,525	100.0	35,375	100.0
義 務 的 経 費 計	15,192	48.2	15,016	42.4
人 件 費	3,522	11.2	3,596	12.2
扶 助 費	6,920	22.0	6,778	19.2
公 債 費	4,750	15.1	4,642	13.1
投 資 的 経 費 計	5,411	17.2	3,064	8.7
普通建設事業費	5,370	17.0	3,027	8.6
そ の 他 経 費 計	10,922	34.6	17,295	48.9
物 件 費	3,456	11.0	2,985	8.4
補 助 費 等	3,916	12.4	5,364	15.2
繰 出 金	2,483	7.9	2,320	6.6
そ の 他	1,067	3.4	6,626	18.7

### 【財政指数】

(25年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	17,299
財政力指数	0.319
経常収支比率	96.1
基金現在高	2,962
財政調整基金	572
減債基金	10
対標準財政規模 <sup>※</sup>	3.4%
その他特定目的基金	2,379
地方債現在高(臨財債含む)	51,005
地方債現在高(臨財債除く)	41,237

※対標準 財政調整基金+減債基金  
財政規模 = 標準財政規模 × 100

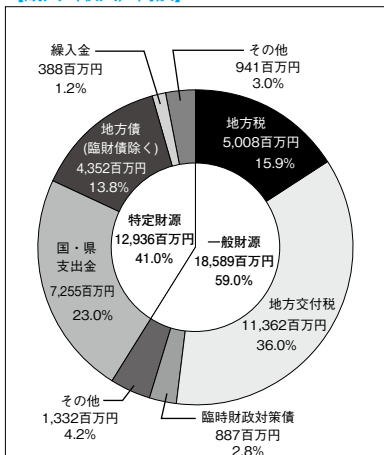
### 【健全化判断比率】

(25年度決算)(%)

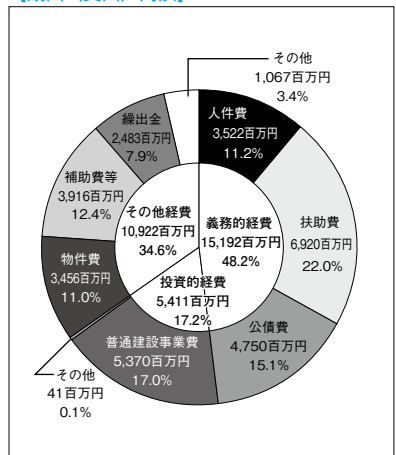
実質赤字比率	- (12.63)
連結実質赤字比率	- (17.63)
実質公債費比率	15.6 (25.0)
将来負担比率	151.9 (350.0)

( )内は早期健全化基準

### 【歳入(収入)内訳】 (27年度当初予算)



### 【歳出(支出)内訳】 (27年度当初予算)





【財政比較分析表】 (25年度普通会計決算)

項 目	五所川原市	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.32	0.63	0.32
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	96.1	89.6	89.4
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	15.6	9.6	13.8
将来負担の状況 (将来負担比率)	151.9	50.3	101.0
給与水準 (ラスパイレス指数)	96.9	98.1	95.6
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	6.98	7.17	6.71
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	114,677	120,327	115,624

【税収の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	5,263	1,749	412	2,161	654	1,209	375	2,238	864
(構成比)	(100.0)	(33.3)	(7.8)	(41.1)	(12.4)	(23.0)	(7.1)	(42.5)	(16.4)
徴収率	89.3	90.2	93.6	90.9	85.5	85.5	85.5	85.5	96.4

【公営企業会計の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	1,464	1,207	257		—
工業用水道事業会計	103	65	38		—
下水道事業会計	613	767	△ 154	230	—

【公共施設整備状況】

(%、㎡)

道 路 改 良 率	75.4
道 路 舗 装 率	72.0
都市公園等 (人口1人当たり面積)	37.2
上 水 道 等 普 及 率	90.9
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	54.8

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	1	文 化	体 育 館	3
	幼 稚 園	5		プ ー ル	2
	小 学 校	13		陸上競技場	0
	中 学 校	6		野 球 場	3
文 化	市民会館等	1	医 療	病院 (病床数)	7
	公 民 館	2			(1,078)
	図 書 館	2		診 療 所	74

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

## 【平成27年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
学校給食センター建設事業	五所川原地区・金木地区の小中学校を対象とした最大調理能力4,500食の新たな学校給食センターを整備する	1,428
本庁舎整備事業	市民の利便性の向上や、地方行政の拠点としての機能強化を図り、経済性、防災対策機能を備えた新たな庁舎を整備する	1,100
唐笠柳・錦町線整備事業	本路線の整備により、1級市道広田・尻無線に繋がる幹線道路となり、近隣路線の交通渋滞の緩和を図る	372
公営住宅建替事業	五所川原市住生活基本計画及び五所川原市市営住宅長寿命化計画に基づき老朽化した新宮団地等の市営住宅を建替整備する	308
保育所緊急整備事業	老朽化に伴い改築を要望する民間保育所に、五所川原子ども・子育て支援事業計画に基づき補助金を交付し施設整備を推進	123

## 【平成27年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
津軽半島北部地域観光推進事業	協議会が実施する津軽半島北部地域を重点地域とした旅行商品の造成、情報発信の強化などに対する支援	4,000
ふるさと納税推進事業	ふるさと納税の取り込みと地場製品のPRを兼ねて、ふるさと納税者に対し、市ブランド認定商品等を進呈する	13,131
津軽鉄道経営強化支援事業	津軽鉄道が乗客の利便性向上や誘客促進を目的に行う事業に対して、ふるさと納税を原資として補助することで、地域の活性化を図る	3,000
健康宣言事業	市全体で健康づくりに取り組む機運を高めるため健康教養の向上を図ることを目的とし、「五所川原市健康づくりフォーラム」を開催	1,228
空き店舗対策家賃補助金	中心商店街等にある空き店舗を利用して営業を開始した事業主に対し、家賃を補助することで、魅力ある商店街づくりを促進	720

## 【祭・行事】

<p>金木桜まつり（4月29日～5月6日）、津軽三味線全日本金木大会（5月4日・5日）、太宰治生誕祭（6月19日）、奥津軽虫と火まつり（6月中旬）、五所川原立佞武多（8月4日～8日）、十三の砂山まつり（8月14日・15日）、ゴニカントランプ世界選手権大会（1月中旬）、雪国地吹雪体験（1月下旬～2月下旬）</p>
--

## 【主な施設】

<p>立佞武多の館、太宰治記念館「斜陽館」、津軽三味線会館、し〜うらんど「海遊館」、道の駅十三湖高原「トーサムグリーンパーク」、つがる克雪ドーム、ふるさと交流圏民センター「オルテンシア」</p>
---


## 【名所・旧跡・著名人】

名 所	狼野長根公園（楠美家住宅）、旧平山家住宅、芦野公園、太宰ミュージアム、津軽三味線発祥の地、十三湖
旧 跡	十三湊遺跡、五月女菴遺跡、福島城跡、唐川城跡展望台
著 名 人	太宰治（作家）、吉幾三（歌手）

## 【名産・特産品】

農 林 水 産 物	赤〜いりんご、金木の馬肉、十三湖のヤマトシジミ、市浦牛
伝 統 工 芸 品	津軽金山焼、ひば工芸品
そ の 他	干し餅、つくね芋、大豆焼酎、金木愛す（アイス）



	所在地 〒034-8615 十和田市西十二番町6番1号 電 話 (0176) 23-5111 F a x (0176) 22-5100		木 もみじ	花 さくら	鳥 ー
	首 長 おやまだ ひさし <b>小山田 久</b> (68歳) 第2期 任期29. 1. 29		姉妹都市提携 高知県土佐町・S 60. 6. 21 (旧十和田湖町) 岩手県花巻市・H元. 10. 10 (旧十和田市) 福島県矢吹町・宮崎県川南町・H 14. 10. 20 (旧十和田市)		
副市長 西村 雅博	議 長 工藤 正廣	沿革 【旧十和田市】 昭30. 2. 1 三本木町、大深内村、藤坂村が合併 (市制施行) 三本木市 昭30. 3. 1 四和村と合併 昭31. 10. 10 三本木市を十和田市に改称 【旧十和田湖町】 昭30. 4. 1 町制施行 十和田町 昭50. 4. 1 十和田町を十和田湖町に改称 平17. 1. 1 合併 十和田市、十和田湖町			
議 員 現議員数 (1) 22	条例定数 [ ] 22	任 期 平成 30. 12. 31	地域指定 (漁) (辺) (農) (畜) (特)		

(平成27年7月1日現在)

## 【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	69, 630	24, 395
17. 10. 1 (国調)	68, 359	25, 358
22. 10. 1 (国調)	66, 110	25, 554
27. 3. 末 (住基)	63, 581	27, 104

## 【産業構造】 (22.10国調)

(人、%)

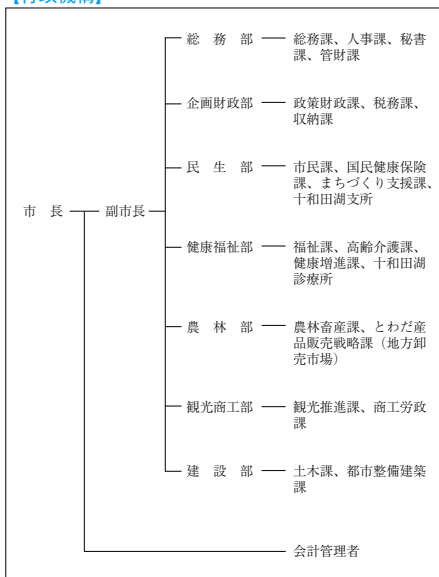
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	3, 657	12. 2
第2次産業	6, 898	23. 0
第3次産業	19, 463	64. 8
計 (分類不能分含む)	32, 446	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

## 【人口動態】 (22.10国調)

人口密度	91. 1 人/km <sup>2</sup>
人口伸率	△ 3. 3 %
0～14歳人口割合	12. 9 %
65歳以上人口割合	24. 7 %

## 【行政機構】



## 【行政区面積】 (26.10.1現在)

725. 65 km <sup>2</sup>
-------------------------

## 【職員数】 (26.4.1現在) (人)

普 通 会 計 計	362
一 般 行 政 部 門	288
特 別 行 政 部 門	74
公 営 企 業 等 会 計 計	476
合 計	838

## 【一般行政職平均給料月額等】 (26.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3, 120
〃 平均年齢 ( 歳 )	42. 2
〃 平均経験年数 ( 年 )	20. 8

### 【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	27年度 当初	構成比	25年度 決算	構成比
歳 入 計	29,042	100.0	31,470	100.0
地方税	6,441	22.2	6,798	21.6
地方交付税	10,160	35.0	10,940	34.8
国・県支出金	7,852	27.0	8,178	26.0
地方債(臨財債除く)	365	1.3	1,326	4.2
臨時財政対策債	950	3.3	1,150	3.7
繰入金	878	3.0	318	1.0
その他	2,396	8.3	2,760	8.8
歳 出 計	29,042	100.0	30,060	100.0
義務的経費計	14,746	50.8	13,467	44.8
人件費	3,566	12.3	3,374	11.2
扶助費	7,567	26.1	6,328	21.1
公債費	3,613	12.4	3,765	12.5
投資的経費計	1,678	5.8	3,668	12.2
普通建設事業費	1,676	5.8	3,206	10.7
その他経費計	12,618	43.4	12,925	43.0
物件費	2,896	10.0	2,302	7.7
補助費等	5,590	19.2	5,235	17.4
繰出金	2,228	7.7	2,132	7.1
その他	1,904	6.6	3,256	10.8

### 【財政指数】

(25年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	18,691
財政力指数	0.389
経常収支比率	88.3
基金現在高	11,304
財政調整基金	5,767
減債基金	2,306
対標準財政規模 <sup>※</sup>	43.2%
その他特定目的基金	3,232
地方債現在高(臨財債含む)	32,088
地方債現在高(臨財債除く)	21,575

※対標準 =  $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$   
財政規模

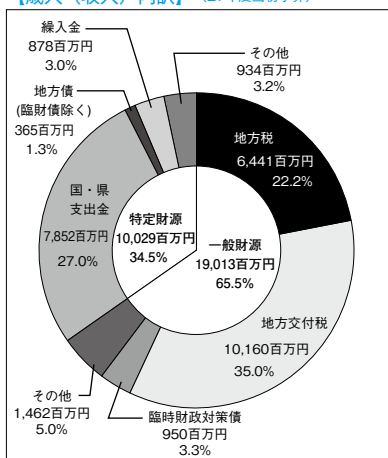
### 【健全化判断比率】

(25年度決算)(%)

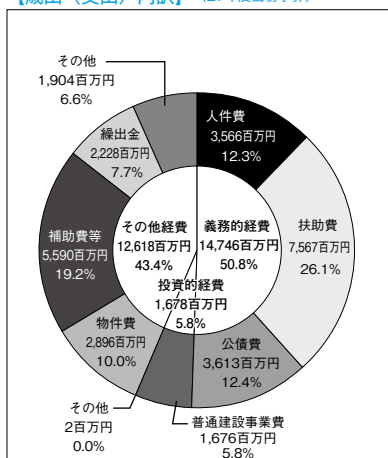
実質赤字比率	- (12.56)
連結実質赤字比率	- (17.56)
実質公債費比率	12.7 (25.0)
将来負担比率	60.1 (350.0)

( ) 内は早期健全化基準

### 【歳入(収入)内訳】 (27年度当初予算)



### 【歳出(支出)内訳】 (27年度当初予算)



【財政比較分析表】 (25年度普通会計決算)

項 目	十和田市	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.39	0.63	0.32
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	88.3	89.6	89.4
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	12.7	9.6	13.8
将来負担の状況 (将来負担比率)	60.1	50.3	101.0
給与水準 (ラスパイレス指数)	95.4	98.1	95.6
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	5.58	7.17	6.71
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	91.914	120.327	115.624

【税収の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	6,798	2,333	493	2,826	907	1,435	586	2,928	1,044
(構成比)	(100.0)	(34.3)	(7.3)	(41.6)	(13.3)	(21.1)	(8.6)	(43.0)	(15.4)
徴収率	89.0	92.0	97.2	92.9	83.9	83.9	83.9	83.9	94.6

【公営企業会計の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	1,466	1,357	109	101	—
下水道事業会計	1,975	2,143	△ 168	1,131	—
病院事業会計	7,602	8,252	△ 650	1,337	—
会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
温泉事業特別会計	24	24	0		—
地方卸売市場事業特別会計	36	21	15	2	—

【公共施設整備状況】

(%, m<sup>2</sup>)

道 路 改 良 率	58.0
道 路 舗 装 率	75.8
都市公園等 (人口1人当たり面積)	12.3
上 水 道 等 普 及 率	98.9
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	84.6

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	2
	幼 稚 園	4		プ ー ル	6
	小 学 校	17		陸上競技場	2
	中 学 校	10		野 球 場	2
文 化	市民会館等	1	医 療	病院	5
	公 民 館	4		(病床数)	(1,008)
	図 書 館	1		診 療 所	66

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

### 【平成27年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
移住・交流事業	少子高齢化や人口減少対策として、空き家バンク、移住お試しツアー、移住お試し住宅整備等を行い、移住交流の促進に取り組む	20
主食用米再生産緊急支援事業	主食用米の種子購入等生産費に対する助成と、米価下落に伴う収入減少に対する補てんを行い、農家の意欲向上を図る	54
農薬用機械等導入支援事業	国庫補助の対象とならない農家の農薬用機械の導入やパイプハウスの新設を支援し、農家の経営安定と生産意欲の向上を図る	23
健康長寿応援事業	市民の主体的な健康づくりを促進し、健康寿命の延伸を図るため、意識啓発につながる各種事業を実施する	2
三本木中学校建設事業	耐震診断結果等を踏まえ、生徒の安全性の確保と教育環境の向上を図るため、現在の校舎・体育館の改築工事に向けた調査・設計を行う	66

### 【平成27年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
第10回全国B-1グランプリin十和田事業	第10回全国B-1グランプリin十和田の開催により、全国に向けて本市の魅力を発信するとともに、地域の活性化と観光の振興を図る	90,000
地域おこし協力隊事業	地域おこし協力隊員を募集し、地域の活力が失われている十和田湖畔地区や焼山地区の観光再生や地域活性化を図る	8,998
元気な十和田市づくり市民活動支援事業	市民によるまちづくりや町内会の活性化を図るため、市民活動団体等の活動経費や町内会集会施設の改修費を助成する	20,000
企業誘致支援大使事業	本市出身者等の人的ネットワークを通じた情報発信や、企業誘致に関する情報提供及び助言を得るため、企業誘致支援大使を設置する	928
子ども十和田検定事業	子どもたちが、本市に関する知識を豊かにすることで、その魅力を再認識することを目的に、「子ども十和田検定」を実施する	300

### 【祭・行事】

十和田市春まつり（4月20日～5月5日）、十和田湖湖水まつり（7月18日、19日）、十和田市秋まつり（9月11日～13日）、十和田駒フェスタ（10月17日、18日）、十和田湖冬物語（2月5日～28日）
--

### 【主な施設】

十和田市現代美術館、十和田市馬事公苑「駒っこランド」、道の駅奥入瀬「奥入瀬ろまんパーク」、道の駅とわだびあ、十和田市観光物産センター、十和田市十和田湖観光交流センター「ぶらっと」、市民交流プラザ「トワレ」、(仮称)教育プラザ
--


### 【名所・旧跡・著名人】

名 所	十和田湖、奥入瀬溪流、八甲田山、日本の道百選「官庁街通り」、人工河川「稲生川」、法量の大イチョウ
旧 跡	
著 名 人	新渡戸稲造（教育者、学者）、菅原都々子（歌手）、大町桂月（紀行作家）

### 【名産・特産品】

農 林 水 産 物	にんにく（生産量全国第1位）、長芋（4月、11月）、ごぼう（4月、9～12月）、長ねぎ（7～12月）、十和田湖ひめます、十和田湖和牛、奥入瀬ガーリックポーク
伝 統 工 芸 品	南部裂織、きみがらスリッパ
そ の 他	十和田バラ焼き、馬肉料理、奥入瀬ビール、スタミナ源たれ、八甲田おろし（地酒）



	所在地 〒033-8666 三沢市桜町1-1-38 電話 (0176) 53-5111 F a x (0176) 52-5655		木 まつ	花 さつき	鳥 オオセッカ
	首 長 たねいち かずまさ 種市 一正 (74歳) 第3期 任期31. 6. 16		姉妹都市提携 ウエナツチ市・アメリカ・S 56. 10. 4 東ウエナツチ市・アメリカ・H 13. 8. 23		
副市長	米田 光一郎	議 長	小比類巻 雅彦		
議 員	現議員数 (2) 17	条例定数 [ ] 18	任 期 平成 28. 3. 19		
			地域指定 (農) (部)		

(平成27年7月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	42, 495	15, 636
17. 10. 1 (国調)	42, 425	15, 946
22. 10. 1 (国調)	41, 258	16, 211
27. 3. 末 (住基)	41, 042	18, 809

【産業構造】(22.10国調)

(人、%)

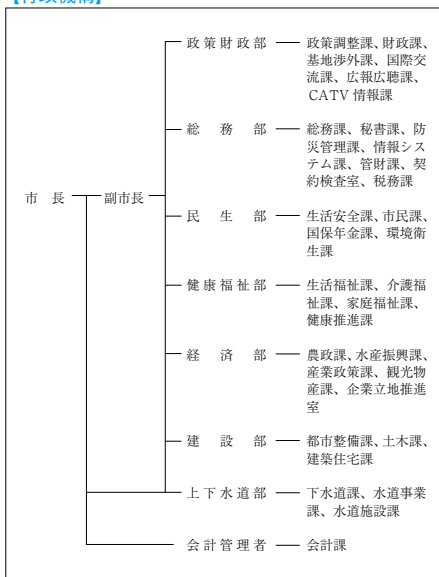
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	1, 496	7. 8
第2次産業	4, 014	21. 0
第3次産業	13, 601	71. 2
計 (分類不能分含む)	19, 759	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(22.10国調)

人口密度	343. 6人/km <sup>2</sup>
人口伸率	△ 2. 8 %
0～14歳人口割合	15. 8 %
65歳以上人口割合	20. 4 %

【行政機構】



【行政区域名積】(26.10.1現在)

119. 87 km <sup>2</sup>
-------------------------

【職員数】(26.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	416
一 般 行 政 部 門	261
特 別 行 政 部 門	155
公 営 企 業 等 会 計 計	303
合 計	719

【一般行政職平均給料月額等】(26.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百 円)	3, 108
〃 平均年齢( 歳 )	42. 7
〃 平均経験年数( 年 )	20. 7

### 【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	27年度 当初	構成比	25年度 決算	構成比
歳 入 計	23,905	100.0	21,168	100.0
地 方 税	4,139	17.3	4,335	20.5
地 方 交 付 税	4,965	20.8	5,688	26.9
国・県支出金	7,587	31.7	5,604	26.5
地方債(臨財債除く)	1,436	6.0	204	1.0
臨時財政対策債	573	2.4	784	3.7
繰 入 金	1,462	6.1	344	1.6
そ の 他	3,743	15.7	4,209	19.9
歳 出 計	23,905	100.0	20,600	100.0
義 務 的 経 費 計	9,531	39.9	9,572	46.5
人 件 費	3,578	15.0	3,496	17.0
扶 助 費	4,246	17.8	3,946	19.2
公 債 費	1,707	7.1	2,130	10.3
投 資 的 経 費 計	6,588	27.6	3,649	17.7
普通建設事業費	6,588	27.6	3,376	16.4
そ の 他 経 費 計	7,786	32.6	7,379	35.8
物 件 費	3,588	15.0	3,087	15.0
補 助 費 等	1,619	6.8	1,426	6.9
繰 出 金	2,021	8.5	1,911	9.3
そ の 他	558	2.3	955	4.6

### 【財政指数量】

(25年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	10,526
財政力指数	0.452
経常収支比率	90.5
基金現在高	6,235
財政調整基金	2,130
減債基金	1,465
対標準財政規模 <sup>※</sup>	34.2%
その他特定目的基金	2,639
地方債現在高(臨財債含む)	15,791
地方債現在高(臨財債除く)	9,421

※対標準 =  $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$   
財政規模

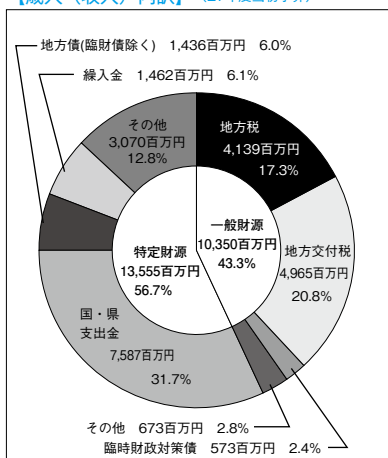
### 【健全化判断比率】

(25年度決算)(%)

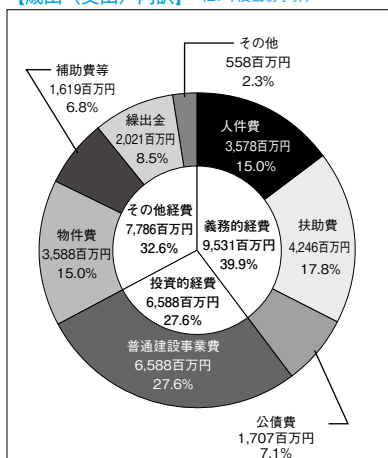
実質赤字比率	- (13.25)
連結実質赤字比率	- (18.25)
実質公債費比率	13.6 (25.0)
将来負担比率	97.0 (350.0)

( ) 内は早期健全化基準

### 【歳入(収入)内訳】 (27年度当初予算)



### 【歳出(支出)内訳】 (27年度当初予算)





【財政比較分析表】 (25年度普通会計決算)

項 目	三沢市	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.45	0.41	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	90.5	88.7	89.4
公債費負担の状況（実質公債費比率）	13.6	12.0	13.8
将来負担の状況（将来負担比率）	97.0	65.3	101.0
給与水準（ラスパイレス指数）	93.1	96.8	95.6
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	9.90	9.36	6.71
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	154,695	147,447	115,624

【税収の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	4,335	1,865	246	2,111	623	848	270	1,741	483
(構成比)	(100.0)	(43.0)	(5.7)	(48.7)	(14.4)	(19.6)	(6.2)	(40.2)	(11.1)
徴収率	93.9	93.2	98.7	93.8	92.7	92.7	92.7	92.7	98.4

【公営企業会計の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	616	562	54		—
病院事業会計	4,812	5,088	△ 276	478	—
会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
食肉処理センター特別会計	2,488	2,407	81	83	—
農業集落排水事業特別会計	215	206	9	176	—
下水道事業特別会計	2,274	2,230	44	549	—

【公共施設整備状況】

(%, m<sup>2</sup>)

道 路 改 良 率	77.0
道 路 舗 装 率	80.7
都市公園等（人口1人当たり面積）	54.9
上 水 道 等 普 及 率	97.2
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	93.5

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	2	文 化	体 育 館	2
	幼 稚 園	4		プ ー ル	3
	小 学 校	7		陸 上 競 技 場	1
	中 学 校	5		野 球 場	2
文 化	市 民 会 館 等	1	医 療	病 院	4
	公 民 館	1		(病 床 数)	(494)
	図 書 館	1		診 療 所	37

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

## 【平成27年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
(仮称)国際交流スポーツセンター整備事業	国際交流の推進を図るとともに、各種屋内スポーツにおいて、公式試合の開催が可能な規格を満たす施設を整備する	2,009
古間木団地建替事業	老朽化した古間木団地を三工区に分け、一工区ごとに一部入居者の移転等をして、建替や整備をする	374
旧八戸工科学院三沢校整備事業	高度な技術を有する研究開発型企業及び新商品開発事業を展開する企業の支援のため、三沢市新産業創造支援センターを整備・運営する	121
(仮称)三沢駅周辺整備事業	三沢駅利用者の利便向上と安全確保を図るための駅周辺整備及び支援等をする	72
バス停環境整備事業	市内の主要なバス停留所6箇所に上屋及びベンチを整備する	39

## 【平成27年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
新築リフォーム支援事業費	自宅の新築・リフォーム・取り壊し、中心市街地空き店舗への新規出店する際の工事費の一部を助成する。	56,660
雇用創造推進事業費	雇用創造推進協議会が国の実践型地域雇用創造事業を受託したことから、市側の支援体制を確立し、より効果的な施策を展開する。	15,349
市民協働推進費	市民と行政が協働関係を築き、市民主体のまちづくりを推進するため、地域リーダーや市民活動団体の育成、地域づくり活動の支援を図る	12,534
体感する小川原湖推進事業費補助金	小川原湖を活用した少人数型・体験型旅行商品の開発や、おもてなしの人材育成を実施し、周辺地域の活性化を図る。	6,264
グローバル人材養成セミナー事業費	国内外で活躍する講師陣による講座や、国際色豊かな当市の特色を生かし、世界・日本・青森を知り、世界を相手に活躍できる人材を育成する	1,971

## 【祭・行事】

<p>                     寺山修司記念館フェスティバル（5月/8月）、アメリカンデー（6月）、小川原湖水まつり、みさわ七夕まつり（7月）、三沢まつり、みさわ港まつり（8月）、三沢基地航空祭（9月）、ハロウィンフェスタ、みさわ地産地消フェア（10月）、となみウインター・ファンタジー（12月）、みさわほっきまつり（3月）                 </p>
---

## 【主な施設】


<p>                     三沢空港、三沢駅、星野リゾート青森屋、県立三沢航空科学館、Sky Plaza Misawa、先人記念館、三沢市国際交流教育センター、三沢アイスアリーナ、三沢オートキャンプ場、歴史民族資料館、市民の森温泉、道の駅みさわくれ馬パーク、寺山修司記念館、斗南藩記念観光村                 </p>
--

## 【名所・旧跡・著名人】

名 所	ラムサール条約国際登録湿地『仏沼』、淋代海岸（日本の白砂青松100選）、太平洋無着陸横断記念碑（ミス・ビードル号）、小川原湖の夕日
旧 跡	
著 名 人	寺山修司、廣澤安任、元大関貴ノ浪、太田幸司、小比類巻かほる、森本千絵、小比類巻貴之、ELLY、内海知秀、大野果歩、大野果奈、二又一成、山本希望、李KPA、モモ

## 【名産・特産品】

農 林 水 産 物	ごぼう、にんにく、長芋、にんじん、ひらめ、イカ、だいこん、じゃがいも
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	ほっき井（北寄貝12月～3月）、チーズロール、バラ焼き、パイカ鍋、三沢基地レトルトカレー、ごぼう茶、エアフォースバーガー、アメリカンバー

	所在地 〒035-8686 むつ市中央一丁目8番1号 電話 (0175) 22-1111 F a x (0175) 23-5178		木 ひば	花 はまなす	鳥 はくちょう
	首 長 みやした そういちろう <b>宮下 宗一郎</b> (35歳) 第1期 任期30. 6. 28		姉妹都市提携 会津若松市・福島県・S 59. 9. 23 ポートエンジェルス市・アメリカ合衆国・H 7. 8. 13		
副市長	新谷 加水	議 長	山本 留義		
議 員	現議員数 (2) 25	条約定数 [ ] 26	任 期 平成 27. 10. 15		
			沿革 昭34. 9. 1 大湊町、田名郡町が合併（市制施行） 「大湊田名郡市」となる 昭35. 8. 1 名称変更し「むつ市」となる 平17. 3. 14 川内町、大畑町、脇野沢村が編入合併		
			地域指定 (過) (辺) (揚) (農) (都) (半)		

(平成27年7月1日現在)

## 【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	67, 022	24, 404
17. 10. 1 (国調)	64, 052	24, 476
22. 10. 1 (国調)	61, 066	24, 775
27. 3. 末 (住基)	60, 966	29, 231

## 【産業構造】(22.10国調)

(人、%)

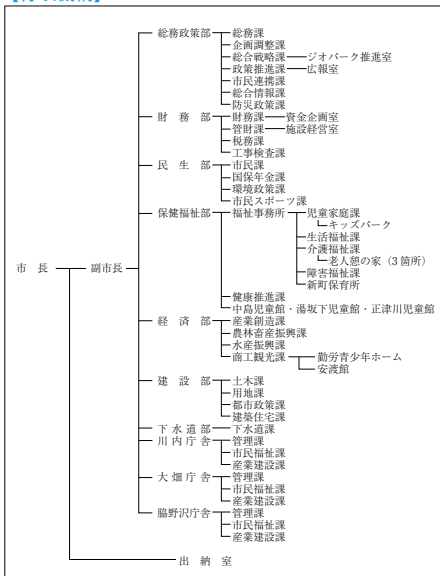
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	1, 521	5. 6
第2次産業	5, 831	21. 5
第3次産業	19, 757	72. 9
計 (分類不能分含む)	27, 618	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

## 【人口動態】(22.10国調)

人口密度	70. 7 人/km <sup>2</sup>
人口伸率	△ 4. 7 %
0～14歳人口割合	13. 5 %
65歳以上人口割合	25. 4 %

## 【行政機構】



## 【行政区域名積】(26.10.1現在)

864. 16 km <sup>2</sup>
-------------------------

## 【職員数】(26.4.1現在)

(人)

普通会計計	473
一般行政部門	412
特別行政部門	61
公営企業等会計計	70
合計	543

## 【一般行政職平均給料月額等】(26.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百円)	3, 047
平均年齢(歳)	41. 5
平均経験年数(年)	20. 0

### 【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	27年度 当 初	構成比	25年度 決 算	構成比
歳 入 計	32,193	100.0	33,761	100.0
地 方 税	5,855	18.2	5,820	17.2
地 方 交 付 税	11,160	34.7	11,920	35.3
国・県支出金	8,878	27.6	9,076	26.9
地方債(臨財債除く)	1,724	5.4	1,307	3.9
臨時財政対策債	970	3.0	1,166	3.5
繰 入 金	805	2.5	609	1.8
そ の 他	2,801	8.7	3,863	11.4
歳 出 計	32,193	100.0	33,419	100.0
義 務 的 経 費 計	14,671	45.6	13,764	41.2
人 件 費	4,166	12.9	4,239	12.7
扶 助 費	6,615	20.5	5,936	17.8
公 債 費	3,890	12.1	3,589	10.7
投 資 的 経 費 計	3,026	9.4	2,620	7.8
普 通 建 設 事 業 費	3,026	9.4	2,620	7.8
そ の 他 経 費 計	14,496	45.0	17,035	51.0
物 件 費	3,565	11.1	3,400	10.2
補 助 費 等	6,381	19.8	6,768	20.3
繰 出 金	2,980	9.3	2,702	8.1
そ の 他	1,570	4.9	4,165	12.5

### 【財政指数】

(25年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	18,043
財政力指数	0.374
経常収支比率	96.7
基金現在高	3,388
財政調整基金	97
減債基金	150
対標準財政規模 <sup>※</sup>	1.4%
その他特定目的基金	3,142
地方債現在高(臨財債含む)	37,215
地方債現在高(臨財債除く)	25,466

※対標準 =  $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$   
財政規模

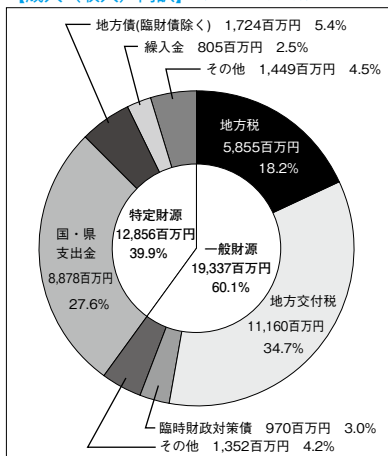
### 【健全化判断比率】

(25年度決算)(%)

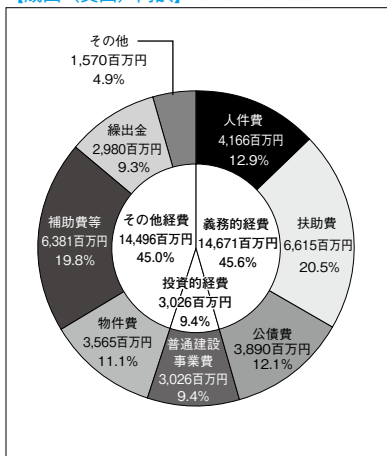
実質赤字比率	- (12.59)
連結実質赤字比率	- (17.59)
実質公債費比率	17.8 (25.0)
将来負担比率	204.3 (350.0)

( ) 内は早期健全化基準

### 【歳入(収入)内訳】 (27年度当初予算)



### 【歳出(支出)内訳】 (27年度当初予算)



【財政比較分析表】 (25年度普通会計決算)

項 目	むつ市	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.38	0.63	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	96.7	89.6	89.4
公債費負担の状況（実質公債費比率）	17.8	9.6	13.8
将来負担の状況（将来負担比率）	204.3	50.3	101.0
給与水準（ラスパイレス指数）	65.6	98.1	95.6
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	7.56	7.17	6.71
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	128,260	120,327	115,624

【税収の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	5,820	2,352	398	2,750	497	1,134	451	2,082	988
(構成比)	(100.0)	(40.4)	(6.9)	(47.3)	(8.5)	(19.5)	(7.7)	(35.7)	(17.0)
徴収率	93.1	94.6	95.3	94.7	87.2	87.0	99.1	89.4	96.7

【公営企業会計の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	1,492	1,458	34	217	—
会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
下水道事業特別会計	1,428	1,428	0	647	—
魚市場事業特別会計	13	12	1		—

【公共施設整備状況】

(%, m<sup>2</sup>)

道 路 改 良 率	74.7
道 路 舗 装 率	71.5
都市公園等（人口1人当たり面積）	9.5
上 水 道 等 普 及 率	96.7
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	34.4

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福祉・教育	保育所	4	文化	体育館	3
	幼稚園	8		プ ー ル	2
	小学校	13		陸上競技場	2
	中学校	9		野 球 場	3
文化	市民会館等	1	医療	病院	4
	公民館	25		(病床数)	(632)
	図書館	1		診 療 所	62

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

## 【平成27年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
焼岳周辺地域地熱開発関連事業	住民及び関係者等の更なる理解促進に努めるとともに、本格的な調査にも着手し、新たな産業の掘り起こしを目指した取組を推進する。	62
「道の駅」整備事業	基礎機能のほか、一次産業の振興や観光産業の振興に繋げる機能、防災機能も兼ね備えた、魅力ある「道の駅」の整備を図る。	221
新体育館基本構想策定事業	老朽化により市民体育館が閉鎖されている状況にあることから、市民ニーズの高い新たな体育館整備に向けて基本構想を策定する。	7
立地適正化計画策定事業	コンパクトな都市構造への再構築等を進めるとともに、都市経営コストの縮減を図るため、立地適正化計画を2カ年で策定する。	10
北の防人大湊地区整備事業	旧大湊水源地水道施設が国の重要文化財に指定されたことを受け、水源地公園周辺の文化・歴史的施設等を活用した整備を推進する。	127

## 【平成27年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
健康マイレージ事業	市民の皆様が健康目標にチャレンジしていただくことにより、共通商品券等の特典が得られる健康マイレージ事業を実施する。	7,657
ジオパーク構想推進事業	日本ジオパークネットワークへの平成28年3月の再申請を目指して活動する下北ジオパーク構想推進協議会に対する負担をする。	4,000
薬研開湯400年記念事業	記念の年を好機に地域活性化等を図るため、様々な記念イベントを予定している官民による実行委員会に対し、経費の一部を助成する。	4,575
クルーズ客船誘致歓迎事業	大型クルーズ客船が大湊港に寄港する契機を捉え、歓迎行事を行うことにより、むつ下北地域の魅力を伝え、さらなる誘客を図る。	2,142
アグリビジネス推進事業	「食と農林畜水産業」の振興と活性化に関する業務推進協定に基づき、クラウドファンディングを活用した事業者に費用の一部を助成する。	1,000

## 【祭・行事】

芦崎湾潮干狩り(4月)、むつ桜まつり(5月)、海峽サーモン祭り(6月)、まさかりレガッタ(7月)、恐山大祭(例大祭：7月20～24日、秋詣り：体育の日を最終日とする土・日・月)、大湊ねぶた(8月の第1金・土・日)、脇野沢八幡宮例大祭(8月15～17日)、田名部神社例大祭(8月18日～20日)、大畑八幡宮例大祭(9月14～16日)、川内八幡宮例大祭(9月の第3土・日)
--

## 【主な施設】

早掛レイクサイドヒルキャンプ場、海と森ふれあい体験館、奥薬研修景公園、道の駅「わきのさわ」、ウェルネスパーク(しもきた克雪ドーム等)、むつ来さまい館、安波館、海望館、キッズパーク
---

## 【名所・旧跡・著名人】

名 所	釜臥山展望台、水源地公園(国重文の石造堰堤)、かわうちまりんぴーち、薬研溪流・温泉、恐山(日本三大霊場)、鯛島
旧 跡	斗南藩史跡
著 名 人	古藤正雄(彫刻家)、川島雄三(映画監督)、工藤富治(飛行機制作者)、松山ケンイチ(俳優)、むつ利之(漫画家)、ずれやまズレ子(歌手)、Sinon(歌手)、岸本鷹幸(陸上選手)

## 【名産・特産品】

農 林 水 産 物	ホタテ、海峽サーモン、いわしの焼干し(9～11月)、いのしし肉(11～3月)、鰯(12～1月)、ナマコ、イカ、アビオス、夏秋イチゴ(ベチカ)、米(ほっかりん)
伝 統 工 芸 品	ヒバ木工品、下北南部裂織、宇賀焼
そ の 他	せんべい、地酒(関乃井)、イカすみラーメン、下北ワイン、焼干ラーメン、みそ貝焼、大湊海軍コロッケ




# つがる市

市町村電算コード 022098

【キャッチフレーズ】 新田の歴史が彩る日本のふるさと

HPアドレス <http://www.city.tsugaru.aomori.jp/>

	所在地 〒038-3192 つがる市木造若緑61-1 電話 (0173) 42-2111 F a x (0173) 42-3069		木 クロマツ	花 ニッコウキスゲ	鳥 カッコウ
	首 長 ふくしま ひろよし <b>福島 弘芳</b> (69歳) 第3期 任期29. 3. 12		姉妹都市提携 白老町・北海道 (H17. 7. 31) パス市・アメリカ・メーン州 (H18. 7. 6) (ふるさと交流都市提携) 柏市・千葉県 (H17. 7. 23)		
副市長 佐藤 昭三	議 長 佐々木 慶和	沿革 平17. 2. 11 木造町、森田村、柏村、稲垣村、車力村の5町村が合併			
議 員	現議員数 (2) 20	条例定数 20	任 期 平成 31. 2. 10	地域指定 (過) (辺) (農) (畜) (手)	

(平成27年7月1日現在)

## 【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	41, 320	11, 472
17. 10. 1 (国調)	40, 091	11, 508
22. 10. 1 (国調)	37, 243	11, 473
27. 3. 末 (住基)	34, 739	13, 568

## 【産業構造】 (22.10国調)

(人、%)

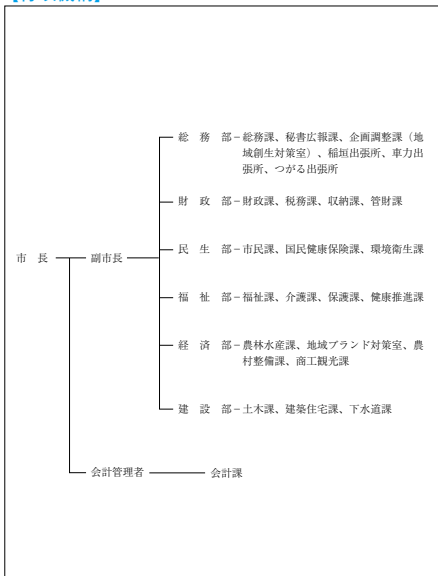
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	5, 201	31. 0
第2次産業	3, 184	19. 0
第3次産業	8, 413	50. 1
計 (分類不能分含む)	16, 839	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

## 【人口動態】 (22.10国調)

人口密度	146. 7人/km <sup>2</sup>
人口伸率	△ 7. 1 %
0～14歳人口割合	11. 5 %
65歳以上人口割合	30. 0 %

## 【行政機構】



## 【行政区域名積】 (26.10.1現在)

253. 55 km <sup>2</sup>
-------------------------

## 【職員数】 (26.4.1現在) (人)

普通会計計	453
一般行政部門	269
特別行政部門	184
公営企業等会計計	33
合 計	486

## 【一般行政職平均給料月額等】 (26.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3, 512
平均年齢 ( 歳 )	48. 0
平均経験年数 ( 年 )	27. 4

### 【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	27年度 当 初	構成比	25年度 決 算	構成比
歳 入 計	21,660	100.0	24,410	100.0
地 方 税	2,291	10.6	2,458	10.1
地 方 交 付 税	9,600	44.3	11,177	45.8
国・県支出金	5,141	23.7	5,274	21.6
地方債(臨財債除く)	1,910	8.8	2,577	10.6
臨時財政対策債	600	2.8	728	3.0
繰 入 金	514	2.4	239	1.0
そ の 他	1,604	7.4	1,957	8.0
歳 出 計	21,660	100.0	23,898	100.0
義 務 的 経 費 計	11,331	52.3	11,204	46.9
人 件 費	3,998	18.5	4,180	17.5
扶 助 費	4,072	18.8	3,666	15.3
公 債 費	3,261	15.1	3,358	14.1
投 資 的 経 費 計	2,880	13.3	2,566	10.7
普 通 建 設 事 業 費	2,880	13.3	2,566	10.7
そ の 他 経 費 計	7,449	34.4	10,128	42.4
物 件 費	2,381	11.0	2,169	9.1
補 助 費 等	2,034	9.4	1,758	7.4
繰 出 金	2,319	10.7	2,201	9.2
そ の 他	715	3.3	4,000	16.7

### 【財政指数】

(25年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	13,906
財政力指数	0.228
経常収支比率	83.7
基金現在高	8,874
財政調整基金	2,417
減債基金	1,991
対標準財政規模 <sup>※</sup>	31.7%
その他特定目的基金	4,466
地方債現在高(臨財債含む)	35,392
地方債現在高(臨財債除く)	26,831

※対標準 =  $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$   
財政規模

### 【健全化判断比率】

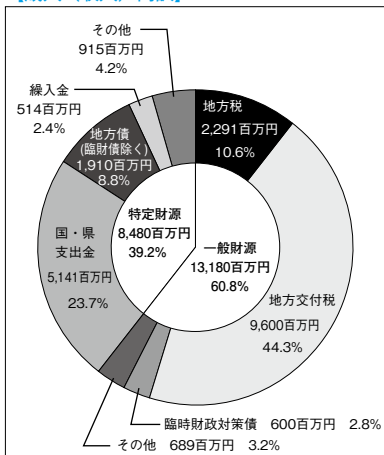
(25年度決算)(%)

実質赤字比率	- (12.87)
連結実質赤字比率	- (17.87)
実質公債費比率	14.5 (25.0)
将来負担比率	138.1 (350.0)

( ) 内は早期健全化基準

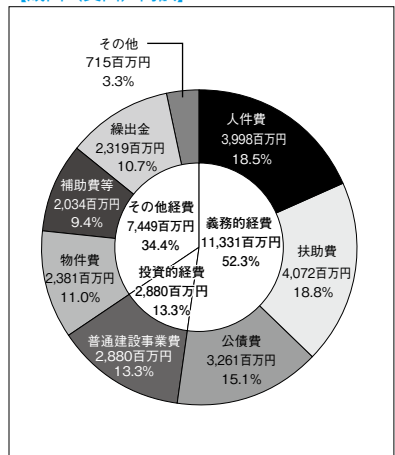
### 【歳入(収入)内訳】

(27年度当初予算)



### 【歳出(支出)内訳】

(27年度当初予算)





【財政比較分析表】 (25年度普通会計決算)

項 目	つがる市	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.23	0.45	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	83.7	87.4	89.4
公債費負担の状況（実質公債費比率）	14.5	11.5	13.8
将来負担の状況（将来負担比率）	138.1	52.8	101.0
給与水準（ラスパイレース指数）	94.5	96.9	95.6
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	12.72	9.06	6.71
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	175,926	148,197	115,624

【税収の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	2,458	822	143	965	382	552	146	1,080	413
(構成比)	(100.0)	(33.5)	(5.8)	(39.3)	(15.5)	(22.5)	(5.9)	(43.9)	(16.8)
徴収率	87.8	89.8	97.0	90.8	82.0	82.0	82.0	82.0	97.9

【公営企業会計の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
農業集落排水事業特別会計	633	633	0	376	—
公共下水道事業特別会計	591	591	0	280	—

【公共施設整備状況】

(%、㎡)

道 路 改 良 率	82.0
道 路 舗 装 率	76.4
都市公園等（人口1人当たり面積）	11.3
上 水 道 等 普 及 率	93.2
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	66.5

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	2	文 化	体 育 館	8
	幼 稚 園	3		プ ー ル	1
	小 学 校	11		陸 上 競 技 場	0
	中 学 校	5		野 球 場	3
文 化	市 民 会 館 等	0	医 療	病 院 (病床数)	1 (265)
	公 民 館	6		診 療 所	20
	図 書 館	0			

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

## 【平成27年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
市営住宅建設事業	桜木団地建替事業として、全体計画が50棟225戸の内、今年度は5棟23戸を建設するものである	780
道路橋梁事業	道路及び橋梁等の道路施設を計画的かつ効率的に維持管理・補修・更新等する事により安全な道路交通の確保と住民生活の安全を図る	558
車力地区統合小学校建設事業	校舎の老朽化対策及び複式学級の解消を図るため、車力地区にある3小学校を統合し、新たに小学校を建設する	513
史跡亀ヶ岡石器時代遺跡整備事業	遮光器土偶等優れた建物が出土することで国内外に名を知られる、本史跡の保存のため、史跡地内の民有地を公有化する事業	216
コミュニティセンター建設事業	老朽化が著しい集会所を廃止し、複数地域の統合施設として、新たにコミュニティセンターを2ヶ所整備する	108

## 【平成27年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
合併10周年記念事業	市民の歌の制定、市民提案事業補助金、つがる地球村円形劇場イベント開催	62,188
子ども医療費助成事業	家庭における生活の安定と子どもの生育環境向上のため、中学校までの子どもの医療費の一部をその保護者に助成する	61,658
学校教育活動支援事業 (スクールポーター)	小・中学校に在籍する特別な支援を必要とする児童生徒に対して、学習及び生活の補助や介助を行う支援員を配置する	36,717
つがるブランド推進事業	総合的な地域ブランド「つがるブランド」創造のため、ブランド認定や県内外でのPR活動等を通してブランドの構築と周知、充実を行う	29,329
姉妹都市交流事業	米国メーン州バス市との相互ホームステイ体験をはじめ、北海道白老町及び千葉県柏市との人的交流事業等	11,839

## 【祭・行事】

つがる市ネブタ祭り(7月26日～28日)、チェスポローカップ水泳駅伝(8月1日～2日)、馬市まつり(8月28日～30日)
--

## 【主な施設】


生涯学習交流センター松の館、つがる地球村、柏ロマン荘、稲穂いこいの里、車力ウェルネスセンター、縄文住居展示資料館「カルコ」
---

## 【名所・旧跡・著名人】

名 所	バンセ湿原、最終氷期埋没林、日本最古のりんごの木、高山稲荷神社
旧 跡	亀ヶ岡、田小屋野貝塚、石神遺跡出土品219点
著 名 人	上原げんと(作曲家)、竹内俊吉(青森放送設立、元県知事)、旭富士(元力士)

## 【名産・特産品】

農 林 水 産 物	米(10月)、リンゴ(9～11月)、メロン(6～9月)、スイカ(7～8月)、ネギ(7～11月)、ナガイモ(11～4月)、トマト(6～11月)、ゴボウ(9～11月)、じゅんさい
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	ごほうめん、しそジュース

	所在地 〒036-0104 平川市柏木町藤山25-6 電 話 (0172) 44-1111 F a x (0172) 44-8619		木 くろまつ	花 りんごの花	鳥 うぐいす
	首 長 ながお ただゆき 長尾 忠行 (66歳) 第1期 任期30. 2. 4		沿革 平18. 1. 1 合併 (市制施行) 平賀町 尾上町 碓ヶ関村		
副市長	古川 洋文	議 長	田中 友彦		
議 員	現議員数 (3) 17	条例定数 [ ] 20	任 期 平成 27. 7. 31		
地域指定			<input checked="" type="checkbox"/> 過 <input checked="" type="checkbox"/> 辺 <input checked="" type="checkbox"/> 振 <input checked="" type="checkbox"/> 興 <input checked="" type="checkbox"/> 都 <input checked="" type="checkbox"/> 特		

(平成27年7月1日現在)

## 【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	36,454	9,826
17. 10. 1 (国調)	35,336	10,074
22. 10. 1 (国調)	33,764	10,063
27. 3. 末 (住基)	32,646	11,655

## 【産業構造】 (22.10国調)

(人、%)

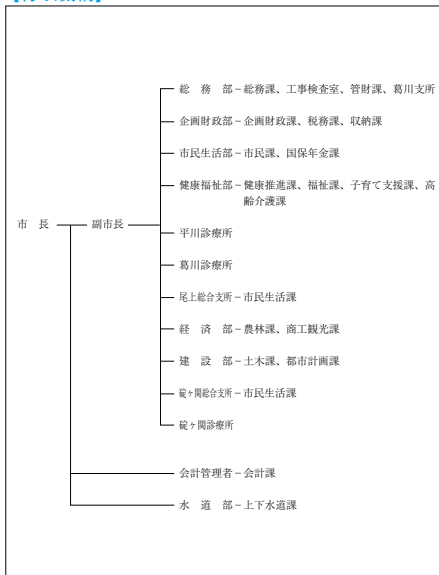
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	4,551	26.5
第2次産業	3,825	22.3
第3次産業	8,803	51.2
計 (分類不能分含む)	17,185	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

## 【人口動態】 (22.10国調)

人口密度	97.6 人/km <sup>2</sup>
人口伸率	△ 4.4 %
0～14歳人口割合	12.1 %
65歳以上人口割合	27.8 %

## 【行政機構】



## 【行政区域名積】 (26.10.1現在)

346.01 km <sup>2</sup>
------------------------

## 【職員数】 (26.4.1現在)

(人)

普通会計計	280
一般行政部門	221
特別行政部門	59
公営企業等会計計	54
合 計	334

## 【一般行政職平均給料月額等】 (26.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3,203
平均年齢 ( 歳 )	44.4
平均経験年数 ( 年 )	23.3

### 【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	27年度 当 初	構成比	25年度 決 算	構成比
歳 入 計	19,115	100.0	18,380	100.0
地 方 税	2,213	11.6	2,349	12.8
地 方 交 付 税	7,900	41.3	8,629	46.9
国・県支出金	4,222	22.1	3,393	18.5
地方債(臨財債除く)	1,953	10.2	1,490	8.1
臨時財政対策債	400	2.1	642	3.5
繰 入 金	996	5.2	1	0.0
そ の 他	1,431	7.5	1,876	10.2
歳 出 計	19,115	100.0	17,920	100.0
義 務 的 経 費 計	8,960	46.9	8,619	48.1
人 件 費	2,410	12.6	2,560	14.3
扶 助 費	3,694	19.3	3,327	18.6
公 債 費	2,856	14.9	2,732	15.2
投 資 的 経 費 計	3,786	19.8	2,686	15.0
普 通 建 設 事 業 費	3,731	19.5	2,525	14.1
そ の 他 経 費 計	6,369	33.3	6,615	36.9
物 件 費	1,688	8.8	1,502	8.4
補 助 費 等	2,027	10.6	2,059	11.5
繰 出 金	1,543	8.1	1,462	8.2
そ の 他	1,111	5.8	1,592	8.9

### 【財政指数量】

(25年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	11,337
財政力指数	0.260
経常収支比率	86.8
基金現在高	7,784
財政調整基金	2,458
減債基金	1,851
対標準財政規模 <sup>※</sup>	38.0%
その他特定目的基金	3,475
地方債現在高(臨財債含む)	12,708
地方債現在高(臨財債除く)	7,984

※対標準 =  $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$   
財政規模

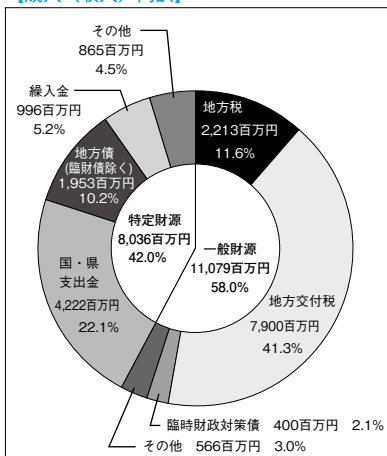
### 【健全化判断比率】

(25年度決算)(%)

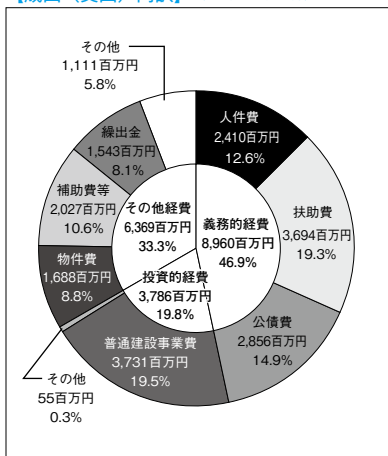
実質赤字比率	- (13.14)
連結実質赤字比率	- (18.14)
実質公債費比率	14.7 (25.0)
将来負担比率	- (350.0)

( )内は早期健全化基準

### 【歳入(収入)内訳】 (27年度当初予算)



### 【歳出(支出)内訳】 (27年度当初予算)



【財政比較分析表】 (25年度普通会計決算)

項 目	平川市	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.26	0.45	0.32
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	86.8	87.4	89.4
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	14.7	11.5	13.8
将来負担の状況 (将来負担比率)	—	52.8	101.0
給与水準 (ラスパイレス指数)	93.7	96.9	95.6
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	8.39	9.06	6.71
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	120,984	148,197	115,624

【税収の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	2,349	810	116	926	274	575	239	1,088	335
(構成比)	(100.0)	(34.5)	(4.9)	(39.4)	(11.6)	(24.5)	(10.2)	(46.3)	(14.3)
徴収率	93.2	94.3	97.3	94.7	90.4	90.4	90.4	90.4	99.0

【公営企業会計の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	507	429	78	27	—
下水道事業会計	817	882	△65	819	—
会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
簡易水道特別会計	43	43	—	38	—

【公共施設整備状況】

(%, m<sup>2</sup>)

道 路 改 良 率	33.1
道 路 舗 装 率	43.3
都市公園等 (人口1人当たり面積)	53.8
上 水 道 等 普 及 率	90.9
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	99.0

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	3
	幼 稚 園	1		プ ー ル	2
	小 学 校	9		陸上競技場	1
	中 学 校	4		野 球 場	1
文 化	市民会館等	2	医 療	病 院	1
	公 民 館	8		(病床数)	(60)
	図 書 館	2		診 療 所	27

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

## 【平成27年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
第2期平賀総合運動施設整備事業	地域スポーツの振興を目的に、陸上競技用トラック、多目的運動広場を主体として整備を実施する	700
小中学校体育館非構造部材耐震化工事	体育館に設置されている照明器具等の非構造部材について、耐震化を図るとともに、吊天井のある体育館については撤去工事を行う。	118
保育料軽減事業	保育料の保護者負担軽減を図るため、第2子以降の保育料に係る費用等について支援する	202
市内防犯灯LED照明整備事業	電気料金及び維持費の軽減を目的に、市内防犯灯をLED化する	97
太陽光発電蓄電池整備事業	避難所としての機能強化を図るため、市内中学校の太陽光発電蓄電池の整備を行う	130

## 【平成27年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
りんご剪定枝等有効利用モデル事業	これまで焼却処分していた剪定枝の有効利用を図るため、農家が市内業者に引き取ってもらった場合に1kg当たり2円を助成する。	2,000
市民歌制定事業	平成28.1.1に市制施行10周年を迎えるにあたり、市の知名度向上及び市民の一層の一体感醸成を図るため、市民歌を制定し広く普及させる	5,321
コミュニティ育成事業奨励金	地域コミュニティづくりの推進及び育成を目的に、市内各町会が行う事業及び施設維持管理費に係る費用について支援する	22,336
子ども医療給付事業	保護者の経済的負担軽減を目的に、従来の就学前児童に対する医療費助成に加え、小学校就学から中学校卒業までの入院医療費を助成する	45,669
ひらかわねぶたまつり「冬の陣」	市制施行10周年を盛大にPRすることを目的とし、大晦日に年越しねぶたを開催する	6,351

## 【祭・行事】

<p>おのえ花と植木まつり（4月25日～5月6日）、志賀坊まつり（5月2日、3日）、ひらかわ！入浴ラリー（6月1日～10月31日）、たけのこマラソン（6月28日）、平川ねぶたまつり（8月2日、3日）、御関所まつり（8月14日、15日）、猿賀神社十五夜大祭（9月26日～28日）、ひらかわフェスタ（10月3日、4日）、羽州街道交流会平川大会（11月14日、15日）、平川ねぶたまつり冬の陣（12月31日）、平賀はしご酒まつり（2月上旬）</p>
---

## 【主な施設】

スポーツランドひらか、もてなしロマン館、道の駅いかりがせき津軽「関の庄」
--------------------------------------

## 【名所・旧跡・著名人】

名 所	白岩森林公園、志賀坊森林公園、ねぶた展示館、盛美園、猿賀神社、三笠山公園、古懸山国上寺
旧 跡	
著 名 人	木村甚彌（リンゴ研究家）、櫻田誠一（作曲家）、葛西善蔵（作家）

## 【名産・特産品】

農 林 水 産 物	りんご、桃、米、高原野菜（にんじん・レタス・大根）、自然薯（そば・ラーメン・餃子）
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	蓮根加工品、マルメロ加工品、そばもやし、尾上やきそば、植木、久吉木炭



# ひら ない まち 平 内 町

市町村電算コード 023019

【キャッチフレーズ】人と自然が創りだす地域が躍進する町

HPアドレス <http://www.town.hiranao.amori.jp/>

	所在地 〒039-3393 平内町大字小湊字小湊63 電 話 (017) 755-2111 F a x (017) 755-2145			木 マツ	花 ツバキ	鳥 ハクチョウ
	首 長 <b>船橋 茂久</b> (65歳) 第1期 任期27. 11. 14			沿革 昭30. 3. 31 合併 小湊町 東平内村 西平内村		
	副町長	山田 光昭	議 長	佐々木 徳正		
議 員	現議員数 (1) 14	条例定数 14	任 期 平成 28. 3. 30	地域指定 (調) (迎) (橋) (農) (郵) (特)		

(平成27年7月1日現在)

## 【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	14, 528	4, 371
17. 10. 1 (国調)	13, 483	4, 295
22. 10. 1 (国調)	12, 361	4, 198
27. 3. 末 (住基)	11, 885	5, 089

## 【産業構造】(22.10国調)

(人、%)

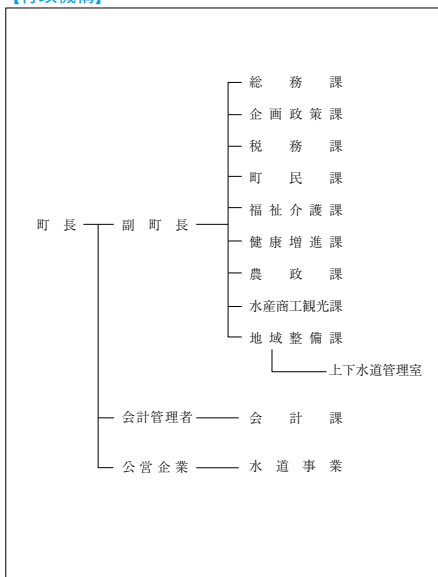
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	1, 693	27. 6
第2次産業	1, 277	20. 9
第3次産業	3, 154	51. 5
計 (分類不能分含む)	6, 133	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

## 【人口動態】(22.10国調)

人口密度	57. 0 人/km <sup>2</sup>
人口伸率	△ 8. 3 %
0～14歳人口割合	10. 2 %
65歳以上人口割合	30. 1 %

## 【行政機構】



## 【行政区域面積】(26.10.1現在)

217. 09 km <sup>2</sup>
-------------------------

## 【職員数】(26.4.1現在) (人)

普 通 会 計 計	105
— 一 般 行 政 部 門	88
— 特 別 行 政 部 門	17
公 営 企 業 等 会 計 計	92
合 計	197

## 【一般行政職平均給料月額等】(26.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百 円)	2, 942
〃 平均年齢( 歳 )	40. 0
〃 平均経験年数( 年 )	18. 5

### 【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	27年度 当初	構成比	25年度 決算	構成比
歳 入 計	5,990	100.0	6,720	100.0
地方税	767	12.8	781	11.6
地方交付税	3,003	50.1	3,297	49.1
国・県支出金	1,167	19.5	1,340	19.9
地方債(臨財債除く)	403	6.7	442	6.6
臨時財政対策債	181	3.0	237	3.5
繰入金	53	0.9	99	1.5
その他	416	6.9	524	7.8
歳 出 計	5,990	100.0	6,612	100.0
義務的経費計	2,366	39.5	2,384	36.1
人件費	899	15.0	908	13.7
扶助費	875	14.6	849	12.8
公債費	592	9.9	627	9.5
投資的経費計	732	12.2	987	14.9
普通建設事業費	732	12.2	978	14.8
その他経費計	2,892	48.3	3,241	49.0
物件費	1,063	17.7	958	14.5
補助費等	872	14.6	1,220	18.5
繰出金	846	14.1	895	13.5
その他	111	1.9	168	2.5

### 【財政指数】

(25年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	4,144
財政力指数	0.214
経常収支比率	78.4
基金現在高	806
財政調整基金	410
減債基金	181
対標準財政規模 <sup>※</sup>	14.3%
その他特定目的基金	216
地方債現在高(臨財債含む)	5,382
地方債現在高(臨財債除く)	2,916

※対標準 =  $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$   
財政規模

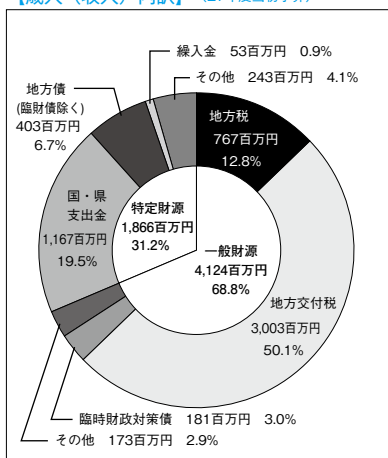
### 【健全化判断比率】

(25年度決算)(%)

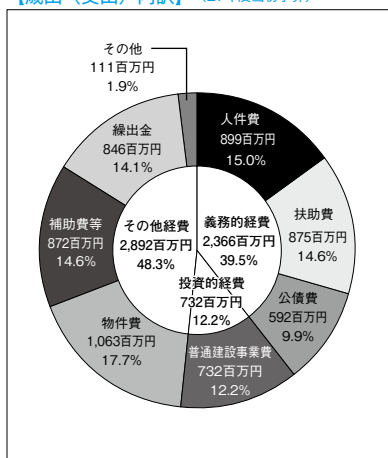
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	11.5 (25.0)
将来負担比率	85.6 (350.0)

( ) 内は早期健全化基準

### 【歳入(収入)内訳】 (27年度当初予算)



### 【歳出(支出)内訳】 (27年度当初予算)





【財政比較分析表】 (25年度普通会計決算)

項 目	平内町	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.21	0.26	0.32
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	78.4	84.6	89.4
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	11.5	12.5	13.8
将来負担の状況 (将来負担比率)	85.6	55.2	101.0
給与水準 (ラスパイレス指数)	98.5	94.8	95.6
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	8.50	11.27	6.71
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	148,723	185,799	115,624

【税収の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	781	311	29	340	85	156	63	304	137
(構成比)	(100.0)	(39.8)	(3.7)	(43.5)	(10.9)	(20.0)	(8.1)	(39.0)	(17.5)
徴収率	89.6	90.7	94.9	91.0	88.2	88.2	88.2	88.2	89.0

【公営企業会計の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	88	3	85	10	—
平内中央病院事業会計	244	258	△14	520	1.8
会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
公共下水道事業特別会計	335	334	1	88	—
農業集落排水事業特別会計	133	132	1	77	—
漁業集落環境整備事業特別会計	242	241	1	83	—
特殊索道事業特別会計	32	31	1	31	—

【公共施設整備状況】

(%、㎡)

道 路 改 良 率	81.5
道 路 舗 装 率	77.5
都市公園等 (人口1人当たり面積)	66.2
上 水 道 等 普 及 率	95.2
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	65.5

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福祉・教育	保育所	1	文化	体育館	1
	幼稚園	1		プ ー ル	1
	小 学 校	3		陸上競技場	1
	中 学 校	3		野 球 場	1
文化	市民会館等	0	医療	病院	1
	公 民 館	27		(病床数)	(96)
	図 書 館	1		診 療 所	9

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

### 【平成27年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
漁港建設事業	漁港における波浪対策及び静穏度確保を目的として白砂漁港・狩場沢漁港において漁港施設の機能強化にかかる整備を実施する。	55
橋梁維持事業	橋梁の構造安全性及び交通安全性の確保や第三者災害の防止を目的に、維持管理・予防保全的な修繕を行うものである。	65
漁業集落環境整備事業	漁港及び海域の水質保全、漁業集落の環境衛生の向上、自然災害の防止を目的とし、漁業集落排水施設を整備する。	112
公共下水道事業	快適な生活環境の確保、水質保全の観点から、平内町の中心部を主とし公共下水道を整備する。	180
(仮称) 藤沢団地建替事業	昭和42年度に建設された藤沢団地の建替事業を行うもので、平成27年度は、4棟8戸を建設する予定である。	233

### 【平成27年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
乳幼児・子ども医療給付事業	平内町に住所を有する0歳児から中学校卒業までの乳幼児・子どもに対して医療費の助成を行う事業である。	34,960
夜越山洋ランまつり	春の訪れが待ち遠しい時期に、豊富な洋ランを鑑賞できる東北管内でも最大級の洋ラン鑑賞イベントを開催するものである。	3,123
生活路線バス運行	通勤・通学・通院のための利便性向上、タイヤ工夫、本数確保等、地域の交通アクセスの向上を目指した町民バスの運行を民間委託する。	46,745
夏泊半島ブルーロードライド	青森県の三半島のひとつである「夏泊半島」で開催されるサイクリング、ジョギング、ノルディックウォークを楽しむイベントである。	1,000
町制施行60周年記念事業	町制施行60周年を記念し、庁舎正面の垂れ幕の作成および昭和55年発行の青森県平内方言集(平内町史別冊)の復刻・再刊を行う。	2,804

### 【祭・行事】

<p>ひらないの春まつり(5・6月)、ブルーロード・ウォーク夏泊(7月)、ひらない夏まつり(8月)、ほたての祭典(9月)、夏泊半島ブルーロードライド(10月)、白鳥まつり(2月予定)、夜越山洋ランまつり(3月)</p>
---

### 【主な施設】

<p>夜越山森林公園、平内いきいき健康館、ほたて広場、地方独立行政法人青森県産業技術センター水産総合研究所、同林業研究所、夏泊ゴルフリンクス</p>
--

### 【名所・旧跡・著名人】

名 所	浅虫・夏泊県立自然公園、白鳥渡来地浅所海岸、自生椿の北限地椿山
旧 跡	藩境塚(南部・津軽境界塚)
著 名 人	元冬季オリンピック代表選手千葉信哉(アルペン)、佐々木一成(ノルディック)、初代高橋竹山(三味線)、下山天(映画監督)、畑井新喜司(動物学者)、細川亨(プロ野球選手)

### 【名産・特産品】

農 林 水 産 物	養殖ホタテ、ピーマン(8月)、トマト(8月)
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	ホタテ加工品(ボイルホタテ、ホタテマヨネーズ缶詰)、平内ホタテ活御膳



	所在地 〒030-1502 今別町大字今別字今別167 電 話 (0174) 35-2001 F a x (0174) 35-2298			木	ヒバ	花	菊	鳥	かもめ
	首 長 あ べ よしはる 阿部 義治 (64歳) 第1期 任期29. 10. 12			姉妹都市提携 知内町・北海道・H2. 8. 8 (友好町)					
副町長	—			議 長			島中 春光		
議 員	現議員数 (0) 7	条例定数 [ ] 7	任 期 平成 28. 3. 30	沿革 昭30. 3. 31 合併 今別村 一本木村					
				地域指定 (過) (振) (農) (特) (守)					

(平成27年7月1日現在)

### 【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	4, 124	1, 556
17. 10. 1 (国調)	3, 816	1, 476
22. 10. 1 (国調)	3, 217	1, 379
27. 3. 末 (住基)	2, 965	1, 501

### 【産業構造】 (22.10国調)

(人、%)

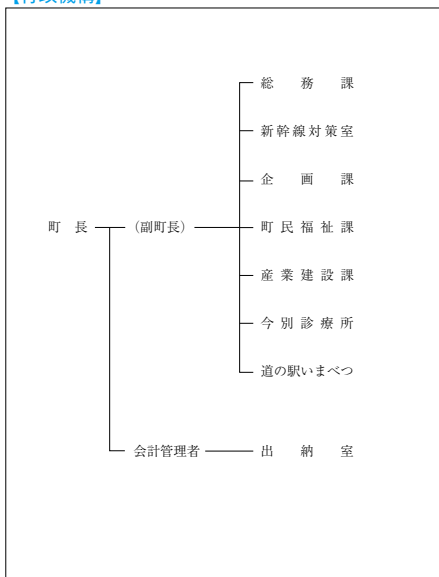
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	236	18. 4
第2次産業	358	27. 9
第3次産業	690	53. 7
計 (分類不能分含む)	1, 285	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

### 【人口動態】 (22.10国調)

人口密度	25. 7 人/km <sup>2</sup>
人口伸率	△ 15. 7 %
0～14歳人口割合	6. 5 %
65歳以上人口割合	44. 1 %

### 【行政機構】



### 【行政区域名積】 (26.10.1現在)

125. 27 km <sup>2</sup>
-------------------------

### 【職員数】 (26.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	50
一 般 行 政 部 門	45
特 別 行 政 部 門	5
公 営 企 業 等 会 計 計	13
合 計	63

### 【一般行政職平均給料月額等】 (26.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3, 417
平均年齢 ( 歳 )	47. 6
平均経験年数 ( 年 )	27. 4

### 【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	27年度 当 初	構成比	25年度 決 算	構成比
歳 入 計	2,757	100.0	3,151	100.0
地 方 税	205	7.4	223	7.1
地 方 交 付 税	1,419	51.5	1,537	48.8
国・県支出金	501	18.2	590	18.7
地方債(臨財債除く)	270	9.8	220	7.0
臨時財政対策債	79	2.9	87	2.8
繰 入 金	163	5.9	242	7.7
そ の 他	120	4.4	252	8.0
歳 出 計	2,757	100.0	3,000	100.0
義 務 的 経 費 計	992	36.0	1,105	36.8
人 件 費	461	16.7	517	17.2
扶 助 費	209	7.6	175	5.8
公 債 費	322	11.7	413	13.8
投 資 的 経 費 計	625	22.7	741	24.7
普通建設事業費	624	22.6	741	24.7
そ の 他 経 費 計	1,140	41.3	1,154	38.5
物 件 費	446	16.2	329	11.0
補 助 費 等	258	9.4	282	9.4
繰 出 金	335	12.2	367	12.2
そ の 他	101	3.7	176	5.9

### 【財政指数】

(25年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	1,684
財政力指数	0.146
経常収支比率	93.6
基金現在高	332
財政調整基金	172
減債基金	90
対標準財政規模 <sup>※</sup>	15.6%
その他特定目的基金	70
地方債現在高(臨財債含む)	2,553
地方債現在高(臨財債除く)	1,550

※対標準 =  $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$   
財政規模

### 【健全化判断比率】

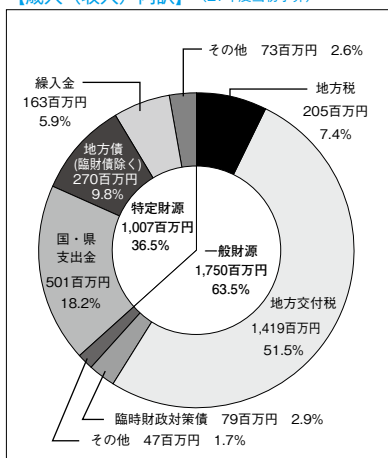
(25年度決算)(%)

実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	19.6 (25.0)
将来負担比率	72.7 (350.0)

( )内は早期健全化基準

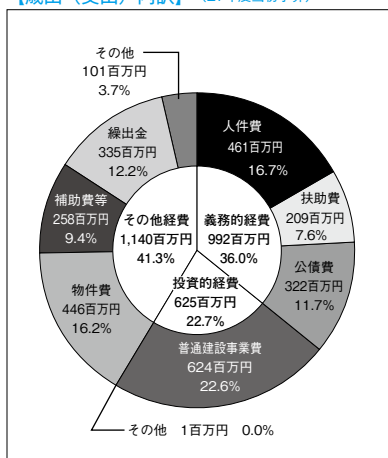
### 【歳入(収入)内訳】

(27年度当初予算)



### 【歳出(支出)内訳】

(27年度当初予算)



【財政比較分析表】 (25年度普通会計決算)

項 目	今別町	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.14	0.20	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	93.6	78.7	89.4
公債費負担の状況（実質公債費比率）	19.6	7.9	13.8
将来負担の状況（将来負担比率）	72.7	—	101.0
給与水準（ラスパイレス指数）	97.7	93.7	95.6
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	15.76	17.39	6.71
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	253,221	363,772	115,624

【税収の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	223	62	9	71	17	41	56	114	38
(構成比)	(100.0)	(27.8)	(4.0)	(31.8)	(7.7)	(18.4)	(25.1)	(51.2)	(17.0)
徴収率	92.9	93.3	98.8	93.9	82.7	82.8	100.0	90.4	99.1

【公営企業会計の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
今別地区簡易水道特別会計	141	127	1	43	—

【公共施設整備状況】

(%, m<sup>2</sup>)

道 路 改 良 率	46.2
道 路 舗 装 率	65.6
都市公園等（人口1人当たり面積）	0.0
上 水 道 等 普 及 率	99.1
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	43.4

【福祉・教育・文化・医療施設】

(ヵ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	1
	幼 稚 園	0		プ ー ル	0
	小 学 校	1		陸上競技場	0
	中 学 校	1		野 球 場	0
文 化	市民会館等	0	医 療	病 院 (病床数)	0 (0)
	公 民 館	1		診 療 所	4
	図 書 館	0			

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

### 【平成27年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
北海道新幹線駅前広場施設整備事業	27年度末開業の北海道新幹線奥津軽いまべつ駅周辺の利便向上、道路の安全かつ円滑な通行を確保するため、交通広場の機能を整備する	151
あすなろ橋補修工事	住民生活通路、通学路として重要な橋梁であるあすなろ橋の補修工事	100
町立体育館解体工事	イベントや学校行事で利用された町立体育館の解体工事	64
小学校増改築工事	普通教室増築工事	28
海峡の家風呂改修工事	広間の改修工事、風呂を炭酸カルシウム温泉（人工温泉）に改修する	25

### 【平成27年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
町制施行60周年記念町民ふれあい大運動会	町制施行60周年及び北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」開業を祝う町内全17地区参加による運動会	1,866
奥津軽いまべつ駅開業記念荒馬マラソン大会	北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」をスタート・ゴールにした駅開業PRイベントマラソン大会	2,746
いまべつ牛販売促進連絡協議会補助金	肥育の推進・町内販売の推進等を目指し、食産業の振興及び地域の活性化を目指す	1,207
奥津軽いまべつ駅開業首都圏PRキャラバン事業	青森県、青森県観光連盟と連携し、仙台、函館等において平成27年度末開業の北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」の開業PRを行う	5,211
長寿の里づくり事業	町民一人一人がいいきと元気に過ごし、生活できる町づくりを目指す	486

### 【祭・行事】

海峡いまべつ春まつり（5月上旬）、荒馬まつり（8月上旬）、いまべつ秋まつり（10月上旬）
--

### 【主な施設】

道の駅いまべつ（半島プラザアスクル）、高野崎キャンプ場、眺海の森林ウッドパーク、海峡の家「ほろづき」、荒馬の里体験農園
---

### 【名所・旧跡・著名人】

名 所	青銅塔婆（県重要文化財）、赤根沢の赤岩（県天然記念物）、大銀杏の木（町天然記念物）、青函トンネル（入口広場）
旧 跡	旧跡「大開城跡」（町記念物）
著 名 人	

### 【名産・特産品】

農 林 水 産 物	山菜の缶詰、ワカメ、ウニのピン詰め、いのししの肉
伝 統 工 芸 品	ヒバ木工品
そ の 他	もずくうどん、紫麺（シーメン）、海峡もち、ませるだけ「もずくめし」、季節の漬物、今別牛



# よもぎ たむら 蓬田村

市町村電算コード 023043

【キャッチフレーズ】北緯41度。美しい緑と、青い海。自然と調和する活力あるまちづくり

HPアドレス <http://www.vill.yomogita.lg.jp>

	所在地 〒030-1211 蓬田村大字蓬田字汐越1-3 電話 (0174) 27-2111 F a x (0174) 27-3255			木 クロマツ	花 ハマナス	鳥 オオハクチョウ
	首 長 くじ しゅういち <b>久慈 修一</b> (64歳) 第1期 任期29. 11. 8			沿革 明治22年の町村制施行により、後潟村から中沢・長科・阿弥陀川・蓬田・郷沢の5集落を分離し、蟹田村から広瀬・瀬辺地の2集落を分離して、7集落を統一して蓬田村となる。		
副村長	—		議 長	藤田 修一		
議 員	現議員数 (0) 8	条例定数 [ ] 8	任 期 平成 31. 4. 29	地域指定 <input checked="" type="checkbox"/> 過 <input checked="" type="checkbox"/> 辺 <input checked="" type="checkbox"/> 集 <input checked="" type="checkbox"/> 農 <input checked="" type="checkbox"/> 特 <input checked="" type="checkbox"/> 半		

(平成27年7月1日現在)

## 【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	3,480	981
17. 10. 1 (国調)	3,405	997
22. 10. 1 (国調)	3,271	1,070
27. 3. 末 (住基)	3,022	1,170

## 【産業構造】(22.10国調)

(人、%)

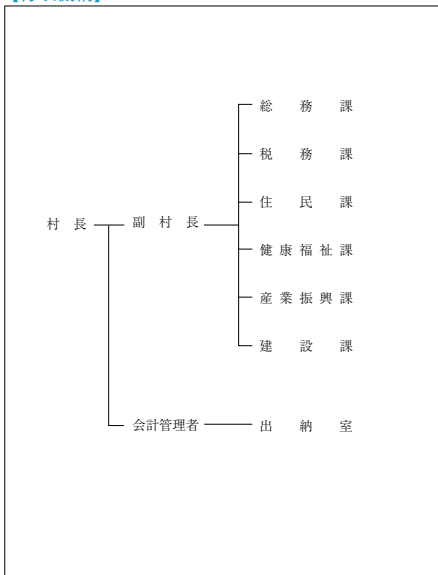
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	469	29.1
第2次産業	423	26.3
第3次産業	717	44.6
計 (分類不能分含む)	1,613	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

## 【人口動態】(22.10国調)

人口密度	40.6 人/km <sup>2</sup>
人口伸率	△ 3.9 %
0～14歳人口割合	10.1 %
65歳以上人口割合	32.6 %

## 【行政機構】



## 【行政区域面積】(26.10.1現在)

80.65 km <sup>2</sup>
-----------------------

## 【職員数】(26.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	56
一 般 行 政 部 門	47
特 別 行 政 部 門	9
公 営 企 業 等 会 計 計	7
合 計	63

## 【一般行政職平均給料月額等】(26.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3,057
〃 平均年齢 ( 歳 )	40.7
〃 平均経験年数 ( 年 )	19.8

### 【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	27年度 当 初	構成比	25年度 決 算	構成比
歳 入 計	2,143	100.0	2,499	100.0
地 方 税	204	9.5	232	9.3
地 方 交 付 税	1,090	50.9	1,409	56.4
国・県支出金	429	20.0	455	18.2
地方債(臨財債除く)	14	0.7	5	0.2
臨時財政対策債	70	3.3	83	3.3
繰 入 金	178	8.3	111	4.4
そ の 他	158	7.4	204	8.2
歳 出 計	2,143	100.0	2,456	100.0
義 務 的 経 費 計	880	41.1	945	38.5
人 件 費	481	22.4	480	19.5
扶 助 費	207	9.7	215	8.8
公 債 費	192	9.0	250	10.2
投 資 的 経 費 計	370	17.3	420	17.1
普 通 建 設 事 業 費	362	16.9	400	16.3
そ の 他 経 費 計	893	41.7	1,091	44.4
物 件 費	307	14.3	254	10.3
補 助 費 等	254	11.9	225	9.2
繰 出 金	250	11.7	250	10.2
そ の 他	82	3.8	362	14.7

### 【財政指数】

(25年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	1,661
財政力指数	0.155
経常収支比率	79.4
基金現在高	1,400
財政調整基金	556
減債基金	85
対標準財政規模 <sup>※</sup>	38.6%
その他特定目的基金	758
地方債現在高(臨財債含む)	1,802
地方債現在高(臨財債除く)	627

※対標準 =  $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$   
財政規模

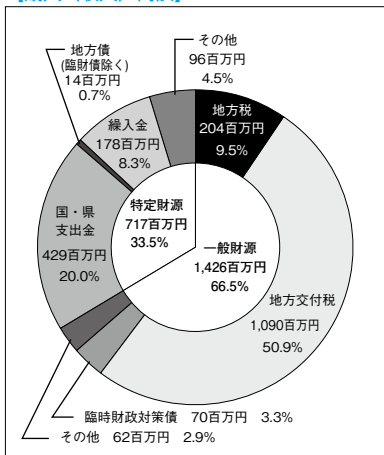
### 【健全化判断比率】

(25年度決算)(%)

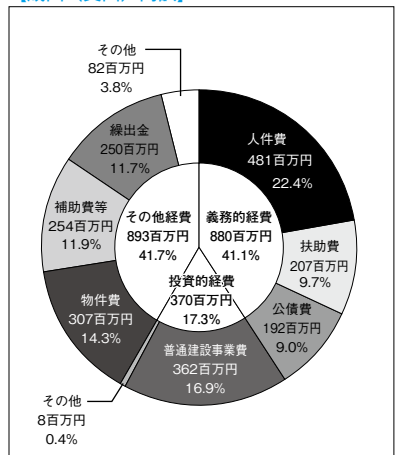
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	7.8 (25.0)
将来負担比率	- (350.0)

( )内は早期健全化基準

### 【歳入(収入)内訳】 (27年度当初予算)



### 【歳出(支出)内訳】 (27年度当初予算)





【財政比較分析表】 (25年度普通会計決算)

項 目	蓬田村	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.15	0.16	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	79.4	78.7	89.4
公債費負担の状況（実質公債費比率）	7.8	9.2	13.8
将来負担の状況（将来負担比率）	—	—	101.0
給与水準（ラスパイレース指数）	98.6	94.6	95.6
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	17.62	20.61	6.71
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	224,595	355,101	115,624

【税収の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	232	75	10	85	20	43	34	97	50
(構成比)	(100.0)	(32.3)	(4.3)	(36.6)	(8.6)	(18.5)	(14.7)	(41.8)	(21.6)
徴収率	93.7	90.4	99.2	91.3	90.1	91.0	97.9	93.1	99.1

【公営企業会計の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
簡易水道事業特別会計	102	102	0	51	—
宅地造成事業特別会計	5	5	0		—

【公共施設整備状況】

(%, m<sup>2</sup>)

道 路 改 良 率	85.5
道 路 舗 装 率	24.9
都市公園等（人口1人当たり面積）	39.2
上 水 道 等 普 及 率	98.1
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	31.1

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	1
	幼 稚 園	0		プ ー ル	0
	小 学 校	1		陸 上 競 技 場	1
	中 学 校	1		野 球 場	1
文 化	市 民 会 館 等	0	医 療	病 院 (病床数)	0 (0)
	公 民 館	2		診 療 所	2
	図 書 館	0			

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

### 【平成27年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
公営住宅建設事業	人口減少が懸念されている本村において、若年層の定住化、村外移住者の受け入れ等を図るため、生活の基盤となる住宅を充実させる	197
再生可能エネルギー等導入事業	避難所に指定されている蓬田中学校に太陽光発電システムを導入し、災害時の電力の確保と防災機能の維持を図る	46
融雪溝導水路整備事業	冬期の歩行者の安全を確保するため、阿弥陀川地区の融雪溝へ水を流すための導水路を整備する	20
橋梁長寿命化整備事業	老朽化が進む橋梁について、効率的・効果的な管理・改修するための設計を行う	10

### 【平成27年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
蓬田中学校海外研修事業	中学校3年生を対象に、英語力アップや異文化体験などを目的とした海外研修を行う	4,680
中学生までの医療費無料化	子育て世帯の負担を軽減するため、0歳から中学校卒業までの子どもにかかる医療費（入院・通院ともに）を村が助成する	10,800
学校支援員配置事業	障がいのある児童生徒に対し、学習活動上のサポートを行うため、学校へ支援員を配置する	6,600
新幹線新駅開業効果促進事業	県内外に向け食とふれあいを基軸とした地域資源の積極的な売り込みを行い、新駅開業効果を獲得する	6,000
よもぎた物産館集客促進事業	よもぎた物産館「マルシェよもぎた」の改修を行い、消費者及び生産者の利便性と商品の品質の向上を図る	5,000

### 【祭・行事】

玉松海まつり（8月上旬）、よもぎた村民祭（9月中旬）

### 【主な施設】


ふれあいセンターよもぎ温泉、村の駅もつと、よもぎた物産館「マルシェよもぎた」、玉松台スポーツガーデン、玉松海水浴場、蓬田村文化伝承館

### 【名所・旧跡・著名人】

名 所	玉松台、円空仏、黒滝
旧 跡	大館城跡、小館野遺跡
著 名 人	

### 【名産・特産品】

農 林 水 産 物	トマト（桃太郎・よもぎたベビーベビー）、ホタテ、卵
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	とまとけちやつぶ、フライまんじゅう、桃たれ、よもぎ茶

	所在地 〒030-1393 外ヶ浜町字蟹田高銅屋44-2 電 話 (0174) 31-1111 F a x (0174) 31-1215		木 マツ	花 あじさい	鳥 カモメ
	首 長 もりうち いさむ 森内 勇 (77歳) 第3期 任期29. 4. 23		姉妹都市提携 —		
副町長 沼田 謙市		議 長 鈴木 進	沿革 平17. 3. 28 合併 蟹田町、平館村、三厩村		
議 員	現議員数 (0) 11	条例定数 [ ] 11	任 期 平成 31. 4. 25		地域指定 (過) (辺) (港) (船) (手)

(平成27年7月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	9, 170	3, 130
17. 10. 1 (国調)	8, 215	2, 969
22. 10. 1 (国調)	7, 089	2, 789
27. 3. 末 (住基)	6, 794	3, 055

【産業構造】(22.10国調)

(人、%)

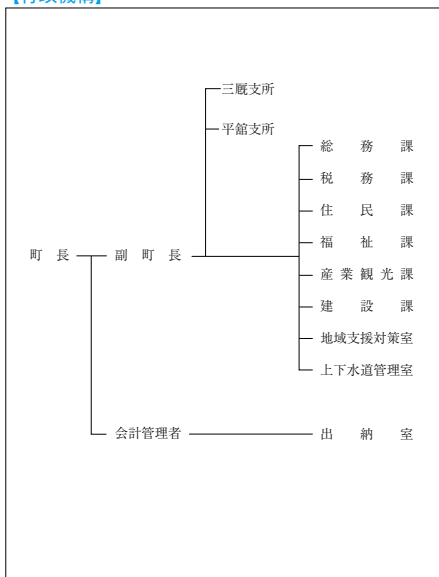
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	678	22. 9
第2次産業	602	20. 3
第3次産業	1, 684	56. 8
計 (分類不能分含む)	2, 965	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(22.10国調)

人口密度	30. 8 人/km <sup>2</sup>
人口伸率	△ 13. 7 %
0～14歳人口割合	8. 6 %
65歳以上人口割合	39. 8 %

【行政機構】



【行政区域面積】(26.10.1現在)

230. 29 km <sup>2</sup>
-------------------------

【職員数】(26.4.1現在) (人)

普 通 会 計 計	110
一 般 行 政 部 門	85
特 別 行 政 部 門	25
公 営 企 業 等 会 計 計	80
合 計	190

【一般行政職平均給料月額等】(26.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百 円)	3, 464
平均年齢( 歳 )	46. 5
平均経験年数( 年 )	26. 2

### 【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	27年度 当 初	構成比	25年度 決 算	構成比
歳 入 計	5,570	100.0	6,376	100.0
地 方 税	481	8.6	544	8.5
地 方 交 付 税	3,150	56.6	3,584	56.2
国・県支出金	786	14.1	825	12.9
地方債(臨財債除く)	424	7.6	370	5.8
臨時財政対策債	160	2.9	203	3.2
繰 入 金	219	3.9	236	3.7
そ の 他	350	6.3	614	9.6
歳 出 計	5,570	100.0	6,202	100.0
義 務 的 経 費 計	2,195	39.4	2,262	36.5
人 件 費	984	17.7	1,019	16.4
扶 助 費	310	5.6	302	4.9
公 債 費	901	16.2	941	15.2
投 資 的 経 費 計	719	12.9	887	14.3
普通建設事業費	719	12.9	878	14.2
そ の 他 経 費 計	2,656	47.7	3,053	49.2
物 件 費	898	16.1	835	13.5
補 助 費 等	894	16.1	803	12.9
繰 出 金	595	10.7	681	11.0
そ の 他	269	4.8	734	11.8

### 【財政指数】

(25年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	3,950
財政力指数	0.175
経常収支比率	95.1
基金現在高	2,376
財政調整基金	1,203
減債基金	250
対標準財政規模 <sup>※</sup>	36.8%
その他特定目的基金	923
地方債現在高(臨財債含む)	8,705
地方債現在高(臨財債除く)	5,739

※対標準 =  $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$   
財政規模

### 【健全化判断比率】

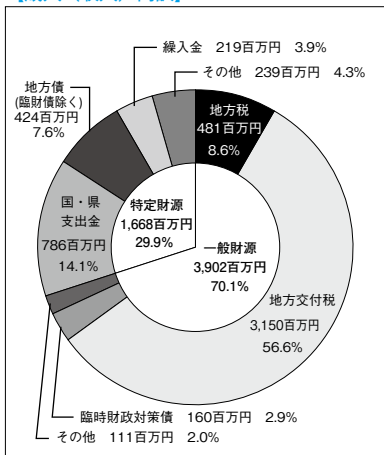
(25年度決算)(%)

実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	13.8 (25.0)
将来負担比率	110.2 (350.0)

( ) 内は早期健全化基準

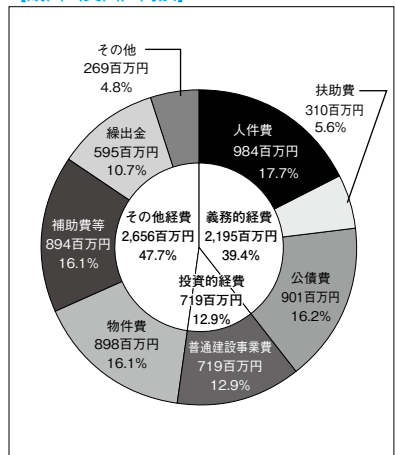
### 【歳入(収入)内訳】

(27年度当初予算)



### 【歳出(支出)内訳】

(27年度当初予算)



【財政比較分析表】 (25年度普通会計決算)

項 目	外ヶ浜町	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.17	0.24	0.32
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	95.1	81.0	89.4
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	13.8	9.8	13.8
将来負担の状況 (将来負担比率)	110.2	—	101.0
給与水準 (ラスパイレス指数)	98.2	95.7	95.6
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	15.54	15.05	6.71
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	274,108	247,943	115,624

【税収の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	544	167	31	198	27	108	128	263	83
(構成比)	(100.0)	(30.7)	(5.7)	(36.4)	(5.0)	(19.8)	(23.5)	(48.3)	(15.3)
徴収率	97.6	97.5	99.7	97.8	96.8	96.8	96.8	96.8	99.8

【公営企業会計の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	111	109	2	13	—
病院事業会計	1,120	1,091	30	159	—
会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
簡易水道特別会計	149	324	△ 175	59	44.3
下水道特別会計	541	540	0	173	—
訪問看護ステーション特別会計	12	12	0	5	—

【公共施設整備状況】

(%, m<sup>2</sup>)

道 路 改 良 率	73.3
道 路 舗 装 率	69.7
都市公園等 (人口1人当たり面積)	37.2
上 水 道 等 普 及 率	100.0
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	42.2

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保育所	0	文 化	体 育 館	3
	幼稚園	1		プ ー ル	0
	小 学 校	3		陸上競技場	1
	中 学 校	3		野 球 場	2
文 化	市民会館等	0	医 療	病院	1
	公 民 館	4		(病床数)	(50)
	図 書 館	0		診 療 所	3

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

### 【平成27年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
小中学校非構造部材耐震化事業	全小中学校において、天井などの非構造部材の耐震化を行う	106
町営住宅建設事業	新上蟹田団地に1棟新築する	90
大平山元遺跡整備事業	史跡大平山元遺跡の公有地化を進め、保存整備を図る	59

### 【平成27年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
外ヶ浜町合併10周年事業	合併10周年記念式典のほか、北海道森町と友好町協定書締結式を行う	6,078
港まつり補助金	津軽海峡や陸奥湾産の豊富な魚介類や特産品の宣伝販売を行うイベント	2,000
龍飛・義経マラソン大会補助金	義経渡海伝説及び太宰治「小説『津軽』」のゆかりの地のマラソン大会	2,100

### 【祭・行事】

蟹としろうおまつり（4月下旬～5月下旬）、Oh! だいは「うにの日」（7月）、外ヶ浜町港祭り（7月）、みんまや義経まつり（8月中旬）、みんまや秋の物産フェア「津軽海峡本マグロ解体ショー」（10月）
--

### 【主な施設】

風のまち交流プラザ「トップマスト」、おだいはオートビレッジ、湯の沢温泉「ちゃぼらっと」、青函トンネル記念館、龍飛岬観光案内所「龍飛館」
---


### 【名所・旧跡・著名人】

名 所	龍飛崎、太宰治文学碑、松前街道、龍馬山義経寺、鍛冶屋の一本松、階段国道、平館灯台
旧 跡	史跡大平山元遺跡、平館台場跡
著 名 人	田沢拓也（作家）

### 【名産・特産品】

農 林 水 産 物	焼干シイワシ、津軽海峡本マグロ、トゲクリガニ、ホタテ、しろうお
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	昆布加工品、純米吟醸酒「蟹田」、特別純米酒「龍飛」



	所在地 〒038-2792 鯨ヶ沢町大字本町209-2 電 話 (0173) 72-2111 F a x (0173) 72-2374		木 けやき	花 はまなす	鳥 うぐいす
	首 長 とうじょう あきひこ <b>東條 昭彦</b> (74歳) 第2期 任期29. 12. 26		姉妹都市提携 サンセバスチオン市・ブラジル・S 59. 10. 26		
	副町長 長内 仁	議 長 新保 勝敏	沿革 昭30. 3. 31 合併 鯨ヶ沢町 赤石村 中村 舞戸 村 鳴沢村 (大字出来島を除く)		
	議 員 現議員数 (1) 12	条約定数 [ ] 12	任 期 平成 28. 3. 30	地域指定 (過) (辺) (操) (農) (都) (特)	

(平成27年7月1日現在)

**【人 口】**

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	13, 551	4, 340
17. 10. 1 (国調)	12, 662	4, 239
22. 10. 1 (国調)	11, 449	4, 095
27. 3. 末 (住基)	10, 899	4, 618

**【産業構造】 (22.10国調)**

(人、%)

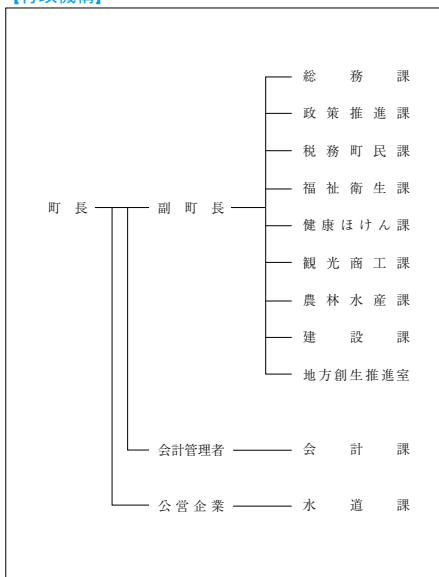
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	1, 171	23. 2
第2次産業	953	18. 8
第3次産業	2, 934	58. 0
計 (分類不能分含む)	5, 064	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

**【人口動態】 (22.10国調)**

人口密度	33. 4 人/km <sup>2</sup>
人口伸率	△ 9. 6 %
0～14歳人口割合	10. 1 %
65歳以上人口割合	34. 5 %

**【行政機構】**



**【行政区域名積】 (26.10.1現在)**

343. 08 km <sup>2</sup>
-------------------------

**【職員数】 (26.4.1現在) (人)**

普 通 会 計 計	137
一 般 行 政 部 門	116
特 別 行 政 部 門	21
公 営 企 業 等 会 計 計	15
合 計	152

**【一般行政職平均給料月額等】 (26.4.1現在)**

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3, 319
〃 平均年齢 ( 歳 )	46. 1
〃 平均経験年数 ( 年 )	25. 3

### 【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	27年度 当 初	構成比	25年度 決 算	構成比
歳 入 計	6,275	100.0	6,978	100.0
地 方 税	727	11.6	789	11.3
地 方 交 付 税	3,515	56.0	3,974	57.0
国・県支出金	1,094	17.4	908	13.0
地方債(臨財債除く)	236	3.8	544	7.8
臨時財政対策債	207	3.3	248	3.6
繰 入 金	9	0.1	12	0.2
そ の 他	487	7.8	503	7.2
歳 出 計	6,275	100.0	6,741	100.0
義 務 的 経 費 計	3,055	48.7	3,342	49.6
人 件 費	1,169	18.6	1,188	17.6
扶 助 費	780	12.4	787	11.7
公 債 費	1,106	17.6	1,367	20.3
投 資 的 経 費 計	232	3.7	253	3.8
普通建設事業費	232	3.7	207	3.1
そ の 他 経 費 計	2,988	47.6	3,146	46.7
物 件 費	761	12.1	618	9.2
補 助 費 等	1,243	19.8	1,192	17.7
繰 出 金	857	13.7	820	12.2
そ の 他	127	2.0	516	7.7

### 【財政指数】

(25年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	4,709
財政力指数	0.179
経常収支比率	95.2
基金現在高	73
財政調整基金	33
減債基金	27
対標準財政規模 <sup>※</sup>	1.3%
その他特定目的基金	13
地方債現在高(臨財債含む)	11,001
地方債現在高(臨財債除く)	8,572

※対標準 =  $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$   
財政規模

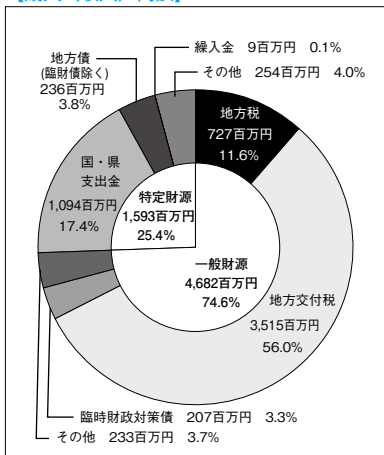
### 【健全化判断比率】

(25年度決算)(%)

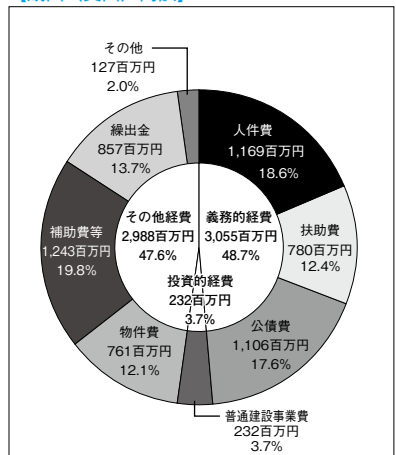
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	19.7 (25.0)
将来負担比率	237.4 (350.0)

( ) 内は早期健全化基準

### 【歳入(収入)内訳】 (27年度当初予算)



### 【歳出(支出)内訳】 (27年度当初予算)





【財政比較分析表】 (25年度普通会計決算)

項 目	鯉ヶ沢町	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.18	0.26	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	95.2	84.6	89.4
公債費負担の状況（実質公債費比率）	19.7	12.5	13.8
将来負担の状況（将来負担比率）	237.4	55.2	101.0
給与水準（ラスパイレス指数）	92.8	94.8	95.6
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	12.03	11.27	6.71
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	156,714	185,799	115,624

【税収の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	789	241	32	273	107	185	71	363	153
(構成比)	(100.0)	(30.5)	(4.1)	(34.6)	(13.6)	(23.4)	(9.0)	(46.0)	(19.4)
徴収率	86.5	85.9	94.6	86.8	78.9	78.9	100.0	82.3	97.3

【公営企業会計の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	53	3	50	1	—
会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
簡易水道事業特別会計	164	154	10	86	—
公共下水道事業特別会計	253	238	15	105	—
農業集落排水事業特別会計	138	137	1	88	—

【公共施設整備状況】

(%, m<sup>2</sup>)

道 路 改 良 率	82.6
道 路 舗 装 率	86.2
都市公園等（人口1人当たり面積）	30.1
上 水 道 等 普 及 率	81.5
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	49.0

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	1	文 化	体 育 館	1
	幼 稚 園	0		プ ー ル	1
	小 学 校	2		陸 上 競 技 場	0
	中 学 校	1		野 球 場	1
文 化	市 民 会 館 等	0	医 療	病 院 (病床数)	1 (100)
	公 民 館	5		診 療 所	7
	図 書 館	0			

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

## 【平成27年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
戸籍総合システム事業	戸籍事務の効率化と迅速で正確な行政サービスの向上を図るため戸籍の電算化をする	6
健康診査事業	町民を対象にした、各種の健康診断及び検査や保健指導	26
中村川排水機改修事業	大雨時に周辺地域から集まる排水等を強制的に川へ排出するための水中ポンプを有する施設の、建屋及び吸水施設の整備補修を行う	12
長平中央線防雪柵設置事業	重要路線である長平中央線の安全な道路交通確保のため、防雪柵設置の整備をする	29
新消防庁舎建設事業	消防庁舎を移転し、新規に建設するための基本設計業務を行う	29

## 【平成27年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
地域おこし協力隊事業	過疎化が進む町の活性化のため、町外の人材を積極的に取り込み若者の移住・定住の促進と地域資源を活用した取組み	7,985
元気あふれるまち再生推進事業費助成金	活力ある地域づくり推進の一環として、町民が主体的に取組む活動に対しての助成を行う	1,500
放課後ルーム事業	保護者が昼間家庭にいない児童を、放課後学校の空き教室等を利用し、遊びを主とする学童保育を行う	9,500
主食用米生産費緊急助成金	米価下落により水稲農家の収入が減少し深刻な影響を受けた農業者の支援策で、農業経営の安定化を図る	6,910
漁業者支援助成金	漁業者、漁業組合の安定経営を図るため底建て網漁業を行う際に必要な防藻剤購入経費の助成を行う	2,560

## 【祭・行事】

<p>ぼたん祭り（5月中旬～6月上旬）、鱈ヶ沢トライアスロン大会（7月下旬）、あかいし溪流まつり（10月下旬）</p>
---

## 【主な施設】

<p>鱈ヶ沢キャンプパーク（長平青少年旅行村）、種里城趾光信公の館、日本海拠点館あじがさわ、海の駅「わんど」、大高山総合公園、白神の森 遊山道（「ミニ白神」から名称変更）</p>
---

## 【名所・旧跡・著名人】

名 所	世界自然遺産白神山地、赤石溪流、くろくまの滝、白神大然河川公園、ナクア白神ゴルフコース、ナクア白神スキーリゾート、はまなす公園
旧 跡	
著 名 人	舞の海秀平（タレント）、渡邊真利子（書道家）、わさお（特別住民）

## 【名産・特産品】

農 林 水 産 物	幻の魚イトウ、赤石川の金アユ（7月1日解禁）、スイカ・メロン（7～8月）、長いも、アスパラガス、生干しいか
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	ヒラメのヅケ井、鯨餅、白神源流米（10月）、地酒「安東水軍」「白神のしずく」、コスモビューアウォーター



	所在地 〒038-2324 深浦町大字深浦字苗代沢84-2 電 話 (0173) 74-2111 F a x (0173) 74-4415		木 樵 (ぶな)	花 福寿草	鳥 カモメ
	首 長 よした みつる 吉田 満 (61歳) 第2期 任期28. 12. 20		姉妹都市提携 ラヌア郡・フィンランド・H 2. 6. 26 岩内町・北海道・H 12. 7. 20		
副町長	菊池 雄司	議 長	工藤 博利		
議 員	現議員数 (1) 12	条例定数 [ ] 12	任 期 平成 31. 4. 25		
			地域指定 (過) (辺) (集) (農)		

(平成27年7月1日現在)

## 【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	11,799	3,890
17. 10. 1 (国調)	10,910	3,736
22. 10. 1 (国調)	9,691	3,532
27. 3. 末 (住基)	9,077	3,874

## 【産業構造】 (22.10国調)

(人、%)

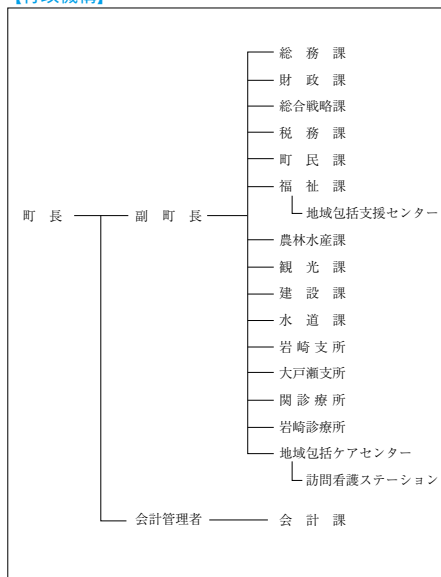
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	1,092	26.8
第2次産業	858	21.1
第3次産業	2,126	52.2
計 (分類不能分含む)	4,076	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

## 【人口動態】 (22.10国調)

人口密度	19.8人/km <sup>2</sup>
人口伸率	△11.2%
0～14歳人口割合	9.3%
65歳以上人口割合	38.9%

## 【行政機構】



## 【行政区域面積】 (26.10.1現在)

488.89 km <sup>2</sup>
------------------------

## 【職員数】 (26.4.1現在) (人)

普 通 会 計 計	114
— 一 般 行 政 部 門	99
— 特 別 行 政 部 門	15
公 営 企 業 等 会 計 計	38
合 計	152

## 【一般行政職平均給料月額等】 (26.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3,113
〃 平均年齢 ( 歳 )	43.4
〃 平均経験年数 ( 年 )	22.4

### 【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	27年度 当 初	構成比	25年度 決 算	構成比
歳 入 計	7,095	100.0	7,636	100.0
地 方 税	669	9.4	636	8.3
地 方 交 付 税	3,995	56.3	4,557	59.7
国・県支出金	1,166	16.4	1,020	13.4
地方債(臨財債除く)	446	6.3	654	8.6
臨時財政対策債	200	2.8	262	3.4
繰 入 金	259	3.7	60	0.8
そ の 他	360	5.1	447	5.9
歳 出 計	7,095	100.0	7,364	100.0
義 務 的 経 費 計	2,977	42.0	3,015	40.9
人 件 費	1,022	14.4	1,060	14.4
扶 助 費	606	8.5	593	8.1
公 債 費	1,349	19.0	1,362	18.5
投 資 的 経 費 計	769	10.8	908	12.3
普 通 建 設 事 業 費	760	10.7	796	10.8
そ の 他 経 費 計	3,349	47.2	3,441	46.7
物 件 費	1,145	16.1	1,064	14.4
補 助 費 等	1,261	17.8	1,066	14.5
繰 出 金	748	10.5	658	8.9
そ の 他	195	2.7	653	8.9

### 【財政指数】

(25年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	5,158
財政力指数	0.149
経常収支比率	88.9
基金現在高	3,139
財政調整基金	1,601
減債基金	390
対標準財政規模 <sup>※</sup>	38.6%
その他特定目的基金	1,147
地方債現在高(臨財債含む)	10,728
地方債現在高(臨財債除く)	7,444

※対標準 =  $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$   
 財政規模

### 【健全化判断比率】

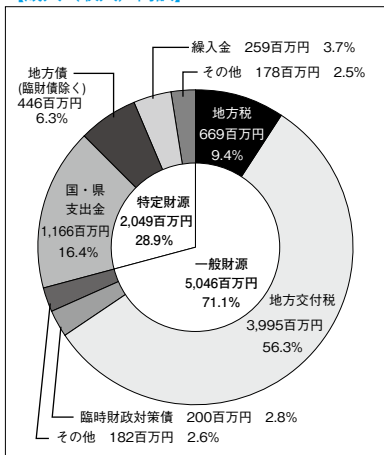
(25年度決算)(%)

実質赤字比率	- (14.90)
連結実質赤字比率	- (19.90)
実質公債費比率	15.3 (25.0)
将来負担比率	89.5 (350.0)

( )内は早期健全化基準

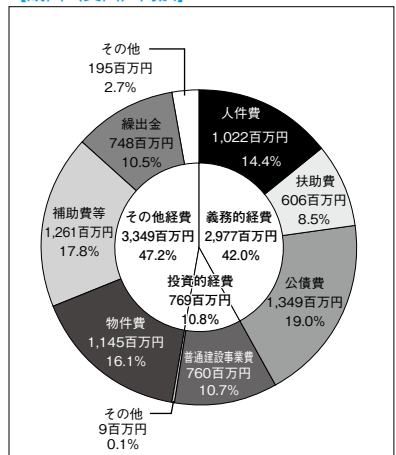
### 【歳入(収入)内訳】

(27年度当初予算)



### 【歳出(支出)内訳】

(27年度当初予算)



【財政比較分析表】 (25年度普通会計決算)

項 目	深浦町	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.15	0.24	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	88.9	81.0	89.4
公債費負担の状況（実質公債費比率）	15.3	9.8	13.8
将来負担の状況（将来負担比率）	89.5	—	101.0
給与水準（ラスパイレス指数）	92.5	95.7	95.6
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	12.00	15.05	6.71
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	229,474	247,943	115,624

【税収の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	636	178	21	199	56	133	115	304	133
(構成比)	(100.0)	(28.0)	(3.3)	(31.3)	(8.8)	(20.9)	(18.1)	(47.8)	(20.9)
徴収率	93.8	98.6	99.2	98.6	88.6	88.6	88.6	88.6	99.8

【公営企業会計の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	378	385	△7	163	—
会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
下水道事業特別会計	437	433	4	96	—

【公共施設整備状況】

(%、㎡)

道 路 改 良 率	72.3
道 路 舗 装 率	82.0
都市公園等（人口1人当たり面積）	23.0
上 水 道 等 普 及 率	105.0
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	41.7

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	4
	幼 稚 園	0		プ ール	1
	小 学 校	3		陸上競技場	0
	中 学 校	3		野 球 場	1
文 化	市民会館等	0	医 療	病 院 (病床数)	0 (0)
	公 民 館	3		診 療 所	8
	図 書 館	0			

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

### 【平成27年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
町道北金ヶ沢17号 線橋梁架替事業	町道の安全な交通環境を確保するため、老朽化している町道北金ヶ沢17号線上の小童子橋の架け替えを行う	91
再生可能エネルギー 等導入推進事業	再生可能エネルギーの推進と避難所機能の向上を図るため、町内の指定避難所に太陽光発電パネルと蓄電施設を設置する	73
林道築津沢宮崎線 開設事業	山地災害防止機能の維持増進等を図るため、林道の新規路線開設を行う	70
緊急避難路整備事業	津波発生時における地域住民の速やかな避難ルートを確保するため、沿岸部に近い集落に高台への緊急避難路を整備する	45
学校体育施設防災 機能強化事業	児童・生徒の安全安心な学校環境を確保するため、小中学校の体育施設の非構造部材の耐震化補強を行い、防災機能の強化を図る	37

### 【平成27年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
住宅リフォーム推 進事業	地域経済の活性化と住宅性能の向上を図るため、地域住民の住宅リフォームを推進し補助を行う	12,000
観光バスポート制 作事業	町内外の深浦通や観光客（観光アンバサダー）に地域観光バスポートを配布し、観光リピーターやコンプリーターを誘客する	4,700
NHKラジオ公開 番組開催事業	町村合併10周年を記念し、新町の一体感の醸成を図るため、NHKのラジオ公開番組「ふるさと自慢うた自慢」を開催誘致する	3,000
フォトモザイクア ート・カレンダー制作事業	町村合併10周年を記念し、新町の一体感の醸成を図るため、フォトモザイクアートを制作し、カレンダーを配布する	3,000
産学官連携観光 プロモーション事業	深浦町×慶應義塾大学×楽天トラベルという前例のない3者連携により新しい切り口から観光プロモーションを展開する	2,160

### 【祭・行事】

町村合併10周年記念式典（5月）、十二湖33湖めぐり（5月、10月）、深浦マクロ料理グランプリ（7月）、津軽風待ち湊「ふかうらヤットセ」（8月）、津軽深浦チャンチャンまつり（10月）、日本一の大イチョウ・ライトアップ（11月）、千畳敷「氷のカーテン」（1月）、グルメinふかうら（2月）
---

### 【主な施設】

ウェスバ椿山、アオーネ白神十二湖、道の駅「かそせいか焼き村」、風待ち館、太宰の宿「ふかうら文学館」、深浦町歴史民俗資料館、深浦町美術館、深浦町農水産物加工場
--


### 【名所・旧跡・著名人】

名 所	白神山地、十二湖、北金ヶ沢のイチョウ（国天然記念物）、円覚寺（国重要文化財の厨子等）、千畳敷海岸、久六島
旧 跡	
著 名 人	安美錦関（大相撲）

### 【名産・特産品】

農 林 水 産 物	ふかうら雪人参、ふかうらのネバリスター、深浦マクロ、サザエ、つるつるわかめ（農林水産大臣賞受賞）
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	だし粉、テッテのとも和え味噌、ギバサ醤油漬、寿し漬、白神のどぶろく、深浦マグルステーキ丼、ザ・深浦マグルカレー



	所在地 〒036-1492 西目屋村大字田代字稲元144 電 話 (0172) 85-2111 F a x (0172) 85-3040		木	ブナ	花	ヤマツツジ	鳥	ハト
	首 長 せき かずのり <b>関 和典</b> (48歳) 第3期 任期30. 2. 25		姉妹都市提携 葉赫滿族郷（中国・S 60. 4. 29）					
	副村長 一 議 長 桂田 正春		沿革 明治22年5月市町村制施行による9ヶ村が合併し、 西目屋村となる。					
議 員	現議員数 (1) 6	条例定数 [ ] 6	任 期 平成 31. 4. 30		地域指定 (過) (辺) (集) (農) (特)			

(平成27年7月1日現在)

**【人 口】**

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	2, 049	601
17. 10. 1 (国調)	1, 597	469
22. 10. 1 (国調)	1, 594	570
27. 3. 末 (住基)	1, 457	552

**【産業構造】** (22.10国調)

(人、%)

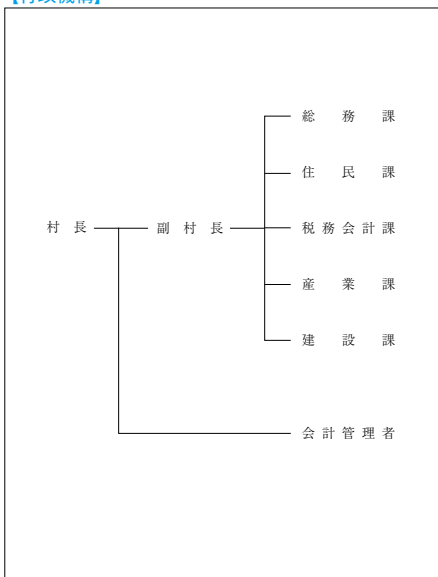
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	233	26. 2
第2次産業	272	30. 6
第3次産業	383	43. 1
計 (分類不能分含む)	889	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

**【人口動態】** (22.10国調)

人口密度	6. 5 人/km <sup>2</sup>
人口伸率	△ 0. 2 %
0～14歳人口割合	9. 1 %
65歳以上人口割合	34. 1 %

**【行政機構】**



**【行政区域面積】** (26.10.1現在)

246. 02 km <sup>2</sup>
-------------------------

**【職員数】** (26.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	39
一 般 行 政 部 門	31
特 別 行 政 部 門	8
公 営 企 業 等 会 計 計	4
合 計	43

**【一般行政職平均給料月額等】** (26.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3, 023
平均年齢 ( 歳 )	43. 3
平均経験年数 ( 年 )	21. 0

### 【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	27年度 当 初	構成比	25年度 決 算	構成比
歳 入 計	1,891	100.0	2,468	100.0
地 方 税	115	6.1	116	4.7
地 方 交 付 税	1,033	54.6	1,443	58.5
国・県支出金	195	10.3	254	10.3
地方債(臨財債除く)	24	1.3	34	1.4
臨時財政対策債	55	2.9	73	3.0
繰 入 金	347	18.4	17	0.7
そ の 他	122	6.5	531	21.5
歳 出 計	1,891	100.0	2,392	100.0
義 務 的 経 費 計	736	38.9	725	30.3
人 件 費	357	18.9	318	13.3
扶 助 費	135	7.1	125	5.2
公 債 費	244	12.9	282	11.8
投 資 的 経 費 計	315	16.7	579	24.2
普通建設事業費	312	16.5	562	23.5
そ の 他 経 費 計	840	44.4	1,088	45.5
物 件 費	333	17.6	280	11.7
補 助 費 等	200	10.6	195	8.2
繰 出 金	258	13.6	334	14.0
そ の 他	49	2.6	279	11.7

### 【財政指数】

(25年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	1,492
財政力指数	0.087
経常収支比率	84.0
基金現在高	2,640
財政調整基金	2,293
減債基金	242
対標準財政規模 <sup>※</sup>	169.9%
その他特定目的基金	105
地方債現在高(臨財債含む)	1,903
地方債現在高(臨財債除く)	947

※対標準 =  $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$   
財政規模

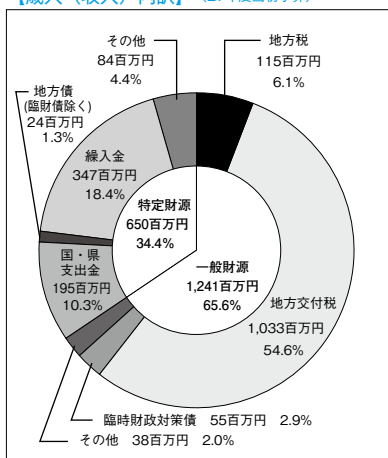
### 【健全化判断比率】

(25年度決算)(%)

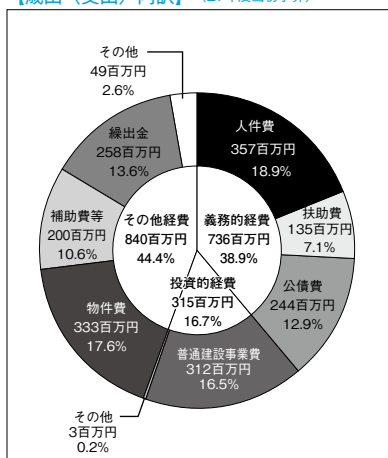
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	12.6 (25.0)
将来負担比率	- (350.0)

( ) 内は早期健全化基準

### 【歳入(収入)内訳】 (27年度当初予算)



### 【歳出(支出)内訳】 (27年度当初予算)





【財政比較分析表】 (25年度普通会計決算)

項 目	西目屋村	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.09	0.16	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	84.0	78.7	89.4
公債費負担の状況（実質公債費比率）	12.6	9.2	13.8
将来負担の状況（将来負担比率）	—	—	101.0
給与水準（ラスパイレース指数）	94.8	94.6	95.6
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	25.54	20.61	6.71
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	431,472	355,101	115,624

【税収の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	116	29	12	41	9	22	21	52	23
(構成比)	(100.0)	(25.0)	(10.3)	(35.3)	(7.8)	(19.0)	(18.1)	(44.9)	(19.8)
徴収率	97.8	95.6	100.0	96.8	96.4	96.4	99.4	97.6	99.9

【公営企業会計の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
簡易水道事業特別会計	226	223	3	154	—
農業集落排水事業特別会計	72	70	2	57	—

【公共施設整備状況】

(%, m<sup>2</sup>)

道 路 改 良 率	60.5
道 路 舗 装 率	68.0
都市公園等（人口1人当たり面積）	0.0
上 水 道 等 普 及 率	100.0
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	97.2

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	1	文 化	体 育 館	0
	幼 稚 園	0		プ ー ル	0
	小 学 校	1		陸 上 競 技 場	0
	中 学 校	1		野 球 場	0
文 化	市 民 会 館 等	0	医 療	病 院 (病床数)	0 (0)
	公 民 館	2		診 療 所	1
	図 書 館	0			

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

### 【平成27年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
西日屋小学校改築事業	空き校舎となった西日屋中学校校舎を小学校校舎として利用するために改修整備する。	197
簡易水道整備事業	既存浄水場施設の老朽化の更新と耐震化を図る。	99
村道名坪平1号線改築事業	現道が幅員狭小なうえ、急勾配であるためバイパス道路を整備し安全な道路交通の確保を図る。	30
ブナの里白神館改修事業	空調設備の老朽化に伴い、省エネ効果の高い最新の空調設備を導入し利用者が快適に利用できる施設環境を整備する。	20
目屋溪吊り橋周辺歩道改良事業	岩谷観音周辺の既存歩道を改修し、目屋溪の魅力を発信する。	7

### 【平成27年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
長寿祝金支給事業	高齢者に対し長寿祝金を支給し、敬老思想の普及と福祉の増進を図る。	3,500
広報番組運営支援事業	村自主放送を活用し、住民へ放送する地域広報番組の制作を行い、わかりやすくきめ細やかな情報発信をする。	3,456
こども医療費助成事業	高校3年生に相当するまでの年齢に医療費を全額助成し、子育てしやすい環境整備を図る。	2,990
町づくり支援事業	地域住民の交流を促すため、目屋新聞を発行し地域に密着した情報を発信する。	2,333
景観づくり事業	美しい村づくりを目指すため、屋根の塗り替え経費について支援する。	2,000

### 【祭・行事】

カヌージュパンカップ・白神カップ (6月27日・28日)、暗門祭 (9月20日)、乳穂ヶ滝水祭 (2月21日)
---

### 【主な施設】


ブナの里白神館、アクアグリーンビレッジANMON、グリーンパークもりのいずみ、BeeCHにしめや、大白温泉、白神山地ビジターセンター
--

### 【名所・旧跡・著名人】

名 所	世界遺産白神山地 (暗門の滝・マザーツリー・世界遺産の径・ブナ林散策道)、乳穂ヶ滝、岩谷観音、鷹ノ巣、見返り坂
旧 跡	不識塔、広泰寺
著 名 人	

### 【名産・特産品】

農 林 水 産 物	白神りんご、雪室りんご「雪ん子りんご」
伝 統 工 芸 品	目屋人形
そ の 他	白神そば、ばっけみそ、りんごジュース、目屋豆腐、舞茸汁、山菜、きのこ、津軽ダムカレー

	所在地 〒038-3803 藤崎町大字西豊田一丁目1 電 話 (0172) 75-3111 F a x (0172) 75-2515			木 りんご「ふじ」花 藤	鳥 白鳥
	首 長 ひら た ひろゆき <b>平田 博幸</b> (57歳) 第1期 任期27. 11. 19			姉妹都市提携 (友好都市提携) 田野畑村 岩手県 H 27. 4. 29	
副町長	—			沿革 昭29. 5. 3 合併 常盤村 富木館村 昭30. 2. 1 合併 藤崎町 十二里村 平17. 3. 28 合併 藤崎町 常盤村 平19. 9. 1 境界変更 青森市浪岡大字増館の一部 青森市浪岡大字郷山前の一部 青森市浪岡大字吉野田の一部	
議 員	現議員数 (0) 13	条例定数 [ ] 14	任 期 平成 27. 10. 8	地域指定 (農) (部)	

(平成27年7月1日現在)

**【人 口】**

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	16, 858	4, 626
17. 10. 1 (国調)	16, 495	4, 844
22. 10. 1 (国調)	16, 021	4, 912
27. 3. 末 (住基)	15, 564	5, 864

**【産業構造】 (22.10国調)**

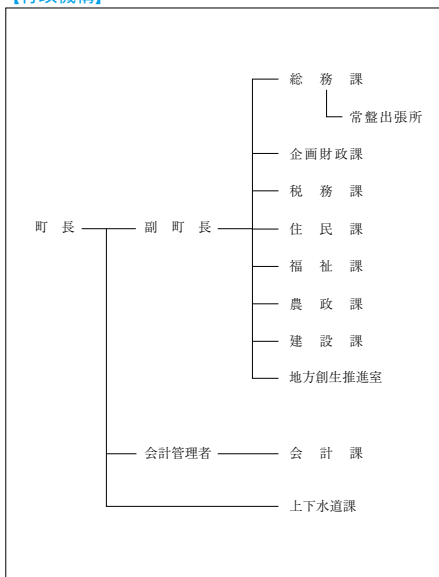
(人、%)

区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	2, 186	26. 5
第2次産業	1, 562	18. 9
第3次産業	4, 514	54. 6
計 (分類不能分含む)	8, 281	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

**【人口動態】 (22.10国調)**

人口密度	430.0 人/km <sup>2</sup>
人口伸率	△ 3.6 %
0～14歳人口割合	12.3 %
65歳以上人口割合	27.5 %

**【行政機構】**

**【行政区域面積】 (26.10.1現在)**

37.29 km <sup>2</sup>
-----------------------

**【職員数】 (26.4.1現在)**

(人)

普 通 会 計 計	127
一 般 行 政 部 門	104
特 別 行 政 部 門	23
公 営 企 業 等 会 計 計	19
合 計	146

**【一般行政職平均給料月額等】 (26.4.1現在)**

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3, 218
平均年齢 ( 歳 )	44. 2
平均経験年数 ( 年 )	22. 4

### 【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	27年度 当 初	構成比	25年度 決 算	構成比
歳 入 計	7,070	100.0	10,598	100.0
地 方 税	1,042	14.7	1,095	10.3
地 方 交 付 税	3,265	46.2	3,744	35.3
国・県支出金	1,409	19.9	2,934	27.7
地方債(臨財債除く)	300	4.2	1,698	16.0
臨時財政対策債	220	3.1	287	2.7
繰 入 金	196	2.8	128	1.2
そ の 他	638	9.0	712	6.7
歳 出 計	7,070	100.0	10,401	100.0
義 務 的 経 費 計	3,593	50.8	3,597	34.6
人 件 費	1,154	16.3	1,123	10.8
扶 助 費	1,113	15.7	1,156	11.1
公 債 費	1,326	18.8	1,318	12.7
投 資 的 経 費 計	761	10.8	3,495	33.6
普 通 建 設 事 業 費	761	10.8	3,484	33.5
そ の 他 経 費 計	2,716	38.4	3,309	31.8
物 件 費	904	12.8	961	9.2
補 助 費 等	974	13.8	1,004	9.7
繰 出 金	685	9.7	625	6.0
そ の 他	153	2.2	719	6.9

### 【財政指数】

(25年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	5,109
財政力指数	0.260
経常収支比率	84.8
基金現在高	3,178
財政調整基金	1,303
減債基金	253
対標準財政規模 <sup>※</sup>	30.5%
その他特定目的基金	1,622
地方債現在高(臨財債含む)	12,814
地方債現在高(臨財債除く)	9,253

※対標準 =  $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$   
財政規模

### 【健全化判断比率】

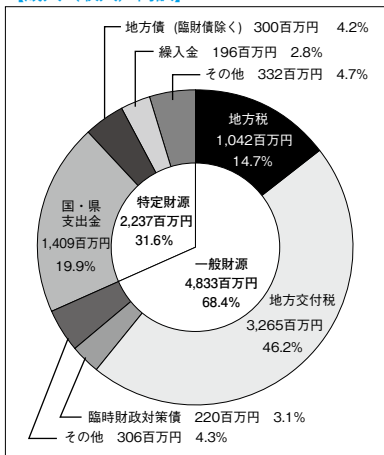
(25年度決算)(%)

実質赤字比率	- (14.93)
連結実質赤字比率	- (19.93)
実質公債費比率	14.3 (25.0)
将来負担比率	114.5 (350.0)

( )内は早期健全化基準

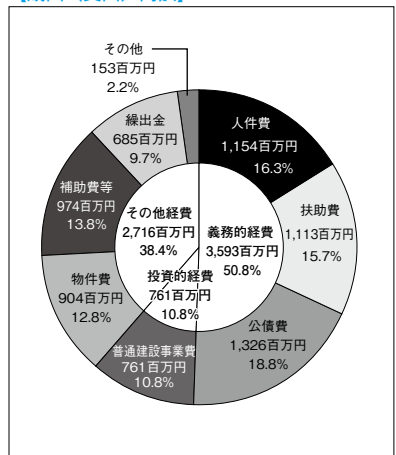
### 【歳入(収入)内訳】

(27年度当初予算)



### 【歳出(支出)内訳】

(27年度当初予算)



【財政比較分析表】 (25年度普通会計決算)

項 目	藤崎町	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.26	0.31	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	84.8	85.6	89.4
公債費負担の状況（実質公債費比率）	14.3	12.4	13.8
将来負担の状況（将来負担比率）	114.5	58.8	101.0
給与水準（ラスパイレース指数）	94.7	94.9	95.6
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	8.01	10.52	6.71
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	129,145	167,796	115,624

【税収の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	1,095	415	52	467	163	252	51	466	162
(構成比)	(100.0)	(37.9)	(4.7)	(42.6)	(14.9)	(23.0)	(4.7)	(42.6)	(14.8)
徴収率	92.2	93.6	98.4	94.1	88.5	88.5	88.5	88.5	98.0

【公営企業会計の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	351	327	24		—
下水道事業会計	218	208	10	129	—
農業集落排水事業会計	254	243	11	166	—

【公共施設整備状況】

(%, m<sup>2</sup>)

道 路 改 良 率	62.1
道 路 舗 装 率	60.7
都市公園等（人口1人当たり面積）	5.1
上 水 道 等 普 及 率	99.5
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	97.0

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	3
	幼 稚 園	1		プ ール	0
	小 学 校	3		陸上競技場	1
	中 学 校	2		野 球 場	2
文 化	市民会館等	1	医 療	病院	1
	公 民 館	6		(病床数)	(149)
	図 書 館	1		診 療 所	14

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

### 【平成27年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
町営住宅建設事業	現在の町営住宅が老朽化したため、新たな建て替えを行う	259
藤崎陶芸ハウス改築事業	老朽化が著しい陶芸ハウスを高齢者にも利用しやすいように改築し、生涯学習活動の拠点とすることで、地域の町づくりの推進を図る	16
避難施設再生可能エネルギー等導入事業	災害等で電力供給が遮断された場合でも、災害時の避難所として最低限の機能を維持するため、太陽光パネル及び蓄電池を整備する	96

### 【平成27年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
ふじさき地域活性化助成金	地域活性化に資する活動を行う団体に対し、助成金を交付する等の支援を行うことで、地域課題の解決を促し、一層の地域活性化を図る	1,750
りんご交信攪乱剤設置事業	りんご生産における安心安全な生産体制の構築のため、交信攪乱剤を使用した減農薬栽培を実施する者に対し、補助金を交付する	2,078
農産物拠点づくり事業	農業の6次産業化による「しごと」づくりを推進し、農産物のブランド化や販路の拡大等に取り組むことで、地域産業の競争力を強化する	4,519

### 【祭・行事】

ふじワングランプリ（6月末）、津軽花火大会（8月20日）、ふじさき秋まつり（11月）、常盤八幡宮年縄奉納行事（1月1日）
--

### 【主な施設】


ふれあいずーむ館、唐糸御前史跡公園、常盤ふるさと資料館あすか、コミュニティプラザ「ぼっぼら」、農産物直売施設「食彩ときわ館」
--

### 【名所・旧跡・著名人】

名 所	白鳥飛来地、八幡宮、藤崎城址、唐糸塚、福田宮堰神社、五輪盛、徳下いちいの木
旧 跡	
著 名 人	唐牛宏（国立天文台教授）、戸崎節子（水墨画家）、高木志朗（版画家）、円平仁（版画家）

### 【名産・特産品】

農 林 水 産 物	りんご（「ふじ」発祥の地）、つがるロマン（有機米）、ときわにんにく、トマト
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	

	所在地 〒038-0292 大鰐町大字大鰐字羽黒館5-3 電 話 (0172) 48-2111 F a x (0172) 47-6742		木 はぎかつら	花 つつじ	鳥 うぐいす
	首 長 やまだ としのぶ <b>山田 年伸</b> (63歳) 第2期 任期30. 7. 21		姉妹都市提携 ノーバイ市・アメリカ・H 3. 12. 20		
副町長	—	議 長	渡辺 久一郎		
議 員	現議員数 (0) 12	条例定数 [ ] 12	任 期 平成 30. 12. 31		
			沿革 昭29. 7. 1 合併 大鰐町 蔵館町 昭39. 4. 1 境界変更 弘前市大字森山 大字小金 崎字桜の木の一部 大字八幡館の一部 大字鯖石の一部		
			地域指定 (過) (辺) (集) (農) (郷)		

(平成27年7月1日現在)

### 【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	12, 881	3, 921
17. 10. 1 (国調)	11, 921	3, 794
22. 10. 1 (国調)	10, 978	3, 648
27. 3. 末 (住基)	10, 457	4, 274

### 【産業構造】 (22.10国調)

(人、%)

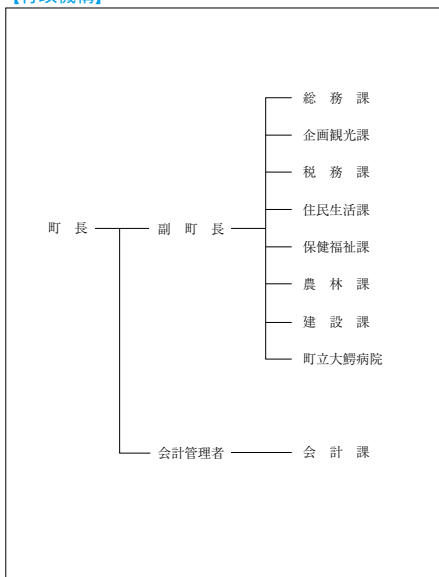
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	1, 171	22. 2
第2次産業	984	18. 7
第3次産業	3, 109	59. 1
計 (分類不能分含む)	5, 264	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

### 【人口動態】 (22.10国調)

人口密度	67. 2 人/km <sup>2</sup>
人口伸率	△ 7. 9 %
0～14歳人口割合	9. 7 %
65歳以上人口割合	33. 5 %

### 【行政機構】



### 【行政区域面積】 (26.10.1現在)

163. 43 km <sup>2</sup>
-------------------------

### 【職員数】 (26.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	78
一 般 行 政 部 門	68
特 別 行 政 部 門	10
公 営 企 業 等 会 計 計	64
合 計	142

### 【一般行政職平均給料月額等】 (26.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	2, 663
平均年齢 ( 歳 )	42. 8
平均経験年数 ( 年 )	21. 3

### 【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	27年度 当 初	構成比	25年度 決 算	構成比
歳 入 計	5,043	100.0	5,818	100.0
地 方 税	690	13.7	739	12.7
地 方 交 付 税	2,814	55.8	3,169	54.5
国・県支出金	782	15.5	989	17.0
地方債(臨財債除く)	153	3.0	228	3.9
臨時財政対策債	180	3.6	216	3.7
繰 入 金	12	0.2	12	0.2
そ の 他	412	8.2	465	8.0
歳 出 計	5,043	100.0	5,620	100.0
義 務 的 経 費 計	1,765	35.0	2,071	36.9
人 件 費	706	14.0	692	12.3
扶 助 費	354	7.0	576	10.2
公 債 費	705	14.0	803	14.3
投 資 的 経 費 計	334	6.6	693	12.3
普通建設事業費	319	6.3	595	10.6
そ の 他 経 費 計	2,944	58.4	2,856	50.8
物 件 費	615	12.2	480	8.5
補 助 費 等	1,219	24.2	934	16.6
繰 出 金	959	19.0	906	16.1
そ の 他	151	3.0	536	9.5

### 【財政指数】

(25年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	3,839
財政力指数	0.206
経常収支比率	85.7
基金現在高	1,557
財政調整基金	453
減債基金	963
対標準財政規模 <sup>※</sup>	36.9%
その他特定目的基金	141
地方債現在高(臨財債含む)	10,579
地方債現在高(臨財債除く)	8,174

※対標準 =  $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$   
財政規模

### 【健全化判断比率】

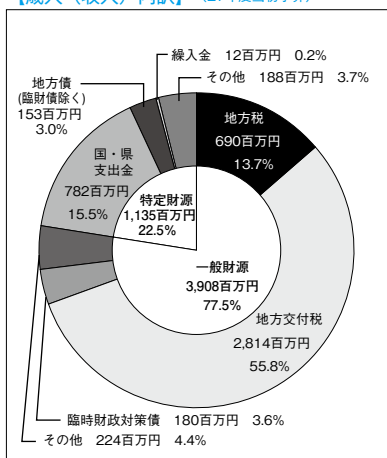
(25年度決算)(%)

実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	23.8 (25.0)
将来負担比率	277.0 (350.0)

( ) 内は早期健全化基準

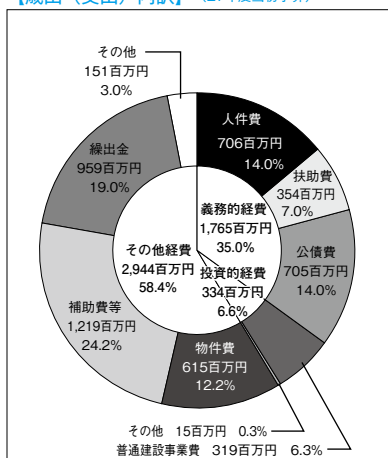
### 【歳入(収入)内訳】

(27年度当初予算)



### 【歳出(支出)内訳】

(27年度当初予算)





**【財政比較分析表】** (25年度普通会計決算)

項 目	大鰐町	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.21	0.26	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	85.7	84.6	89.4
公債費負担の状況（実質公債費比率）	23.8	12.5	13.8
将来負担の状況（将来負担比率）	277.0	55.2	101.0
給与水準（ラスパイレス指数）	82.7	94.8	95.6
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	7.15	11.27	6.71
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	104,835	185,799	115,624

**【税収の状況】** (25年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	739	229	19	248	105	189	76	370	121
(構成比)	(100.0)	(31.0)	(2.6)	(33.6)	(14.2)	(25.5)	(10.3)	(50.0)	(16.4)
徴収率	77.4	90.7	87.3	90.5	67.3	67.3	67.3	67.3	91.9

**【公営企業会計の状況】** (25年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
病院事業会計	818	797	21	259	—
会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
温泉事業特別会計	24	19	5		—
簡易水道事業特別会計	3	1	2		—
公共下水道事業特別会計	443	442	1	211	—
スキー場事業特別会計	72	72	0	11	—

**【公共施設整備状況】**

(%、㎡)

道 路 改 良 率	56.3
道 路 舗 装 率	67.1
都市公園等（人口1人当たり面積）	239.4
上 水 道 等 普 及 率	91.1
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	66.4

**【福祉・教育・文化・医療施設】**

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	0
	幼 稚 園	1		プ ー ル	1
	小 学 校	4		陸上競技場	0
	中 学 校	1		野 球 場	1
文 化	市民会館等	0	医 療	病院	1
	公 民 館	1		(病床数)	(60)
	図 書 館	0		診 療 所	11

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

### 【平成27年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
避難施設再生可能エネルギー導入事業	大鰐小学校への太陽光発電設備設置	42
道路改良及び橋梁改修事業	側溝整備及び舗装整備並びに長寿命化修繕計画に基づく橋梁改修	60
流融雪溝整備事業	流融雪溝が未整備である三ツ目内・居士・苫木・唐牛・森山地区への流融雪溝の整備	26
消防屯所整備事業	老朽化が深刻となっている早瀬野地区消防屯所の新築	15
スキー大会運営強化事業	大鰐温泉スキー場における老朽化した圧雪車について、新規整備により今後開催予定のスキー大会運営の強化を図る	55

### 【平成27年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
大鰐地域活性化商工観光事業	大鰐町の四季を彩る各種イベント等の開催に係る経費について補助する	3,356
おもてなし足湯整備事業	町の玄関口であるJR大鰐温泉駅前へのほっこりポカポカ足湯整備	8,500
図書ネットワーク化事業	利用者の利便性向上を図るため、中央公民館及び町内小中学校へ図書管理システムを導入する	17,186
小中学校スキー振興事業	スキー振興を目的とした町内小中学校児童・生徒（生けるスキーヤー）の大鰐温泉スキー場におけるリフト利用料について助成する	2,000
全国高等学校スキー大会補助金	大鰐温泉スキー場において今冬開催予定である全国高等学校スキー大会の運営経費について補助する	5,000

### 【祭・行事】

大鰐温泉つつじまつり 5月下旬～6月上旬・万国ホラ吹き大会（6月上旬）・大鰐温泉サマーフェスティバル（7月中旬～8月中旬）、観光りんご園（9月～）、大鰐温泉ちどりあし祭（9月中旬）・アップルフェア（11月上旬）
---

### 【主な施設】

大鰐あじら公園、大鰐温泉スキー場、国民休養地あじらの森キャンプ場、大鰐町地域交流センター「come」
--

### 【名所・旧跡・著名人】

名 所	県立自然公園「茶白山公園」、大円寺、石の塔、早瀬野ダム
旧 跡	
著 名 人	増田手古奈（俳人）、間垣親方（第五十六代横綱若乃花）

### 【名産・特産品】

農 林 水 産 物	大鰐温泉もやし、おおわに自然薯、大鰐高原りんご、青森シャモロック
伝 統 工 芸 品	大鰐こけし
そ の 他	あじら餅、茶臼餅、大鰐煎餅、マルシチ味噌・醤油、大鰐木炭、



	所在地 〒038-1113 田舎館村大字田舎館字中辻123-1 電 話 (0172) 58-2111 F a x (0172) 58-4751		木 サイカチ	花 稲の花	鳥 ー
	首 長 すずき こうゆう 鈴木 孝雄 (78歳) 第3期 任期28. 11. 17		沿革 昭30. 4. 1 合併 田舎館村 光田寺村 昭30. 11. 3 境界変更 常盤村大字徳下の一部 昭31. 8. 10 境界変更 尾上町大字大袋 昭34. 6. 10 境界変更 黒石市大字追子野木の一部 昭54. 8. 1 境界変更 藤崎町大字藤越の一部		
副村長	葛西 幸男	議 長	阿部 潤司		
議 員	現議員数 (0) 9	条例定数 [8] 10	任 期 平成 27. 9. 30		
			地域指定 (農) (部)		

(平成27年7月1日現在)

### 【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	8, 835	2, 343
17. 10. 1 (国調)	8, 541	2, 402
22. 10. 1 (国調)	8, 153	2, 406
27. 3. 末 (住基)	8, 145	2, 655

### 【産業構造】 (22.10国調)

(人、%)

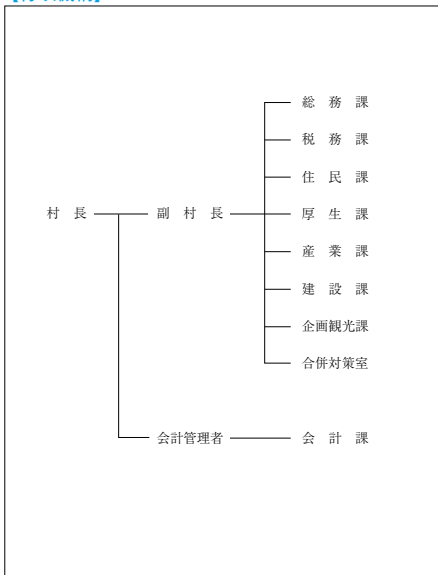
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	961	23. 2
第2次産業	940	22. 7
第3次産業	2, 235	54. 0
計 (分類不能分含む)	4, 140	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

### 【人口動態】 (22.10国調)

人口密度	365. 4 人/km <sup>2</sup>
人口伸率	△ 4. 5 %
0～14歳人口割合	11. 5 %
65歳以上人口割合	28. 4 %

### 【行政機構】



### 【行政区域名積】 (26.10.1現在)

22. 35 km <sup>2</sup>
------------------------

### 【職員数】 (26.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	70
一 般 行 政 部 門	57
特 別 行 政 部 門	13
公 営 企 業 等 会 計 計	9
合 計	79

### 【一般行政職平均給料月額等】 (26.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	2, 650
〃 平均年齢 ( 歳 )	37. 2
〃 平均経験年数 ( 年 )	15. 8

### 【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	27年度 当 初	構成比	25年度 決 算	構成比
歳 入 計	3,392	100.0	4,289	100.0
地 方 税	552	16.3	583	13.6
地 方 交 付 税	1,568	46.2	1,809	42.2
国・県支出金	648	19.1	813	19.0
地方債(臨財債除く)	38	1.1	274	6.4
臨時財政対策債	100	2.9	143	3.3
繰 入 金	157	4.6	163	3.8
そ の 他	329	9.7	504	11.8
歳 出 計	3,392	100.0	4,082	100.0
義 務 的 経 費 計	1,657	48.9	1,725	42.3
人 件 費	634	18.7	638	15.6
扶 助 費	645	19.0	550	13.5
公 債 費	378	11.1	537	13.2
投 資 的 経 費 計	220	6.5	866	21.2
普通建設事業費	220	6.5	864	21.2
そ の 他 経 費 計	1,515	44.7	1,491	36.5
物 件 費	531	15.7	347	8.5
補 助 費 等	703	20.7	663	16.2
繰 出 金	229	6.8	286	7.0
そ の 他	52	1.5	195	4.8

### 【財政指数】

(25年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	2,496
財政力指数	0.249
経常収支比率	88.2
基金現在高	1,166
財政調整基金	1,019
減債基金	3
対標準財政規模 <sup>※</sup>	40.9%
その他特定目的基金	145
地方債現在高(臨財債含む)	3,567
地方債現在高(臨財債除く)	1,679

※対標準 =  $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$   
財政規模

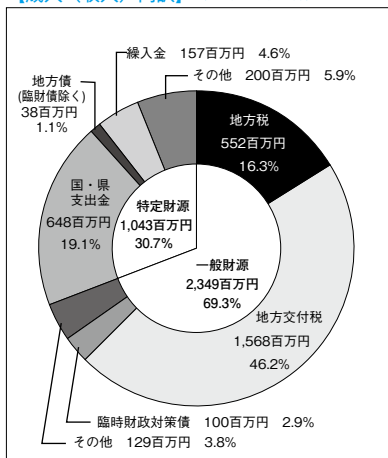
### 【健全化判断比率】

(25年度決算)(%)

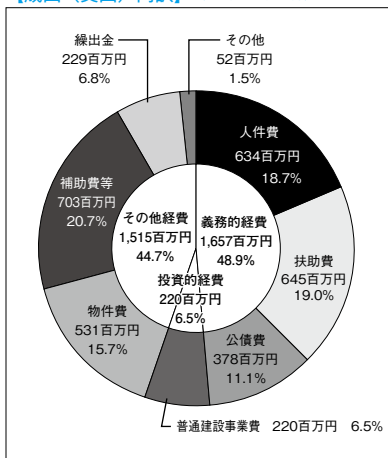
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	19.0 (25.0)
将来負担比率	78.5 (350.0)

( ) 内は早期健全化基準

### 【歳入(収入)内訳】 (27年度当初予算)



### 【歳出(支出)内訳】 (27年度当初予算)



【財政比較分析表】 (25年度普通会計決算)

項 目	田舎館村	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.25	0.24	0.32
財政構造の弾力性（経常収支比率）	88.2	81.0	89.4
公債費負担の状況（実質公債費比率）	19.0	9.8	13.8
将来負担の状況（将来負担比率）	78.5	—	101.0
給与水準（ラスパイレース指数）	94.2	95.7	95.6
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	8.39	15.05	6.71
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	108,077	247,943	115,624

【税収の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	583	207	28	235	80	142	44	266	82
(構成比)	(100.0)	(35.5)	(4.8)	(40.3)	(13.7)	(24.4)	(7.5)	(45.6)	(14.1)
徴収率	95.0	97.1	97.3	97.1	92.0	92.0	92.0	92.0	99.3

【公営企業会計の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	159	156	3	12	—
下水道事業会計	309	214	95	69	—
農業集落排水事業会計	25	29	△4	3	—

【公共施設整備状況】

(%, m<sup>2</sup>)

道 路 改 良 率	57.0
道 路 舗 装 率	60.2
都市公園等（人口1人当たり面積）	7.3
上 水 道 等 普 及 率	99.5
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	98.2

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	2
	幼 稚 園	0		プ ール	0
	小 学 校	1		陸上競技場	0
	中 学 校	1		野 球 場	0
文 化	市民会館等	1	医 療	病 院	0
	公 民 館	1		(病床数)	(0)
	図 書 館	0		診 療 所	4

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

### 【平成27年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
村道舗装補修事業	舗装の損傷の激しい幹線道路の舗装補修工事を実施し、安全な道路交通の確保を図る	60
太陽光発電設備等設置事業	避難所及び災害対策本部(庁舎)へ太陽光発電設備等を設置し、CO2排出削減及び災害時の地域住民に不可欠な生活機能の維持を図る	37
除雪機械整備事業	購入後15年以上経過した除雪機械の計画的更新を行い、冬期間の交通確保・交通安全を図る	27
高橋線側溝整備事業	既存の老朽化した用水兼用の道路側溝を入替え蓋掛けし、道路幅と安全な歩行空間の確保を図る	12
前田屋敷17号線道路改良事業	地権者から用地を提供してもらい、軽自動車しか通れないような狭小路線における交通の不便を解消するため、道路の拡幅を図る	11

### 【平成27年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
全階層保育料軽減事業	村で定める保育料徴収基準額を国の徴収基準から概ね3割減額することにより、安心して子育てのできる環境を整え、出生率の向上を図る	33,765
田んぼアート関連事業	観光資源である田んぼアートの制作・活用を通じて、地域住民の一体感の醸成や、外部への各種情報発信を行う	32,726
稲わら焼却防止対策事業	稲わらの有効活用促進事業を実施し、有機農業の促進や環境汚染、健康被害の抑制を図る	5,223
大腸がん無料検診事業	大腸がん検診の自己負担分を村で全額負担することにより、検診受診率や平均寿命の向上を図る	2,204
小学校英語指導員招へい事業	英語が必修科目とされていない小学校4年生以下の児童に対し、英語とふれ合う場を週2回設けることで、豊かな国際感覚を養う	2,100

### 【祭・行事】

田植え体験ツアー（5月下旬）、田んぼアート見頃（7月中旬～8月中旬）、稲刈り体験ツアー（9月下旬）、収穫感謝祭とシクラメン市（11月中旬）、弥生の里風揚げ大会（2月上旬）
---

### 【主な施設】


道の駅いなかだて「弥生の里」、埋蔵文化財センター、博物館、田舎館村展望台、弥生の里展望所、ふれあいセンター、克雪トレーニングセンター、総合案内所遊稲の館
--

### 【名所・旧跡・著名人】

名 所	十一面観音像（県重文、円空作）
旧 跡	垂柳遺跡（国史跡）
著 名 人	田澤茂（画家）、元横綱榊ノ海（大相撲）、鈴木喜代春（作家）

### 【名産・特産品】

農 林 水 産 物	米、祝い亀、シクラメン、スチューベンジュース、いちご
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	

	所在地 〒038-3692 板柳町大字板柳字土井239-3 電 話 (0172) 73-2111 F a x (0172) 73-2120			木 楓	花 りんごの花	鳥 ー
	首 長 なりた まこと <b>成田 誠</b> (62歳) 第1期 任期31. 4. 29			姉妹都市提携 虫 マメコバチ		
	副町長 村上 孝夫 議 長 安田 弘			ヤキマ市 米国ワシントン州 S 47. 2. 3 友好都市提携 昌平区 中国北京市 H 5. 6. 23		
	議 員	現議員数 (1) 12	条約定数 [ ] 12	任 期 平成 28. 3. 9	沿革 昭30. 3. 10 合併 板柳町 小阿弥村 畑岡村 沿川村 昭31. 2. 12 境界変更 藤崎町大字下俵外字東豊田、 大字木塚字北亀田の一部 昭33. 11. 1 境界変更 鶴田町大字石野、野中 (字梅林、鶴住の一部を除く)	
				地域指定	Ⓐ Ⓑ Ⓒ	

(平成27年7月1日現在)

**【人 口】**

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
12. 10. 1 (国調)	16, 840	4, 828
17. 10. 1 (国調)	16, 222	4, 858
22. 10. 1 (国調)	15, 227	4, 770
27. 3. 末 (住基)	14, 502	5, 472

**【産業構造】 (22.10国調)**

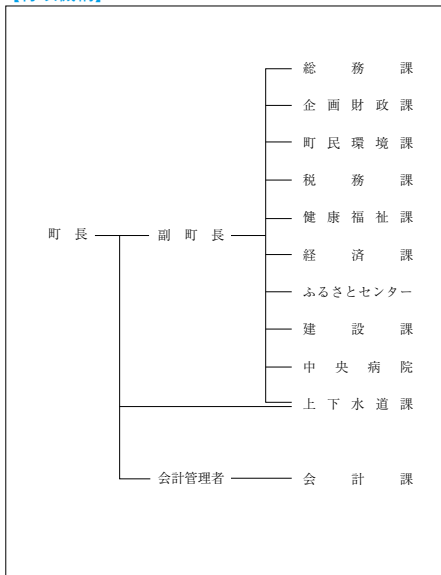
(人、%)

区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	3, 119	38. 5
第2次産業	1, 320	16. 3
第3次産業	3, 652	45. 1
計 (分類不能分含む)	8, 221	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

**【人口動態】 (22.10国調)**

人口密度	364. 2 人/km <sup>2</sup>
人口伸率	△ 6. 1 %
0～14歳人口割合	11. 5 %
65歳以上人口割合	29. 4 %

**【行政機構】**

**【行政区域名積】 (26.10.1現在)**

41. 88 km <sup>2</sup>
------------------------

**【職員数】 (26.4.1現在)**

(人)

普 通 会 計 計	102
一 般 行 政 部 門	81
特 別 行 政 部 門	21
公 営 企 業 等 会 計 計	63
合 計	165

**【一般行政職平均給料月額等】 (26.4.1現在)**

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3, 021
〃 平均年齢 ( 歳 )	41. 8
〃 平均経験年数 ( 年 )	20. 8

### 【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	27年度 当 初	構成比	25年度 決 算	構成比
歳 入 計	5,552	100.0	6,221	100.0
地 方 税	849	15.3	902	14.5
地 方 交 付 税	2,470	44.5	2,952	47.5
国・県支出金	1,141	20.6	1,058	17.0
地方債(臨財債除く)	10	0.2	31	0.5
臨時財政対策債	180	3.2	232	3.7
繰 入 金	385	6.9	435	7.0
そ の 他	517	9.3	611	9.8
歳 出 計	5,552	100.0	5,960	100.0
義 務 的 経 費 計	2,663	48.0	2,524	42.3
人 件 費	1,013	18.2	1,043	17.5
扶 助 費	1,156	20.8	986	16.5
公 債 費	494	8.9	495	8.3
投 資 的 経 費 計	151	2.7	267	4.5
普通建設事業費	151	2.7	267	4.5
そ の 他 経 費 計	2,738	49.3	3,169	53.2
物 件 費	660	11.9	524	8.8
補 助 費 等	1,139	20.5	1,139	19.1
繰 出 金	790	14.2	699	11.7
そ の 他	149	2.7	807	13.5

### 【財政指数】

(25年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	4,014
財政力指数	0.242
経常収支比率	81.9
基金現在高	1,826
財政調整基金	483
減債基金	896
対標準財政規模 <sup>※</sup>	34.4%
その他特定目的基金	447
地方債現在高(臨財債含む)	4,900
地方債現在高(臨財債除く)	2,322

※対標準 =  $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$   
財政規模

### 【健全化判断比率】

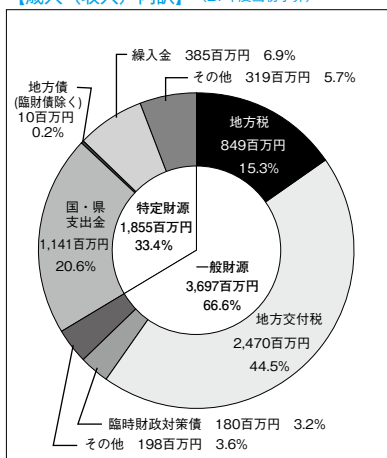
(25年度決算)(%)

実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	13.1 (25.0)
将来負担比率	119.9 (350.0)

( ) 内は早期健全化基準

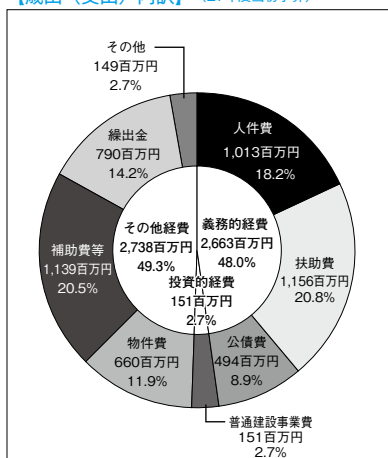
### 【歳入(収入)内訳】

(27年度当初予算)



### 【歳出(支出)内訳】

(27年度当初予算)





【財政比較分析表】 (25年度普通会計決算)

項 目	板柳町	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.24	0.31	0.32
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	81.9	85.6	89.4
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	13.1	12.4	13.8
将来負担の状況 (将来負担比率)	119.9	58.8	101.0
給与水準 (ラスパイレス指数)	93.6	94.9	95.6
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	6.80	10.52	6.71
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	98,941	167,786	115,624

【税収の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	902	344	32	376	111	223	42	376	150
(構成比)	(100.0)	(38.1)	(3.6)	(41.7)	(12.3)	(24.7)	(4.7)	(41.7)	(16.6)
徴収率	86.2	89.6	94.7	90.0	78.9	79.2	79.2	79.1	97.9

【公営企業会計の状況】 (25年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	292	250	43	34	—
板柳中央病院事業会計	930	898	32	348	—
公共下水道事業会計	234	222	12	192	—
会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
農業集落排水事業特別会計	357	357	0	139	—

【公共施設整備状況】

(%, m<sup>2</sup>)

道 路 改 良 率	49.9
道 路 舗 装 率	60.2
都市公園等 (人口1人当たり面積)	6.2
上 水 道 等 普 及 率	99.5
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	85.2

【福祉・教育・文化・医療施設】

(カ所)

福祉・教育	保育所	0	文化	体育館	1
	幼稚園	1		プール	2
	小学校	4		陸上競技場	0
	中学校	1		野球場	1
文化	市民会館等	2	医療	病院	1
	公民館	1		(病床数)	(87)
	図書館	1		診療所	13

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

### 【平成27年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
乳幼児医療費給付金	乳幼児の健康の保持増進及び出生児環境の整備を図るため、就学前乳幼児の医療費を全額助成する。	19
大豆生産加入促進補助金	収益性の高い大豆の作付面積拡大を促進するため、生産組合への新規加入者の大豆作付面積に対して補助。(5千円/10a)	1
交信攪乱剤購入助成事業費補助金	環境に優しい、安全・安心なりんご作りを推進するため、交信攪乱剤による防除を行うりんご生産者に対し補助金を交付する。	5
再生可能エネルギー等導入推進事業	災害時における地域の防災拠点としての役割と避難施設の機能を維持することを目的に板柳中学校に太陽光発電システムを整備する。	48
公共下水道事業	公共用水域の水質保全及び地域住民の生活環境の改善を図るために、平成2年度から事業に着手し、町内各地区を随時整備する。	125

### 【平成27年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
子宝祝金事業	次代を担う子どもたちの出生を祝い、健やかな成長と育児環境の安定のため、第二子5万円、第三子以降10万円の祝金を贈る。	3,100
国際交流推進事業	町と姉妹都市提携しているアメリカ合衆国ワシントン州ヤキマ市及び友好協定を締結している中国北京市昌平区との交流を推進する。	7,819
りんごの里いたやなぎまつり補助金	りんご灯まつり、雪まつりを振興することにより町の発展及び地域の活性化を図ることを目的に、補助金を交付する。	7,200
りんごの里いたやなぎまるかじりウォーク実行委員会交付金	健康づくりの一環として人気のある「ウォーキング」の板柳大会「りんごの里まるかじりウォーク」開催に係る経費を支援する。	1,100
板柳町除雪サポート活動モデル事業	冬期間の住民生活向上を図るため、町内会による除雪機を使用した除雪活動の除雪機燃料費相当額を助成し、地域の除雪活動を支援する。	600

### 【祭・行事】

りんご灯まつり(8月8日～10日)、クラフト小径(10月第1土曜日・日曜日)、りんごの里板柳まるかじりウォーク(10月第2日曜日)、雪まつり(2月11日)
---

### 【主な施設】

板柳町ふるさとセンター、板柳町多目的ホール「あぶる」、老人憩の家「いきいきセンター」、国民健康保険板柳中央病院
---

### 【名所・旧跡・著名人】

名 所	海童神社、工藤忠(旧満州国皇帝の侍衛長)生家「皇帝の森」
旧 跡	古館城址
著 名 人	桜錦(大相撲)、追風海(同)、高見盛(同、現・振分親方)、松山忠三(水彩画家)、福士加代子(陸上選手)

### 【名産・特産品】

農 林 水 産 物	りんご(9月上旬～11月中旬)、いたや毛豆
伝 統 工 芸 品	りんご樹皮細工、りんご草木染め、板柳焼
そ の 他	りんご加工品(ジュース、ジャム、ドレッシング、ソース、ケチャップ、ファイバークッキー、ジュレ、完熟りんご黒酢)